

令和4年度第2回高知県食育連携推進協議会

日時：令和5年2月21日（火）午後2時～午後4時

方法：オンライン会議

（会場：高知城ホール 2階 会議室）

会次第

1 開 会

2 議 事

（1）第3期高知県食育推進計画進捗状況について

- ・プロセス指標一覧 <資料1>
- ・進捗状況（担当課） <資料2>
- ・進捗状況（委員） <資料3>
- ・当初計画一覧（第1回資料） <参考資料1>

（2）令和4年度食育月間等の取組実績について <参考資料2>

（3）第4期高知県食育推進計画策定について <資料4>

3 閉 会

令和4年度第2回食育連携推進協議会 出席者名簿

委員

分野		所属・職名	氏名(敬称略)	備考
消費者			南 まりな	Web参加
生産者 事業者	生産者	高知県農村女性リーダーネットワーク 副会長	丸田 奈都美	会場
	流通業者	高知県農業協同組合 総括本部 組織人事部 部長	大坪 一彦	欠席
	販売者	株式会社サニーマート 営業企画CR	有光 みちよ	Web参加
地域食育活動関係者		高知県食生活改善推進協議会 会長	津野 美也	会場
		NPO法人地域サポートの会さわやか高知 理事長	三谷 英子	会場
		公益社団法人 高知県栄養士会 会長	新谷 美智	会場
教育・学校関係者		高知県市町村教育委員会連合会 事務局長 (南国市教育委員会 学校教育課 主監)	高橋 雅兄	Web参加
		高知県学校栄養士会 会長	掛水 和美	Web参加
		高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会 副会長	齊藤 雄也	欠席
		高知県保育士会 理事	宮 恭子	会場
学識経験者		高知県立大学健康栄養学部 教授	荒牧 礼子	会場

任期:令和3年4月1日～令和5年3月31日

担当課

部局名等	課名	職名	氏名	備考
健康政策部	薬務衛生課	主査	森田 春花	
農業振興部	農産物マーケティング 戦略課	チーフ (6次産業化担当)	小原 容子	
水産振興部	水産業振興課	チーフ (内水面振興担当)	青野 怜史	
		主事	大野 太暉	
教育委員会 事務局	幼保支援課	指導主事	泥谷 真里	
	生涯学習課	主任社会教育主事	山口 絵里奈	
	保健体育課	指導主事	河野 佳奈	
健康政策部	保健政策課 (事務局)	課長	濱田 仁	
		保健推進監	酒井 美枝	
		チーフ (血管病対策担当)	吉松 恵	
		主幹	箭野 しづこ	

高知県食育連携推進協議会設置要綱

(目的)

第1条 本県における食育の推進を図るため、高知県食育連携推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(任務)

第2条 協議会は、次の事項について協議するものとする。

- (1) 食に関する関係団体等との連携に関すること
- (2) 食育推進計画の推進に関すること
- (3) その他食育の推進に関する必要な事項

(委員)

第3条 協議会の委員は、消費者及び生産者・事業者、地域食育活動関係者、教育・学校関係者、学識経験者をもって構成し、知事が委嘱する。

(組織)

第4条 協議会は、委員12名以内で組織する。

2 協議会には、専門部会を置き、協議することができる。

- (1) 専門部会の委員は、会長が指名して決定する。
- (2) 専門部会は、協議に必要があると認める場合には、必要に応じて委員の出席を求め、助言及び意見を聞くことができる。
- (3) 専門部会で協議し、調整した事項は、協議会へ報告すること。

(会長及び副会長)

第5条 協議会には、会長1名及び副会長1名を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、協議会の会務を統括し、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代理する。
- 4 専門部会には、会長の指名により部会長1名を置く。
- 5 部会長は、専門部会の会務を統括し、専門部会を代表する。

(委員の任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。

- 2 委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 委員は再任することができる。

(会議)

第7条 協議会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の3分の2の出席により成立するものとする。
- 3 専門部会の会議は、必要に応じて部会長が招集し、部会長が議長となる。
- 4 委員はやむを得ない事情により会議に出席できない場合は、会長または部会長の了解を得て、代理人を会議に出席させることができる。

(意見の聴取)

第8条 協議会は、必要に応じて助言及び意見を得るため委員以外の者の出席を求めることができる。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、高知県健康政策部保健政策課で行う。

(雑則)

第10条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が定める。

附則

- 1 この要綱は、平成19年11月1日から施行する。
- 2 平成18年6月28日から施行の高知県食育推進協議会設置要綱は廃止する。

附則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年3月13日から施行する。

附則

この要綱は、平成24年8月29日から施行する。

附則

この要綱は、令和4年6月15日から施行する。

第 3 期高知県食育推進計画 プロセス指標一覧

プロセス指標 (目標達成に向けた経過指標)	現状値 (平成28年度)	令和 3 年度	令和4年度	プロセス指標値 (令和 5 年度)	影響評価
3 歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合	92.2%	99.6%	100%	100%	全ての保育所・幼稚園で実施できているが、22時以降就寝の3歳児の割合は昨年度よりやや増加傾向にある。基本的生活習慣の定着に向け、取組を継続する。
食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合 (※総数は県内公立小学校数)	39%	45.1% (83校)	49.5% (91校)	50%	食育講座実施後(小学生)の朝食欠食率は約7割が維持・改善している。この結果を踏まえ、朝食欠食率の高い学校で実施できるよう教育委員会と協働で取り組む。
生活リズム名人認定割合	H26:取組学校園所数 244校 認定者 38.3% H27:取組学校園所数 214校 認定者 39.6% H28:取組学校園所数 326校 認定者 43.9%	取組学校園数 355校 認定者 39.9%	—	取組学校園所数 330校 認定者 45%	—
食育イベントの取組	51回/年	50回/年	53回/年	50回以上/年	全市町村で実施し、対面で啓発できた。
土佐の料理伝承人による郷土料理伝承講座	2回/年	3回/年	2回/年 (R5 2 末時点)	3回/年	伝承講座は定着してきたが、郷土料理の技術継承のため、調理に関わる人を対象とした地域版の講座として開催

プロセス指標 (目標達成に向けた経過指標)	現状値 (平成28年度)	令和3年度	令和4年度	プロセス指標値 (令和5年度)	影響評価
消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数	88回 (平成23～27年度の平均)	21回	33回	90回以上	講習会による影響の評価は困難 (参考：R4発生の食中毒のうち原因施設が"家庭"であるもの：1件) コロナ感染症による消費者の活動自粛が講習回数の減少となったが、ニーズに応じた実施はできている。
消費者を対象とした食品表示に関する講習回数	—	13回	16回	20回以上	講習会による影響の評価は困難 コロナ感染症による消費者の活動自粛が講習回数の減少となったが、ニーズに応じた実施はできている。
意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催	6回	9回	6回	10回以上	開催回数は目標を下回っているが、現状の状況を把握し、保健所ごとにテーマ（肉類の生食の危険性や食品表示の利用方法等）を設定することで、参加者の理解が深まった。
減塩プロジェクト参加企業数	34社	35社	35社	40社	企業と連携し、TV番組を活用し、減塩7カ条等家庭で取り入れられる減塩の周知が図れた。
ヘルシー弁当等販売企業数	5社	6社	6社	7社	健康パスポート事業と健康チャレンジの取組と合わせ推進することで、企業数の増加につなげていく。
食育月間の取組 食育の日の取組 やさいの日の取組	35回 5回 20回	50回 18回 3回	70回 12回 10回	40回 10回 25回	感染状況が落ち着いたことでイベント回数が増加した。内容の見直しを行いながら、継続する。

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【幼保支援課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】 3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合：100%					
【プロセス指標】(令和5年度) ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合：100%					
		<H30> 95.3%	<R1> 99.3%	<R2> 100%	<R3> 99.6%
【今年度の取組目標】 ・3歳児保護者に対して基本的生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合：100%			直近の実績値(R4年度)		
			100%		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食育	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会等を実施 ・取組強調月間の実施(6月・11月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施 ・取組強調月間の取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析 	<ul style="list-style-type: none"> ・3歳児保護者を対象に基本的生活習慣に関するパンフレットを送付(5月) ・基本的生活習慣に係る親育ち支援研修保護者講話の実施(5月～) ・取組強調月間実施(6月・11月) ・取組強調月間の取組に関するアンケートの実施(7月)及び集計 ・事業効果の分析 		【課題】 <ul style="list-style-type: none"> ・園行事等を活用した学習会については、昨年度より開催する園は増えており、学習会の必要性を感じていることが窺えた。(R2:45園、R3:59園、R4:97園) ・調査の結果から、10時以降就寝の3歳児の割合が昨年度よりやや増加している。 【今後の取組】 <ul style="list-style-type: none"> ・園での取組の工夫等について、ホームページや研修会等で発信し、啓発を図っていく。 	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【生涯学習課】			
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31			
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着						
【施策目標】(令和5年度) 生活リズム名人認定者数14,000人以上/年						
	<H29> 総認定者数 19,829人 (延べ)	<H30> 総認定者数 15,842人 (延べ)	<R1> 総認定者数 17,569人 (延べ)	<R2> 総認定者数 17,566人 (延べ)	<R3> 総認定者数 17,466人 (延べ)	
【プロセス指標】(令和5年度) 生活リズム名人認定割合:取組学校園所数330校、認定者45%						
	<H29> 300園所校 (延べ406 園所校) 認定率 45.6%	<H30> 316園所校 (延べ386園所 校) 認定率 42.5%	<R1> 300園所校 (延べ393園 所校)認定率 43.5%	<R2> 313園所校 (延べ393園 所校) 43.7%	<R3> 355園所校 (延べ425園所 校) 39.9%	
【今年度の取組目標】 ・生活リズム名人認定率45%以上 ・小学校の取組校の増加160校 ・中学校取組校の増加10校			直近の実績値(R3年度)			
			保育所・幼稚園 園所数 199園所 (延べ209園所) 取組人数 5989人(延べ) 認定者数 4130(延べ) 認定率 69.0% 小学校 学校数 154校 (延べ212校) 取組人数 37,706人(延べ) 認定者数 13,313人(延べ) 認定率 35.3% 中学校 2校(延べ3校) 取組人数 42人 認定数 23人 認定率 54.8% 総取組園所校数 355園所校(延べ424園所校) 総取組人数 43,737人(延べ) 総認定者数 17,466人(延べ) 認定率 39.9%			
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)		
生活 リズム 名人	・啓発用キャラクターツールの貸し出し(通年) ・生活リズムチェックカードの配布 ・生活リズム認定証の送付(通年) ・「高知家の早ね早起き朝ごはんフォーラム2022」食育についての取組 (12/11、1/22)	・県内全小学生へ生活リズムチェックカードを配布(5月) ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」を実施(12月11日約2,500人参加)		【成果と課題】 「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム」を開催して4年目であるが、今まで参加者数の伸び悩みがあったため、今年度はイベント型に変更し、約2500人の参加があった。早寝早起き朝ごはんに関する広い周知は一定出来た。今後も周知については工夫が必要。 【今後の取組】 ・フォーラム1月分の開催 ・生活リズムチェックカード取組についての各校調査		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健体育課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度) ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合:小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上 ・食に関する指導の年間計画(各学年)を作成している学校の割合(小学校・中学校):100%					
	<H29> ・朝食を毎日食べる 小5 男子85% 女子86% 中2 男子81% 女子79% 高2 男子76% 女子83% ・指導計画 88.0% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<H30> ・朝食を毎日食べる 小5 男子84% 女子87% 中2 男子80% 女子78% 高2 男子77% 女子81% ・指導計画 90.9% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R1> ・朝食を毎日食べる 小5 男子84% 女子85% 中2 男子80% 女子77% 高2 男子76% 女子79% ・指導計画 98.6% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R2> ・朝食を毎日食べる <small>(全数ではないため参考数値)</small> 小5 男子87% 女子86% 中2 男子81% 女子78% 高2 男子74% 女子78% ・指導計画 99.0% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】	<R3> ・朝食を毎日食べる 小5 男子82% 女子85% 中2 男子78% 女子75% 高2 男子75% 女子74% ・指導計画 98.3% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査】
【プロセス指標】(令和5年度) なし					
【今年度の取組目標】 ○食に関する指導の全体計画を作成している学校数を増やす。 ○令和5年に向け、食育推進事業(高知県学校栄養士会へ委託)で児童生徒の実態に応じた朝食に関する教材を作成し、教材の活用について周知し、指導の充実と推進を図る。			直近の実績値(R4年度) ・朝食(R4) 小5 男子84% 女子83% 中2 男子78% 女子74% 高2 男子75% 女子76% ・指導計画(R3) 98.3%		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)	課題と今後の取組予定(C・A)		
朝食に関する取組	○食事提供活動の実施(通年) ○栄養教諭・学校栄養職員による食育推進事業の実施 ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会(栄養教諭・学校栄養職員研修会) ・健康教育推進研修会(保健主事研修会) ・学校保健推進研修会(養護教諭研修会) ○健康教育副読本を活用した食育の実施 ・副読本に加え、指導の手引や活用実践事例集についての活用状況調査(2月) ・食育推進事業における朝食指導用教材にも活用	○食事提供活動の実施団体の決定 ・実施団体 2団体 ・実施校 3校(小2校・中1校) ○朝食アンケートの分析、ICTを活用した指導教材の開発と普及 ○健康教育の中核となる教員の悉皆研修 ・日程の決定、講師の依頼等 食育・学校給食推進研修会:9/5PM 健康教育推進研修会:7/4 学校保健推進研修会:7/4 ○健康教育副読本を活用した実践 ・高知県学校栄養士会と指導内容の協議	【成果と課題】 ・食事提供活動については、新型コロナウイルス感染症の影響により3年前から、実施団体が減少した状態が続いている。実施主体となるボランティア団体の確保に課題がある。 ・指導教材については、作成した教材の活用に向けて、確認を行っている。 ・朝食指導用教材に副読本を活用し、周知することができた。 【今後の取組】 ・食事提供活動、食育推進事業については継続して実施する。また、研修会の内容を、朝食摂取と学力、体力の相関性等として周知し、各学校での、指導内容に取り入れることで、摂取率向上につなげる。		
年間指導計画作成の推進	○食に関する指導の年間指導計画作成状況 令和2年度 → 令和3年度 小学校 100% 100% 中学校 97.2% 95.0% 全体 99.0% 98.3% ○「食に関する指導」実施状況調査における把握(3月)	○栄養教諭が配置されておらず、食に関する指導の全体計画作成がされていない中学校に対しては、兼務発令が出ている栄養教諭を通して作成依頼を行う。	【成果と課題】 ・作成できていない学校に対して、作成を促すようにしている。 【今後の取組】 ・各学校の実態や課題に応じた計画とするため、研修会等において、指導を継続する。		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【水産業振興課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度)					
【プロセス指標】(令和5年度) ・水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。	<H30> 小学校(延べ18校)400名 中学校(延べ10校)204名 その他福祉施設等(延べ15箇所)520名	<R1> 小学校(延べ17校)471名 中学校(延べ11校)236名 その他福祉施設等(延べ7箇所)150名	<R2> 小学校(延べ10校)470名 その他福祉施設等(延べ4箇所)45名	<R3> 小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名	
【今年度の取組目標】 ・水産業関係団体等と連携し、調理等の体験学習や出前授業を行う。		直近の実績値 (令和3年度)			
		小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等(延べ3箇所)118名			
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)	
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ7校) その他福祉施設等(4箇所)	◆地元食材による魚食調理実習(実績) 小学校(延べ12校) 中学校(延べ3校) その他福祉施設等(2箇所)		【成果と課題】 ○成果 漁業に関わりのない児童たちが地元の魚に関心を持つ良い機会となった。 ○課題 コロナ禍による魚食普及活動の講師の確保。 【今後の取組】 小学校:1校 中学校:1校 その他福祉施設等:延べ4箇所	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【水産物外商室】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度)					
【プロセス指標】(令和5年度) ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を実施		<H30> 19校 19回	<R1> 16校 16回	<R2> 9校 10回	<R3> 18校 18回
【今年度の取組目標】 ・地域の鮮魚店等と連携し、学校給食の場を活用した調理等の体験学習や出前授業を14回以上実施。					直近の実績値 (令和3年度)
					令和3年度食育授業開催校 18校 開催回数 19回
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)	
魚 食 普 及 活 動	○水産物食育推進事業 ・(公財)高知県学校給食会に委託し、県内の小中学校などで食卓にありがたい県内水産物を素材に、調理実習を行う体験型出前授業を実施。講師には地域の鮮魚店等の従事者を招へい。 ・実施回数14回以上を予定。	・6月15日(水) 大野見小学校 ・7月12日(火) 大宮小学校 ・7月14日(木) 鏡小学校 ・9月13日(火) 影野小学校 ・9月28日(水) 馬路小学校 ・10月4日(火) 東津野中学校 ・10月14日(金) 上分小学校 ・10月21日(金) 長岡小学校 ・10月25日(火) 窪川小学校 ・10月26日(水) 神谷小学校 ・11月7日(月) 稲生小学校 ・12月19日(月) 佐川小学校 ・1月26日(木) 大月中学校 ・未定 芸西小学校 ・未定 橋原小学校 計15校 15回 ・中止 12月16日(金) 多ノ郷小学校		【課題】 コロナの感染状況により保護者の参加見送りや延期・中止が生じた場合、十分な取組ができない。 【今後の取組】 ・昨年度と同様に食育授業を実施 ・実施の際には新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図ることにより、保護者の参加を呼びかけ、家庭での魚食普及を図る	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】		
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進		計画冊子	P28～P31		
(1)基礎的な食に関する知識の習得 (2)食の実践力の獲得 (3)食の楽しさ・食事のマナーの定着					
【施策目標】(令和5年度) ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合：小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上					
	<H29> 男 女 小5 85% 86% 中2 81% 79% 高2 76% 83% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査	<H30> 男 女 小5 84% 87% 中2 80% 78% 高2 77% 81% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査	<R1> 男 女 小5 84% 85% 中2 80% 77% 高2 76% 79% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査	<R2> 男 女 (全数ではないため参考数値) 小5 87% 86% 中2 81% 78% 高2 74% 78% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査	<R3> 男 女 小5 82% 85% 中2 78% 75% 高2 75% 74% 【※高知県体力・運動能力、生活実態等調査
【プロセス指標】(令和5年度) ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合(※総数は県公立小学校数)50%以上					
	<H29> 実施回数：122回 実施割合：41.7%	<H30> 実施回数：137回 実施割合：49.7%	<R1> 実施回数：142回 実施割合：54.0%	<R2> 実施回数：67回 実施割合：24.5%	<R3> 実施回数：119回 実施割合：45.1%
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合50%以上 ・食生活改善推進協議会による食育講座内容充実のための研修会の実施				直近の実績値(R4年度) ・健康教育実施率(R3) 100% ・食育講座実施回数 119回(34市町村) ・課題校において健康教育実施(3市町村4校6回)	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食育講座	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・実施回数の決定(4月) ・食育講座教材の作成、印刷(5月) ・食育講座の開始(6月～) ・食育講座内容の充実のため研修会の実施(8月) ・理事会において進捗状況の確認と次年度事業について協議(11月) ・事業報告書の集計と事業効果の分析(2月)	○食生活改善推進協議会による食育講座 ・教材作成 家庭で食の自立を促すレシピの掲載 ・実施回数の決定(98校) ・食育講座の実施34市町村91校		【成果と課題】 ・健康教育の実施により、朝食摂取の重要性の理解が深まった。依然として朝食欠食率は高いため、継続した実施が必要。 【今後の取組】 ・食育講座充実のための研修の実施 ・朝食欠食率の高い学校での食育講座の実施	
健康教育	○副読本を活用した健康教育 ・副読本の印刷・配布(4月～6月) ・子どもの健康教育講師派遣事業の周知・実施 ・健康教育推進研修会における副読本による教育指導(7月) ・副読本の活用状況調査の実施(10月・2月) ・副読本(翌年度分)印刷準備(3月) ○課題校における健康教育の実施 ・健康教育実施校と協議 ・健康教育の実施(6月～10月) ・実施校による事後フォロー ・事業評価(2月)	○副読本を活用した健康教育 ・副読本の印刷・配布(5月に配布) ・健康教育推進研修会での制度案内(7/4) ・子どもの健康的な生活習慣支援講師派遣事業による講師派遣(2校 12月末時点) ○課題校における健康教育 ・3市2町の小・中5校で健康教育の実施(6/5 9/22,10/25 ,11/11/23) 1校のみ保護者を含める) 小学校94.7%(実施前)→95.5%(実施1か月後) 中学校92.4%(実施前)→94.3%(実施後2か月) →98.1%(実施後3か月)		【成果と課題】 ○副読本を活用した健康教育 ・学校の状況に応じて、副読本の活用した健康教育が実施されている。 ○課題校における健康教育の実施 ・昨年度の取組を踏まえ、健康教育実施後に担任や養護教諭による事後フォローを行うことにより摂取率が向上 【今後の取組】 ○副読本を活用した健康教育 ・地区組織と連携した連携した健康教育の普及 ・朝食摂取の維持・改善につながった。健康教育の手法を教育委員会と共有し、協働し実施。	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】			
第2節 健康長寿を実現する食育の推進		計画冊子	P32～P35			
(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり						
【施策目標】(令和5年度) ・食塩摂取量: 8.0g以下 ・野菜摂取量: 350g以上 ・果物摂取量(100g未満の県民の割合): 30%以下 ・適正体重を維持している県民の割合(肥満(BMI25以上)の減少) 40歳～60歳代男性の肥満者の割合31%以下 40歳～60歳代女性の肥満者の割合19%以下 ・よくかんで食べている県民の割合(やせ(BMI18.5未満)の減少): 20歳代女性のやせの費との割合20% ・朝食を食べている県民の割合20～30歳代: 85%以上 ・65歳以上低栄養傾向(BMI20以下)の割合: 男性16%以下、女性20%以下 ・1人平均むし歯数: 3歳0.4本以下、12歳0.5以下(平成33年度) ・自分の歯を有する県民の割合: 60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上(平成33年度)		<R4> 県民健康・栄養調査で評価				
【プロセス指標】(令和5年度) ・食育イベントの取組: 50回以上/年		<H29> 48回	<H30> 51回	<R1> 50回	<R2> 39回	<R3> 50回
【今年度の取組目標】 ・ヘルスマイトによる食育イベントの実施回数: 34市町村50回以上				直近の実績値(R4年度) 食育イベント実施回数 34市町村 延53回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(G・A)		
食生活の実践	○ヘルスマイトによる食育イベント ・34市町村で実施	○ヘルスマイトによる食育イベント ・食育月間(6月)・食育の日・やさいの日・健康チャレンジ月間等強化する期間でのイベントの実施: 34市町村53回3,730名		【成果と課題】 ・強化期間に合わせた啓発を全市町村で実施できた。 【今後の取組】 ・食育イベントの継続実施		
生活習慣病予防	○健康パスポート事業 高知家健康パスポートアプリ内で「野菜摂取を増やす」等の健康チャレンジ目標を立てて自己管理を支援するとともに、健康クイズにより楽しみながら生活習慣に関する知識を増やす。 ○高知家健康チャレンジ(11月) ・健康づくり啓発事業による県民への普及啓発(CM放送、チラシ配布) ○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発 ○健康づくりリーロメモでの広報	○健康パスポート事業 ・健康チャレンジ目標による自己管理支援 ・健康クイズによる生活習慣に関する知識習得(クイズ満点者グリーンポイント1ポイント取得)利用者のべ196,873人(4月～12月) ○高知家健康チャレンジ ・高知家健康チャレンジによる普及啓発CM・チラシ・ポスター・のぼり旗等の配布による周知啓発を行うとともに、タッチポイントを増やすため、ラジオによる広報、スポーツイベントの開催による周知啓発、量販店やコンビニで野菜摂取に関する啓発を実施した(量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)県と運動した取組として、市町村からの周知啓発を実施。 ○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発 ・推定塩分摂取量測定事業の実施市町村の拡大(27市町村→31市町村)受検者数13,706人 平均 男性9.41g 女性9.05g(R4. 12月現在) ・食育イベントで減塩リーフレットを配布 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ・健康づくりひとくちメモによる減塩・野菜摂取の啓発: 8回(12月末時点)		【成果と課題】 ○健康パスポート事業 ・アプリの健康クイズ機能などを活用した生活習慣に関する意識の醸成が進んでいる。 ○高知家健康チャレンジ ・事業実施後の街頭アンケート実施の結果、生活習慣の改善をしてみようと思った人は、キャンペーンを見ていない人よりも見た人の方が多く、一定の啓発効果を得られた。 ・官民協働により、生活習慣病予防の総合的な普及啓発を拡大し、さらなる行動変容につなげていく必要がある。 ○推定塩分摂取量測定事業 ・全市町村で実施する体制ができた。前年度より平均値は減少しているが、減塩の行動変容につなげるための啓発及び健康教育の継続が必要。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ・多くの県民の視聴が得られる情報番組やCMでの啓発により健康づくりへの関心を広めることにつながった。 【今後の取組】 ○健康パスポート事業 ・引き続き、アプリ機能を活用して健康意識のさらなる醸成を目指す。 ○高知家健康チャレンジ ・量販店や事業所等とのコラボ企画を拡大することで、日常のタッチポイントを増やしていくとともに、高知家健康パスポートアプリと連携した取組(楽しみながら生活習慣病の改善ができるイベントやキャンペーンの増加)により県民の健康づくりに関するモチベーション向上につなげていく。 ○推定塩分摂取量測定事業 ・過剰摂取者への指導強化や減塩普及活動を継続する。 ○健康づくりひとくちメモでの広報 ・啓発を継続し、健康づくりへの関心を広める。		

低栄養予防	<p>○オーラルフレイル予防複合プログラムの実施(運動、栄養、口腔体操、噛みごたえのある食事、社会参加を組み合わせたプログラム)</p> <p>○低栄養予防レシピの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会の開催(年2回) 	<p>○オーラルフレイル予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2モデル市でプログラム実施(香美市、四万十市)介入群:31人、対照群:31人 ・オーラルフレイル対策勉強会(2/16予定) <p>○低栄養予防レシピの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検討会(2回:5/31、8/2)を開催し、レシピの開発(8食分) ・県のHPに掲載 	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オーラルフレイル予防 ・オーラルフレイル予防複合プログラムの有効性について、さらなる検証と効果の普及が必要 ○低栄養予防レシピの作成 ・低栄養予防レシピの活用に向け、市町村や高齢者の食支援に関わる事業所などへの周知が必要。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村でのオーラルフレイル予防策強化に向けたプログラムの作成 ・高知県栄養士会と連携し、低栄養レシピの周知と新たなレシピの開発
歯と口の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・歯と口の健康づくり推進協議会での協議(年2回) ・各圏域での歯科保健地域連絡会による検討 ・歯周病予防対策 	<p>○歯と口の健康づくり推進協議会での協議(7/25、3/13予定)</p> <p>○各圏域での歯科保健地域連絡会による検討(10/27、12/22、3圏域2~3月開催予定)</p> <p>○歯周病予防対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病予防啓発CMを放送(2~3月予定) ・歯周病予防に関するテレビ番組を放送(2/26予定) ・事業所での歯周病予防指導ができる歯科衛生士の育成研修会を実施(7/18、8/28AM,PM) ・健診会場での歯科保健指導を実施 	<p>【成果と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周病の影響は多岐にわたるため、引き続き幅広い年代への周知啓発や職域へのアプローチが必要 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスメディアを活用した歯周病予防啓発 ・健診会場等での歯周病予防指導を実施

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【農産物マーケティング戦略課】		
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和5年度) 直販所売上高:100億円		<H29> 直販所売上 103億円	<H30> 直販所売上 100.6億円	<R1> 直販所売上 104.7億円	<R2> 直販所売上 104.7億円
【プロセス指標】(令和5年度) 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の実施回数:3回/年		<H30> 郷土料理伝承会 3回開催54名参加	<R1> 郷土料理伝承会 2回開催54名参加	<R2> 郷土料理伝承会 3回開催37名参加	<R3> 郷土料理伝承会 3回開催32名参加
【今年度の取組目標】 土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の開催:3回				直近の実績値(R4年度) 郷土料理伝承会 1回開催、4名参加 直販所売上(R3) 102.3億円	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
食文化の継承	<ul style="list-style-type: none"> ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会を開催 ・新たな土佐の料理伝承人の選定 	(R412月末時点) ・郷土料理の伝承講座実施 10月16日(高知市) ・新たな土佐の料理伝承人の選定 3町村から3グループ推薦予定		【成果と課題】 ・郷土料理伝承講座(10/16) 講師:JA高知市女性部直販部 会なるくらぶ 参加:4名(大学生+高校生) ・土佐の料理伝承人の高齢化に伴う、郷土料理の技術継承のための新たな後継者育成や仕組み作り 【今後の取組】 ・郷土料理伝承講座の開催 (2月 四万十市、調整中) ・土佐の料理伝承人選定委員会(2月予定)	
	<ul style="list-style-type: none"> ・直販所の発展を目的に、経営改善戦略の策定及び実行を支援するアドバイザーを直販所の依頼に応じ派遣 ・直販所の店舗関係者や生産者等を対象に法令や衛生面、農薬等について学び、生産者と消費者の信頼を結ぶ役割を担っていただくための「安心係」を養成するための講習会を開催 県内3ブロック(高知市、須崎市、幡多)で計4回開催(7～8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善戦略作成支援:3店舗: 経営改善戦略実行支援:1店舗(昨年度戦略作成) ・農林水産物直販所「安心係」養成講習開催 (7/12、7/20、7/26、8/16) 		【成果と課題】 ・4店舗にアドバイザーを派遣し、取り組んでいるが、経営改善戦略作成が遅れている ・直販所「安心係」養成講習会 県内3ブロックで開催 参加者:137名 (142店舗中119店舗に安心係配置) 【今後の取組】 ・3月中旬頃までには、3店舗の経営改善戦略を策定	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【業務衛生課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度)						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H30> 食品衛生に関する講習 95回 食品表示に関する講習 19回 意見交換 12回	<R1> 食品衛生に関する講習 89回 食品表示に関する講習 19回 意見交換 12回	<R2> 食品衛生に関する講習 24回 食品表示に関する講習 5回 意見交換8回	<R3> 食品衛生に関する講習 21回 食品表示に関する講習 13回 意見交換9回	
【今年度の取組目標】				直近の実績値 (R3年度実績)		
・食品安全に関する情報の提供:随時 ・食品表示の普及啓発:随時 ・意見交換会開催:5回以上				食品衛生に関する講習 21回 食品表示に関する講習 13回 意見交換 9回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)		
普及啓発	・食品安全に関する情報の提供 食中毒予防の普及啓発 食品衛生法改正の情報提供 等 ・食品表示の普及啓発 (参考:事業者向け) ・食品衛生法改正の周知・指導 (HACCP制度化、営業許可制度の見直し、営業届出制度の創設、食品リコール制度の創設等) ・適正な食品表示の普及啓発・指導	※R4.12末時点(高知市分除く) ・消費者向け食品衛生講習 30回 ・消費者向け食品表示講習 16回 (参考) ・事業者向け食品衛生講習 132回 ・事業者向け食品表示講習 104回		【成果と課題】 ・消費者向けの講習回数は、新型コロナウイルス流行以前と比べると依然として少ない状況であるが、R2.3年度と比べると増加。 ・R4年の食中毒発生数は9件(県3、高知市6)で、直近3年間ではほぼ横ばい。 【今後の取組】 ・引き続き講習会等の機会やホームページ等での普及啓発を行う		
相互理解	・意見交換によるリスクコミュニケーションの推進	・意見交換会:6回(R4.12末時点) -加熱不十分な食肉のリスクについて -健康のための食品表示の利用 -食品添加物・アレルギー表示について -食品表示及び食品衛生について ・県政出前講座:0回(R4.12末時点) ・食の安全・安心推進審議会分科会:1回		【成果と課題】 ・各福祉保健所において意見交換会を開催し、各テーマに関する情報提供や意見交換を行った 【今後の取組】 ・R4年度に予定していた意見交換会は実施終了。今後は参加者のアンケート分析を行う。		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

担当課						【水産漁業振興課】	
第3節 食の理解と継承						計画冊子	P36～P40
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組							
【施策目標】(令和5年度)							
【プロセス指標】(令和5年度)		<H29> 小学校(延べ13校) 368名 中学校(延べ6校) 257名 その他福祉施設等 (延べ5箇所) 127名	<H30> 小学校(延べ18校) 400名 中学校(延べ10校) 204名 その他福祉施設等 (延べ15箇所) 520名	<R1> 小学校(延べ17校) 471名 中学校(延べ11校) 236名 その他福祉施設等 (延べ7箇所)150名	<R2> 小学校(延べ10校) 470名 中学校(延べ0校)0名 その他福祉施設等 (延べ4箇所)45名	<R3> 小学校(延べ8校) 271名 その他福祉施設等 (延べ3箇所)118名	
【今年度の取組目標】 ・漁業指導所による漁業に関する講義や、調理実習等の普及啓発を行う。 ・漁業士会や漁協女性部等と連携し、鰹の薫焼き体験、一本釣り模擬体験等を行ったり、魚のさばき方の学習、またそれらの地場産品を使用した郷土料理作りや美食を行う。						直近の実績値 (令和3年度)	
						小学校(延べ8校)271名 その他福祉施設等 (延べ3箇所)118名	
今年度の当初計画(P)			今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (C・A)		
魚食普及活動	○地元食材による魚食調理実習(計画) 【室戸、中央、清水、宿毛】 小学校(延べ7校) その他福祉施設等(4箇所) ※コロナウイルスの影響等によりスケジュールが未定のため、実施校数に誤差が生じる場合がある。		◆地元食材による魚食調理実習(実績) 小学校(延べ12校) 中学校(延べ3校) その他福祉施設等(2箇所)		【成果と課題】 ○成果 漁業に関わりのない児童たちが地元の魚に関心を持つ良い機会となった。 ○課題 コロナ禍による魚食普及活動の講師の確保。 【今後の取組】 小学校:1校 中学校:1校 その他福祉施設等: 延べ4箇所		

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【漁港漁場課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度)						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H29> 小学校 1回	<H30> 小学校 3回	<R1> 小学校 2回	<R2> 0回	<R3> 0回
【今年度の取組目標】 ・県は、漁協女性部と連携し、地場産のカツオを使用した、「カツオのたたき」づくり体験を行う。					直近の実績値 (令和元年度)	
					・食育講座 実施回数: 小学校 2回	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定 (C・A)	
食 育	◆地元食材による魚食調理実習(計画) 小学校(延べ1校)	・食育講座、体験 実施回数: 小学校 1回(香南市香我美小学校)			【課題】 ・新型コロナウイルス感染症対策 【今後の取組】 ・「カツオのたたき」づくり体験を可能とする新型コロナウイルス感染症対策の検討	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【水産物外商室】		
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40		
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和5年度)					
【プロセス指標】(令和5年度)		<H30> 来場者数 26,766人 パートナー店 270店舗	<R1> 来場者数 14,895人 パートナー店 270店舗	<R2> キャンペーン応募件 数合計9,186件 パートナー店 326店舗	<R3> キャンペーン応募 件数合計15,172件 パートナー 315店舗
【今年度の取組目標】 <input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施。				直近の実績値 (令和3年度)	
				<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」 買って応援キャンペーン PART2(令和3年2月20 日(土)～令和3年5月9 日(日)。令和2年度から 継続実施。)	
				応募件数 15,172件 <input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」 推進パートナー店 令和3年度末 315店舗	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定 (G・A)	
地産地消の推進	<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き行い、県内の量販店・小売店と連携できる形を作る取組を継続して実施。	<input type="checkbox"/> 「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 315店舗 パートナー店 追加 1店舗		【成果】 ・「今日はさかなにしよう」推進パートナー店 登録店舗数 316店舗 【課題】 ・量販店、飲食店での県産水産物の取扱の拡大 【今後の取組】 ・「今日はさかなにしよう」推進パートナー店の募集を引き続き実施	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

	担当課	【保健体育課】			
第3節 食の理解と継承	計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組					
【施策目標】(令和5年度) ・学校給食における地場産物の活用 (食品数ベース):50%	<H29> 地場産物活用率 (食品数) 37.0%	<H30> 地場産物活用率 (食品数) 39.6%	<R3> 地場産物活用率 (食品数) 38.9%	<R2> 地場産物活用率 (食品数) 36.5%	<R3> 地場産物活用率 (食品数) 44.8%
【プロセス指標】(令和5年度) なし			※R3より国の調査方式が変更になり、全ての調味料を除外するようになったため数値が上がっている		
【今年度の取組目標】 ・地場産物活用割合が低い施設と高い施設についての献立の傾向や課題を分析し、各校の栄養教諭等に研修会等で課題や改善策について周知することで、地場産物活用割合の向上を図る。				直近の実績値(R4年度) (R4) 地場産物活用率 (食品数) 43.5%	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)		課題と今後の取組予定(C・A)	
地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○関係機関に取組依頼 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村(学校組合)教育長 ・県立学校長 ・高知県学校栄養士会 ○地場産物活用割合50%以上(食品数ベース)を目指した献立の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知の食べものいっぱい入っちゃう日:毎月1回(任意の日) ・高知家のカレー(カレーの日):6/19 ・高知家のおだし(だしで味わう和食の日):11/24 ○取組事例の報告(12月) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村(学校組合)教育長及び県立学校長に取組及び報告依頼(4月) ○高知県学校栄養士会の研修会において地場産物の更なる活用について依頼(5月) <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物活用率の推移について確認 ○各学校等において取組実施 	【成果と課題】 ・昨年度実施された県の事業(農業振興部・水産振興部)が今年度無くなり、地場産物活用率が少し下がった。 ・県内のモデル献立について、研修会で紹介する事で共有ができた。		
				【今後の取組】 ・ホームページに県内の取組や献立を掲載し、周知を行う。	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当課	【保健政策課】			
第3節 食の理解と継承		計画冊子	P36～P40			
(1)食への感謝や食文化の継承 (2)食の安全・安心の確保 (3)地産地消の推進 (4)災害時の栄養・食生活支援の取組						
【施策目標】(令和5年度) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインに基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況:全市町村						
【プロセス指標】(令和5年度)		<H29> 9市町村	<H30> 30市町村	<R1> 31市町村	<R2> 33市町村	<R3> 34市町村
【今年度の取組目標】 ・市町村災害時保健活動マニュアルに南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2の内容を盛り込むことの支援					直近の実績値(R3年度) ・食育講座実施回数:119回 ・食育イベント実施回数:50回 ・市町村災害時保健活動マニュアルに栄養食支援の記載あり 34市町村	
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定(G・A)	
食文化の継承	・ヘルスメイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介(全市町村)	・食育イベントでは資料配付の他、野菜たっぷりレシピ、食材、調理グッズ等を配布し、家庭での実践を促した。(34市町村53回3730名)			【成果と課題】 ・展示、配布物を工夫し、普及啓発の実施 【今後の取組】 ・食育講座、食育イベントの継続した実施	
災害時の栄養・食生活支援	・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催(7月) ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動マニュアルの改定支援 ・災害時保健活動情報伝達訓練での検証(2月)	・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催(7/19 17名参加) ・福祉保健所へ市町村保健活動マニュアルの改定支援(6市町村) ・災害時保健活動情報伝達訓練での検証(2/14)			【成果と課題】 ・事例検討により、災害発生時の対応や平時からの取組の必要性について深めることができた。 ・Ver2に対応した市町村マニュアルへの改定支援の推進 【今後の取組】 ・災害に関する研修会の継続実施 ・市町村保健活動マニュアルの改定支援	

令和4年度 第3期高知県食育推進計画 進捗状況

		担当	【保健政策課】				
第4節 食を育む環境づくり		計画冊子	P41～P44				
(1)食育に関する人材育成 (2)企業や関係団体などとの連携 (3)県民運動の推進							
【施策目標】(令和5年度) ・食生活改善推進員の数:1,800人維持 ・食育に関心を持っている県民の割合:95%以上		ヘルスマイト数	<H29> 1,742人	<H30> 1,733人	<R1> 1,651人	<R2> 1,468人	<R3> 1,403人
【プロセス指標】(令和5年度) ・減塩プロジェクト参加企業数:40社 ・ヘルシー弁当等販売企業数:7社 ・食育月間の取組:40回 ・食育の日の取組:10回 ・やさいの日の取組:25回			<H29>	<H30>	<R1>	<R2>	<R3>
		・減塩プロジェクト参加企業数	34社	34社	35社	35社	35社
		・ヘルシー弁当等販売企業数	5社	5社	6社	6社	6社
		・食育月間の取組	6回	8回	7回	37回	50回
		・食育の日の取組	2回	1回	1回	8回	18回
		・やさいの日の取組	18日	13回	14回	7回	3回
【今年度の取組目標】 ・食生活改善推進員の養成教室の実施(R3年度未実施市町村で50人以上)					直近の実績値(R4年度) ・養成教室の実施 市町村 修了者18名 ・減塩プロジェクト 35社 ・ヘルシー弁当販売 6社 ・「食育月間の取組」 70回 ・「食育の日の取組」 12回 ・「やさいの日の取組」 10回		
今年度の当初計画(P)		今年度の取組状況(D)			課題と今後の取組予定(C・A)		
食育に関する人材育成	・食生活改善推進員養成講座の開催(16市町村68人以上) ・行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催(新任期・中堅期・全対象)	・食生活改善推進員養成講座15市町村で開催33人養成 ・新任期(7/8,12/9:2回/年)			【成果と課題】 ・市町村が養成講座を開催しているが、養成数が減少。継続した講座の開催を働きかけが必要。 【今後の取組】 ・ヘルスマイト養成講座の定期的開催 ・「高知県行政栄養士人材育成ガイドライン」に基づいた研修の継続実施		
企業等との連携	○高知家健康チャレンジ(11月) ・量販店等と連携した行動変容の促進	○高知家健康チャレンジ(11月) ・量販店やコンビニで野菜摂取に関する啓発を実施(量販店の野菜関連商品に健康パスポートヘルシーポイントが取得できるシールを貼付、特設コーナー・POP等の設置、販促チラシへの掲載等)			【成果と課題】 ・事業実施後の街頭アンケート実施の結果、生活習慣の改善を試みようと思った人は、キャンペーンを見ていない人よりも見た人の方が多く、一定の啓発効果を得られた。 ・官民協働により、生活習慣病予防の総合的な普及啓発を拡大し、さらなる行動変容につなげていく必要がある。 【今後の取組】 ・量販店や事業所等とのコラボ企画を拡大することで、日常のタッチポイントを増やしていくとともに、高知家健康パスポートアプリと連携した取組(楽しみながら生活習慣病の改善ができるイベントやキャンペーンの増加)により県民の健康づくりに関するモチベーション向上につなげていく。		
県民運動の推進	・食育月間・食育の日における食育活動の実績把握 ・食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ・食生活改善普及月間(9月)にあわせた「バランス食」等の広報	・「食育月間」及び「食育の日」等取組の実績 食育月間70件、食育月間以外36件、食育の日12件 ・高知県食生活改善推進協議会による食育月間、食育の日、やさいの日に合わせたイベントの開催 ・県広報紙へ食生活改善普及月間(9月)の周知 ・「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」への協力			【成果と課題】 ・食育に関心が高まる内容を工夫し継続した取組が必要 【今後の取組】 ・食育月間、食育の日等の広報のほか、継続した取組の実施		

第3期高知県食育推進計画進捗状況

資料3

生産者事業者（流通業者）

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

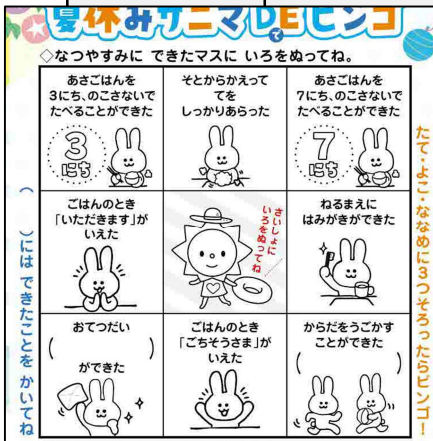
基本方針		今年度の取組状況																																																																
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第3節（3）地産地消の推進																																																																
	第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	<table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>取組内容</th> <th>時期</th> <th>回数</th> <th>取組状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">J A 高 知 県</td> <td>安芸地区 学校出前授業</td> <td>随時</td> <td>小学校7回 中学校1回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>やっぱり農！！ いきいきちゃぐりん塾（あぐりスクール）</td> <td>5月～ 12月</td> <td>全8回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>香美地区</td> <td>学童農園（野市・夜須）</td> <td>6月～</td> <td>1日×3回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高知地区</td> <td>田植え体験（管内小学校）</td> <td>4月</td> <td></td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>仁淀川地区</td> <td>農業塾の開催</td> <td>1月～ 12月</td> <td>全13回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">高知地区</td> <td>親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など）</td> <td>5月～ 11月</td> <td>全6回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>メンズクッキングスクール</td> <td>6月～ 11月</td> <td>全5回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>高西地区</td> <td>学校出前授業</td> <td>随時</td> <td>小学校7回 高校3回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td>幡多地区</td> <td>親子ちゃぐりんフェスタ</td> <td>10月</td> <td>1回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td rowspan="2"> 第3節 食の理解と継承 </td> <td rowspan="2"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 </td> <td> 統括本部 親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など） </td> <td>5月～ 12月</td> <td>全5回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td> 男の料理教室（高知県産の農畜産物を使い高知の食の安全・安心を考える） </td> <td>6月～ 12月</td> <td>全5回</td> <td>実施済み</td> </tr> <tr> <td> 第4節 食を育む環境づくり </td> <td> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 </td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table>	団体名	取組内容	時期	回数	取組状況	J A 高 知 県	安芸地区 学校出前授業	随時	小学校7回 中学校1回	実施済み	やっぱり農！！ いきいきちゃぐりん塾（あぐりスクール）	5月～ 12月	全8回	実施済み	香美地区	学童農園（野市・夜須）	6月～	1日×3回	実施済み	高知地区	田植え体験（管内小学校）	4月		実施済み	仁淀川地区	農業塾の開催	1月～ 12月	全13回	実施済み	高知地区	親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など）	5月～ 11月	全6回	実施済み	メンズクッキングスクール	6月～ 11月	全5回	実施済み	高西地区	学校出前授業	随時	小学校7回 高校3回	実施済み	幡多地区	親子ちゃぐりんフェスタ	10月	1回	実施済み	第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	統括本部 親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など）	5月～ 12月	全5回	実施済み	男の料理教室（高知県産の農畜産物を使い高知の食の安全・安心を考える）	6月～ 12月	全5回	実施済み	第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進			
団体名		取組内容	時期	回数	取組状況																																																													
J A 高 知 県	安芸地区 学校出前授業	随時	小学校7回 中学校1回	実施済み																																																														
	やっぱり農！！ いきいきちゃぐりん塾（あぐりスクール）	5月～ 12月	全8回	実施済み																																																														
香美地区	学童農園（野市・夜須）	6月～	1日×3回	実施済み																																																														
高知地区	田植え体験（管内小学校）	4月		実施済み																																																														
	仁淀川地区	農業塾の開催	1月～ 12月	全13回	実施済み																																																													
高知地区	親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など）	5月～ 11月	全6回	実施済み																																																														
	メンズクッキングスクール	6月～ 11月	全5回	実施済み																																																														
高西地区	学校出前授業	随時	小学校7回 高校3回	実施済み																																																														
幡多地区	親子ちゃぐりんフェスタ	10月	1回	実施済み																																																														
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	統括本部 親子あぐりスクール（収穫体験、集荷場見学、料理体験など）	5月～ 12月	全5回	実施済み																																																													
		男の料理教室（高知県産の農畜産物を使い高知の食の安全・安心を考える）	6月～ 12月	全5回	実施済み																																																													
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進																																																																	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

生産者事業者（販売者）

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	第1節 (1) ・親子料理教室開催（とさのさと御座店K+にて） 10月 おばけバーガー（ハロウィン） 1月 手作りみそ+みそ玉作り 2月 ガーリックライスのステーキのつけ ・「夏休みもしっかり朝ごはん・昼ごはん食べよう」 食事提案を各店舗で展開 ⇒「夏休みおたすけ隊」ホットプレート活用・キャンプ飯・時短朝ごはん提案など (3) ・8月夏休み企画 朝ごはんを食べきる（食品ロス）・歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型「サニマでピンゴ」590名のお子様参加。 ・その他アイシングクッキー（7・10・12・2月親子菓子教室）など季節のイベントを食で楽しむ 第2節 (1) ・地域のヘルスメイト様とのコラボ食育活動を店舗で実施。アクシスイの店（6/22）・四万十店（8/31）他 ・各店毎月の食育活動。食事見本食事バランスガイド紹介等 第3節 (1) 季節の行事食・いわれの関連レシピ紹介や提案 6月半晦日・夏越ごはん/7月半夏生・セタ/9月十五夜・・・ (2) 毎月の勉強会（衛生・品質管理・表示法他） (3) 地元メーカーの商品の紹介・コラボ料理教室等 ひまわり乳業様とキャンプ飯 親子教室 土佐市「浜吉ヤ」様と高岡店料理アドバイザー-だし教室 (4) ・ローリングストック・長期間保存可能食品の提案や紹介。 ・10月お客様参加型企画 防災備蓄食品寄贈 ・食品ロス削減企画 お客様参加型で子ども食堂へ寄付 第4節 (1) ・毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施。 地元ハーブ農園様によるハーブ勉強会・みそ作り・地元の旬野菜を中心としたヴィーガン料理教室等 ・食育活動発表審査会・・・18店舗の活動内容により上位表彰 ・栄養士会様ご協力により、郷土料理教室1月より開催 (2) 食品企業と連携し、リモート料理教室・店舗料理アドバイザーとコラボ講座等 ビエトロ様とのリアル&リモート教室 他実施計画中
	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	



第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<p>○県からの委託事業「地域食育推進事業」の食育講座では、小学5年生を対象とし、県内で100回以上を今年は計画しています。市町村や学校の方針で、調理実習までできている学校や対面の講座が不可能で配布物を先生に配ってもらう学校とコロナ対策で対応が違っています。</p> <p>○「しっかり食べて元気いっぱい」のテキストを使用して進めています。朝ごはんは3つのスイッチという話から始まり、生活リズム、バランスのよい食事、そしてヘルスマイトが出合った朝食の簡単なレシピを載せています。</p>
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<p>○今年すでに事業が終了している所を見ても、ガラス鍋を使ってご飯が炊ける様子を観察した所やポリ袋を使って災害時に役立つ料理をした所、作り方が動画で見ることができるよう配布レシピにQRコードをつけた所、作った料理を皿鉢に盛ったなどとても工夫された学校もありました。</p> <p>○子ども達の感想の中で、「料理を作ることが好きになった」「片付けが大変だったので、手伝いをもっとしたいなと思った」「給食の調理員さんはすごいと思った」「食べ物のありがたみがわかった」「講話を聞いて朝ごはんをきちんとお腹いっぱい食べようと思った」という本当にうれしい感想がありました。</p>
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<p>○小さい村などでは、小学校を卒業するまでに数回に渡って子ども達と調理実習する機会があり、その子の成長が見られたり、家庭でお手伝いしている子の違いがわかる場面に合ったりするといったヘルスマイトの感想がありました。</p>
第4節 食を育む環境づ くり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の 未来を担う 子どもの食 育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	健康講座（職員研修 私立幼稚園連合会 NPO法人等） 食文化に関する講座（専門学校・大学生） 大学生への食材支援（行政・高知県社会福祉協議会等と連携して高知県立大学で）6月7日・2月8日予定 山菜（4月10日）・梅（6月19日）・柚子・こんにゃくいも等の収穫（11月20日）と加工体験（6月・11月） 中学生・高校生・大学生と郷土料理づくり 防災植物について講演会（10月29日） 行政・NPO法人・町内会・関係団体等と勉強会・研修会・講習会 土佐田舎ずしの啓蒙活動 執筆
第2節 健康長寿を 実現する食 育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 食の理解と 継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環 境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

地域食育活動関係者

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来 を担う子どもの 食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着 	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児健診時の栄養相談 ○生涯教育実務研修会「食べる機能の発達・咀嚼について」 ○栄養ワンダー・オンライン2022で啓発
第2節 健康長寿を実現 する食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> (1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導 <ul style="list-style-type: none"> ・担当者会・ステップアップ研修 ○生活習慣病予防対策栄養講座 ○腎臓病料理教室（献立をHPに掲載） ○「新春県民公開講座」安藤和津講演会 ○栄養ワンダー2022で啓発 ○生涯教育実務研修会 <ul style="list-style-type: none"> 「ポピュレーション対策としての生活習慣病予防」 「COPDの病態と栄養サポート」 ○外来栄養食事指導推進事業（二次保健医療圏症例検討会） ○高齢者の栄養・食の自立支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・研修（フレイル・低栄養予防・通いの場での地域連携） ・介護予防事業 ・いのちのスプーン事業
第3節 食の理解と継承	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組 	<ul style="list-style-type: none"> ○土佐郷土料理教室（サニーマーケットキッチンプラス） ○災害時食支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・JDA-DATスタッフ養成研修・スキルアップ研修会 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練 に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成）
第4節 食を育む環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> (1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯教育実務研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「栄養の日（8月4日）・栄養週間（8月1日～7日）」啓発 ○ 栄養ワンダー2022（7月1日～8月31日） <ul style="list-style-type: none"> ・「高知市いきいき健康チャレンジ2022」応援講座 栄養編 講演；「栄養の整理整頓Ver2」 ○加工食品の栄養成分値算定 <ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示研修

第3期高知県食育推進計画進捗状況

教育・学校関係者

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進	(1) 基礎的な食に関する知識の習得 (2) 食の実践力の獲得 (3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着	高知縣市町村教育委員会連合会の重点研究調査事項としているが、本年度は教育長・教育委員を対象とした研修で、食育に関する講師を招くことは行っていない。 ただし、第3期高知県教育振興基本計画の中の「健康・体力の向上」「地域全体で子どもを見守り育てる取組の推進」において食育を推進することとしており、各市町村（学校組合）教育委員会においても、食育の推進に取り組んでいる。 南国市においては、第3節「食の理解と継承」を中心に、有識者から給食、食育のあり方についてご意見をうかがう給食アドバイザー会議を年2回開催することとしており、本年度第2回の会を2月17日（金）に開催した。
第2節 健康長寿を実現する食育の推進	(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践 (2) 生活習慣病の予防と改善 (3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防 (4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	
第3節 食の理解と継承	(1) 食への感謝や食文化の継承 (2) 食の安全・安心の確保 (3) 地産地消の推進 (4) 災害時の栄養・食生活支援の取組	
第4節 食を育む環境づくり	(1) 食育に関する人材育成 (2) 企業や関係団体などとの連携 (3) 県民運動の推進	

第3期高知県食育推進計画進捗状況

教育・学校関係者

<令和4年度第2回食育連携推進協議会資料>

基本方針		今年度の取組状況
<p>第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進</p>	<p>(1) 基礎的な食に関する知識の習得</p> <p>(2) 食の実践力の獲得</p> <p>(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着</p>	<p>第1節 高知県学校栄養士会会員の所属数・兼務校の小学5年生、中学2年生を対象にGoogleフォームで朝食アンケートを実施（小5：3,244名、中2：2,410名 回答）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日朝食を必ず食べる 小5：83.3% 中2：75.0% 小・中共朝食を必ず食べている割合が本年度は高かった。朝食欠食の理由としては「時間がない」の回答数が多い。（特に中学生） ・朝食に主食＋おかずを食べている児童・生徒数の割合が低くなっている。 小5 63.6% (R3) → 55.8% (R4) 中2 62.0% (R3) → 53.1% (R4) ・小学5、6年及び中学校の家庭科、小・中学校特別活動で朝食の摂取及び朝食内容の充実を目指した指導をする際の教材をデータ化し、県内の栄養教諭だけでなく、全教職員が共有できるよう「高知家まなびばこ」への掲載に向け準備中。
<p>第2節 健康長寿を実現する食育の推進</p>	<p>(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践</p> <p>(2) 生活習慣病の予防と改善</p> <p>(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防</p> <p>(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり</p>	
<p>第3節 食の理解と継承</p>	<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p> <p>(2) 食の安全・安心の確保</p> <p>(3) 地産地消の推進</p> <p>(4) 災害時の栄養・食生活支援の取組</p>	
<p>第4節 食を育む環境づくり</p>	<p>(1) 食育に関する人材育成</p> <p>(2) 企業や関係団体などとの連携</p> <p>(3) 県民運動の推進</p>	

第1節 高知家の未来を担う子どもの食育の推進

施策目標（令和5年度）

- ・朝食を必ず食べる児童生徒の割合：小学5年生95%以上、中学2年生90%以上、高校2年生85%以上
- ・食に関する指導の年間計画（各学年）を作成している学校の割合（小学校・中学校）：100%
- ・生活リズム名人認定者数14,000人以上/年

プロセス指標（令和5年度）

- ・3歳児保護者に対して基本的な生活習慣の学習会等を実施した保育所・幼稚園等の割合：100%
- ・食生活改善推進協議会による食育講座の実施割合（※総数は県公立小学校数）50%以上
- ・生活リズム名人認定割合：取組学校園所数330校、認定者45%

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
<p>(1) 基礎的な食に関する知識の習得</p>	<p>【幼保支援課】 ○保護者を対象に基本的な生活習慣に関するパンフレットの配付や学習会を実施 ○取組強調月間の実施（6月・11月） ○取組強調月間の実施、取組に関するアンケートの集計・事業効果の分析</p> <p>【生涯学習課】 ○生活リズム名人認定率4.5%以上 ○小学校の取組校の増加160校 ○中学校取組校の増加10校</p> <p>【保健体育課】 ○食事提供活動の実施（通年） ○健康教育の中核となる教員の資質向上のための研修会の実施 ・食育・学校給食推進研修会（栄養教諭・学校栄養職員研修会） ・健康教育推進研修会（保健主事研修会） ・学校保健推進研修会（養護教諭研修会） ○健康教育副読本を活用した食育の実施 ○食に関する指導の年間指導計画作成の推進 ○「食に関する指導」実施状況調査における把握（3月）</p> <p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○副読本等健康教育教材の配布、活用状況調査の実施 ○課題校における健康教育の実施</p>	<p>【サニーマート】 ○親子料理教室開催 ○「夏休みもしっかり朝ごはん・昼ごはん食べよう」食事提案を各店舗で展開</p> <p>【高知県食生活改善推進協議会】 ○地域食育推進事業（食育講座）を対象を小学5年生に実施している。この事業を継続し、子育て世代に啓発していく。</p> <p>【高知県栄養士会】 ○乳幼児健診時の栄養相談 ○生涯教育研修会「食べる機能の発達・咀嚼について」</p> <p>【学校栄養士会】 ○朝食アンケートの実施 ○栄養教諭を含めた教職員が活用できる食育教材をデジタルツール化</p> <p>【高知県市町村教育委員会連合会】 ○令和4年度重点研究調査事項として「食育の推進」を位置づけ</p> <p>【高知県保幼小中高PTA連合体連絡協議会】 ○「高知家の早寝早起き朝ごはんフォーラム2022」の開催予定 ・R4.12.11（日）中央公園にて食のイベントの実施 ・R5.1.22（日）オーテピア高知図書館にて食育に関する講演 講師：服部 幸應氏（学校法人服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長）</p>
<p>(2) 食の実践力の獲得</p>	<p>【水産業振興課】 ○地元食材による魚食調理実習</p> <p>【水産物外商室】 ○水産物食育推進事業</p> <p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座 ○高知県版リーフレットを活用した食育推進と健康教育の実施</p>	<p>【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー・オンライン2022で啓発</p>
<p>(3) 食の楽しさ・食事のマナーの定着</p>	<p>【保健政策課】 ○食生活改善推進協議会による食育講座</p>	<p>【サニーマート】 ○8月夏休み企画 朝ごはんを食べる（食品ロス） ○歯みがき・あいさつなどゲーム感覚でご家族参加型</p>

第2節 健康長寿を実現する食育の推進

施策目標（令和5年度）

- ・食塩摂取量：8.0g以下 ・野菜摂取量：350g以上 ・果物摂取量（100g未満の県民の割合）：30%以下
- ・適正体重を維持している県民の割合（肥満（BMI25以上）の減少）：40歳～60歳代男性の肥満者の割合31%以下
40歳～60歳代女性の肥満者の割合19%以下
- ・よくかんで食べている県民の割合（やせ（BMI18.5未満）の減少）：20歳代女性のやせの費との割合20%
- ・朝食を食べている県民の割合20-30歳代：85%以上
- ・65歳以上低栄養傾向（BMI20以下）の割合：男性16%以下、女性20%以下
- ・1人平均むし歯数：3歳0.4本以下、12歳0.5以下（平成33年度）
- ・自分の歯を有する県民の割合：60歳で24本以上80%以上、80歳で20本以上60%以上（平成33年度）

プロセス指標（令和5年度）

- ・食育イベントの取組：50回以上/年

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 減塩や野菜摂取量を満たすバランスのとれた食生活の実践	<p>【保健政策課】</p> <p>○ヘルスマイトによる食育イベントの実施 ・34市町村で実施予定</p>	<p>【サニーマート】</p> <p>○地域のヘルスマイト様とのコラボ食育活動を店舗で実施：アクシスイの店（6/22） 四万十店（8/31）他</p> <p>○各店毎月の食育活動。食事見本食事バランスガイド紹介等</p> <p>【NPOさわやか高知】</p> <p>○料理教室 男性一般、郷土料理等</p> <p>○健康講座（職員研修、病院、私立幼稚園連合会、NPO法人等）</p> <p>【学校栄養士会】</p> <p>○献立作成についての研修をするとともに各地区においてもメンター制を構築し、若年栄養教諭へ献立作成における減塩や食品構成、献立の組み合わせ等について、指導・助言を行う。生きた教材となる献立作成とそれを生かした食育の推進</p>
(2) 生活習慣病の予防と改善	<p>【保健政策課】</p> <p>○健康サポート事業</p> <p>○高知家健康チャレンジ 健康づくり啓発事業による県民への普及啓発</p> <p>○推定塩分摂取量測定を用いた減塩の啓発</p> <p>○健康づくり・ロメモでの広報</p> <p>○減塩プロジェクト参加企業と協力し減塩の普及啓発活動</p>	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <p>○全世代に広げよう健康寿命延伸事業</p> <p>【高知県栄養士会】</p> <p>○特定保健指導 ・担当者会・ステップアップ研修</p> <p>○生活習慣病予防対策栄養講座</p> <p>○腎臓病料理教室</p> <p>○高知市いきいき健康チャレンジ2022に協力</p> <p>○栄養ワンダー2022で啓発</p> <p>○生涯教育実務研修会 「ポピュレーション対策としての生活習慣病予防」 「COPDの病態と栄養サポート」</p> <p>○外来栄養食事指導推進事業</p>
(3) 健康寿命を延ばす低栄養の予防	<p>【保健政策課】</p> <p>○オーラルフレイル予防複合プログラムの実施</p> <p>○低栄養予防レシビの作成</p>	<p>【高知県食生活改善推進協議会】</p> <p>○シニアカフェの開催による低栄養予防とひきこもりの防止</p> <p>【高知県栄養士会】</p> <p>○高齢者の栄養・食の自立支援事業 ・地域ケア会議での栄養・食生活アドバイス ・介護予防事業</p>
(4) 豊かな食生活のための歯と口の健康づくり	<p>【保健政策課】</p> <p>○歯と口の健康づくり推進協議会での協議（年2回）</p> <p>○各圏域での歯科保健地域検討会による検討</p> <p>○歯周病予防対策</p>	

第3節 食の理解と継承

<p>施策目標（令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食における地場産物の活用（食品数ベース）：50% ・直販所売上高：100億円 ・南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインに基づく市町村災害時保健活動マニュアルの策定状況：全市町村
<p>プロセス指標（令和5年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消費者を対象とした食品衛生に関する講習回数：90回以上 ・消費者を対象とした食品表示に関する講習回数：20回以上 ・意見交換会（リスクコミュニケーション）の開催：10回以上 ・土佐の料理伝承人による郷土料理伝承会の実施回数

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
<p>(1) 食への感謝や食文化の継承</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○土佐の料理伝承人による、郷土料理伝承会の開催 ○新たな土佐の料理伝承人の選定 <p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ヘルスマイトによる食育講座や食育イベントなどで地域食材や料理の紹介 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○季節の行事食・いわれ 6月・・・半晦日・夏越ごはん（関連レシピ提案） 【NPOさわやか高知】 ○食文化に関する講座（小学生・専門学校・大学生） ○大学生への食材支援（行政・企業・農業団体等と連携して3大学4キャンパスで不定期に）（県立大学6月7日） <p>【高知県市町村教育委員会連合会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南国市教育委員会として、「第3節 食の理解と継承」に関して、有識者による指導・助言をいただく「南国市学校給食アドバイザー会議」を年間2回開催を予定している。
<p>(2) 食の安全・安心の確保</p>	<p>【薬務衛生課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食中毒予防の普及啓発 ○食品衛生法改正の情報提供 ○食品表示の普及啓発 ○意見交換によるリスクコミュニケーションの推進 	
<p>(3) 地産地消の推進</p>	<p>【農産物マーケティング戦略課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○直販所の発展を目的に、経営改善戦略の策定及び実行を支援するアドバイザーを直販所の依頼に応じ派遣。 ○直販所の店舗関係者や生産者等を対象に、法令や衛生面、農業等について学び、生産者と消費者の信頼を結ぶ役割を担っていただくための講習会を開催する。 <p>【水産業振興課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元食材による魚食調理実習 <p>【水産物外商室】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「今日はさかなにしよう」推進パートナー店をはじめとする県内量販店、小売店と連携し、地産地消推進の取組を実施 <p>【保健体育課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○関係機関に取組依頼 ○地場産物活用割合50%以上を目指した献立の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・高知の食べものいっぱい入っちょう日：毎月1回 ・高知家のカレー：6/19 ・高知家のおだし：11/24 	<p>【高知県農業協同組合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全地区で食農教育体験の実施<資料1参照> <p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地元メーカーの商品の紹介・コラボ料理教室等 <p>【NPOさわやか高知】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○山菜（4月10日）・梅（6月19日）・柚子・こんにゃく等の収穫・加工体験（6月・11月） 中学生・高校生・大学生と郷土料理づくり
<p>(4) 災害時の栄養・食生活支援の取組</p>	<p>【保健政策課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動事例検討会の開催 ○高知県南海トラフ地震時栄養・食生活支援活動ガイドラインVer.2に基づく市町村保健活動ガイドラインの改定支援 ○災害時保健活動情報伝達訓練への参加 	<p>【サニーマート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ローリングストック・長期間保存可能食品の提案や紹介。10月お客様参加型防災用飲料水（仮）寄贈 <p>【高知県栄養士会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害時食支援体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・JDA-DATスタッフ養成研修・スキルアップ研修会 ・JDA-DATリーダー育成研修会 ・県の南海トラフ地震対策情報伝達訓練に合わせてJDA-DAT派遣要請訓練の実施 ・災害時栄養・食生活支援活動マニュアルの充実（アクションカードの作成）

第4節 食を育む環境づくり

施策目標（令和5年度） ・食生活改善推進員の数：1,800人維持 ・食育に関心を持っている県民の割合：95%以上
プロセス指標（令和5年度） ・減塩プロジェクト参加企業数：40社 ・ヘルシー弁当等販売企業数：7社 ・食育月間の取組：40回 ・食育の日の取組：10回 ・やさいの日の取組：25回

◆今年度の当初計画

基本方針	担当課	委員
(1) 食育に関する人材育成	【保健政策課】 ○食生活改善推進員養成講座の開催 ○行政栄養士人材育成ガイドラインに基づく人材育成研修会の開催（新任期・中堅期・全対象）	【サニーマート】 ○毎月の食育担当者定例会議にて、担当従業員へ食材や料理について勉強会を実施。地元ハーブ農園様によるハーブ料理・みそ作り等 【高知県栄養士会】 ○生涯教育研修会の開催 ・「栄養の日(8/4)」 ・栄養週間（8/1～8/7）啓発 ○加工食品の栄養成分値算定 ・栄養成分表示研修
(2) 企業や関係団体などとの連携	【保健政策課】 ○高知家健康チャレンジ(11月)	【サニーマート】 ○食品企業と連携し、リモート料理教室・店舗料理アドバイザーとコラボ講座等 【NPOさわやか高知】 ○行政・NPO法人・町内会・関係団体等と勉強会・研修会・講習会 【高知県栄養士会】 ○栄養ワンダー2021(7/1～8/31) ・「高知市いきいき健康チャレンジ2022」 応援講座栄養編 講演：「栄養の整理整頓」
(3) 県民運動の推進	【保健政策課】 ○食育月間・食育の日における食育活動の実績把握 ○食育月間・食育の日・やさいの日にあわせた食育イベントの実施 ○食生活改善普及月間(9月)にあわせた「バランス食」等の広報	【NPOさわやか高知】 ○土佐田舎ずしの啓蒙活動 ○執筆

子どもの健康教育実施事業

1 事業の目的

高知県内の学校では発達段階に応じた望ましい生活習慣の確立を目指し、実践につながるような健康教育に取り組んでいるが、依然として朝食を必ず食べる子どもの割合や小・中学生の肥満傾向児の出現率は、全国平均と比較して良い状態ではない。

このため、県では実態に即した健康教育用リーフレットを作成し、令和3年度からこれらを活用した健康教育を実施している。今年度は、これまでの取組に加えて、実施校において事後フォローを行うことで児童生徒の生活習慣の改善や自己管理能力の向上を目指す。

2 取組内容

(1) 令和2年度の取組

- ・高知県立大学に委託して、課題校のうち、2市町で小学校・中学校を各1校ずつ選定し、実態調査の実施（R2.12月実施）
- ・「意識調査アンケート」「生活チェックシート」を行い、集計・分析
朝食摂取と生活リズムについて課題整理と高知県版健康教育リーフレットを作成し、健康教育を実施（2市町1小学校1中学校）

(2) 令和3年度の取組

- ・朝食の大切さを意識した実践につながる高知県版健康教育の手法を県内の学校に普及していく。
- ・3市町4校（小学校2校、中学校2校 計6クラス）で健康教育を実施
- ・地区組織への普及家発
10/25 中央西福祉保健所管内研修会



(3) 令和4年度の取組

- ・リーフレットを活用し、朝食の大切さと実践につながる健康教育の実施
- ・5市町村5校（小学校4校、中学校1校）の小学5年生・中学2年生を対象に健康教育の実施
日程：6/5, 9/22, 10/25, 11/1, 1/23
- ・健康教育後、各学校で事後フォロー
朝食の摂取及び生活習慣について児童・生徒に呼びかけ
健康教育の内容をお便りとして家庭に配布
リーフレットを活用し、夏・冬休みの過ごし方の計画作成



健康教育後にみそ汁の具を考える授業の実施

3 成果

令和4年度の実施結果

- ・学校で取り組んでいる生活リズムチェックシートを基に、朝食摂取率の推移を把握
 - ・小学校
 - 1 学期(健康教育実施前)94.7% →2 学期(実施後 1 か月)95.5%
 - ・中学校
 - 1 学期(健康教育実施前)92.4% →2 学期(実施後 2 か月)94.3%
 - 3 学期(実施後 3 か月) 98.1%

高知家健康チャレンジ

現 状：高知県は65歳までに亡くなる人数を死因別に全国と比較すると、不慮の事故を除いて、がん、脳卒中、心疾患の生活習慣病の割合が高く、生活習慣病予防につながる行動変容が求められている。

事業目的：生活習慣病の発症リスクを高める5つの分野（減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙）に関して、ナッジ理論（※1）を活用した行動変容を促す総合啓発により、生活習慣病発症・重症化を防ぐポピュレーションアプローチ（※2）の強化をおこなっていく。

目 標：5つの分野（減塩、野菜、運動、節酒、禁煙）の目標値（R5）達成 ※後述

実施期間：令和2年度から事業開始。

👉 テレビCMの放送や、新聞広告の掲載等11月に集中してプロモーションを実施するが、年間を通して取り組める健康行動の習慣化を目指す。

内 容：県民へ届くプロモーションによる啓発を充実

- ◆ テレビCM、新聞等の活用やイベント等による県民への啓発にタイミングを合わせた民間企業等の取組を促進
- ◆ 量販店等と協働した野菜摂取及び減塩に関する啓発活動の実施、市町村や地区組織等による周知協力を得て啓発を実施
- ◆ 事業アドバイザーの参画によるナッジ理論（※1）を活用したハードルの低い動作指示をキャッチコピーにした効果的な啓発事業の推進

- ★ 不健康を選択させない環境づくり
- ★ 民間企業等による取組推進



令和4年度独自の取り組み

- ① 新聞広告、テレビCM、SNS及びチラシ配布等によるPR
- ② 県内の量販店、コンビニで「野菜摂取」を促すシールを商品に貼付（「高知家健康パスポート」と連携した取組）するとともに、特設コーナーをミニのぼり旗、スイングPOPの設置によりアピール
- ③ 高知ユナイテッドSCの啓発協力（スタジアムでのPR等）及びFM高知での不健康川柳番組
- ④ 大半の市町村で全戸配布を実施

令和4年度キャッチコピー

減塩

ずっと調味料かけんとまずはそのまま食べてね。

野菜摂取

大事に育てた野菜やき毎日もう一品は食べてよ。

運動

ちょっとそこまで。なら歩く。その意識であと15分。

節酒

ずっと健康でおってほしいき週に2日は休肝日ね。

禁煙

禁煙の味方は意志ではなく医師です。

ポピュレーションアプローチによる達成目標値

高知家健康チャレンジによる生活習慣改善の数値目標（R5年度）

	現状値(H28) ※ 県民健康・栄養調査	達成目標	目標値（R5）	行動変容目標
1日平均塩分摂取量	8.8g	マイナス 0.8g以上	8g以下	1日の塩分摂取 マイナス1g
1日平均野菜摂取量	295g	プラス 55g以上	350g以上	野菜もう1皿
1日平均歩数 (20~64歳)	男性 6,387歩 女性 6,277歩	プラス 2,613歩 プラス 2,223歩	9,000歩 8,500歩	あと15分（1,500 歩）の運動
喫煙率	男性 28.6% 女性 7.4%	マイナス 8.6%以上 マイナス 2.4%以上	20%以下 5%以下	まずは禁煙外来へ
生活習慣病のリスクを高める 量の飲酒者割合	男性 16.4% 女性 9.3%	マイナス 1.4%以上 マイナス 2.3%以上	15%以下 7%以下	週2日休肝日

〈評価指標の収集〉 国民健康・栄養調査と県民健康・栄養調査によるデータ収集 など

(計画案) R4年度 国民健康・栄養調査 2か所
 県民健康・栄養調査 10か所
 ※R3年度 大規模国民健康・栄養調査(10か所)は中止

- 生活習慣病の発症リスクを高めている血糖値の上昇を改善するための生活習慣が大切
- 自然に健康に導く環境づくり（0次予防）の強化が必要

◆チラシ



チラシ裏面



市町村、福祉保健所、量販店等に配布

◆ポスター



量販店、コンビニ、スポーツクラブ、公的運動施設、ゴルフ場、道の駅、銀行、市町村、福祉保健所に掲示

11月の一斉プロモーション後も、市町村イベント等でのチラシの活用をお願いし、啓発の継続を図っている。

【R4年度取組実績】

量販店とのコラボや市町村等と連携した取組

量販店とのコラボ

連携企業：(株)エースワン、(株)サンブラザ、(株)セブンイレブンジャパン

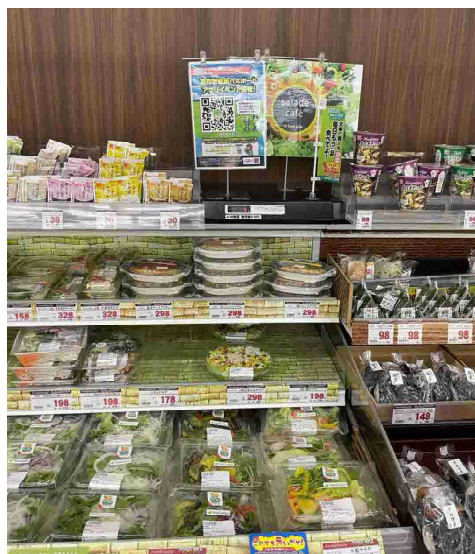
実施内容：各企業で「これでもえいがや！高知家健康チャレンジ」の**ロゴシール**を野菜商品への貼付、**ミニのぼり旗**、**スイングPOP**による啓発
(上記以外の量販店においてもチラシ等を活用した周知啓発を実施)

★惣菜商品に野菜摂取シールを貼付

(株) サンブラザ



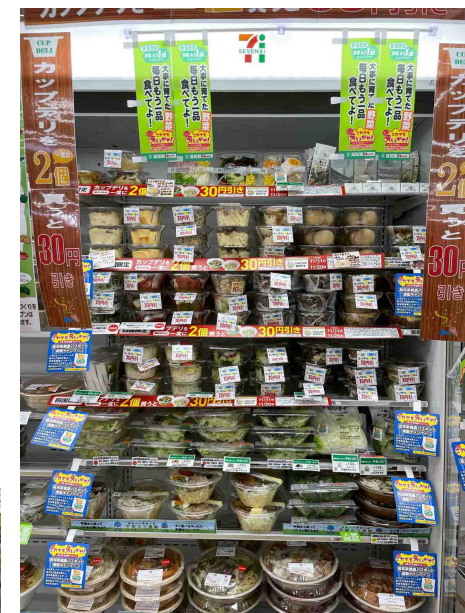
(株) エースワン



ロゴシール



(株) セブンイレブンジャパン



市町村等と連携した取組

実施主体：県内各市町村、健康づくり婦人会等

実施内容：チラシの各戸配布、庁内や公共施設でのポスター掲示、あらゆる機会（健診会場やウォーキング教室、公民館行事等の各種イベント）を活用した啓発資材の周知啓発、医療機関への啓発資材の設置依頼等

【R4年度取組実績】

高知家健康パスポートと連動した取組

量販店等とのコラボ

連携企業：(株)エースワン、(株)サンプラザ、(株)セブンイレブンジャパン、(株)サニーマート、道の駅
 実施内容：野菜商品に、「これでもえいがや！高知家健康チャレンジ」のロゴシールとあわせて、健康パスポートアプリで読み取れる二次元コードシール（ヘルシーポイントを取得）を貼付。また、別途野菜商品売り場等に健康パスポート読み取り用の二次元コードチラシ設置。

★健康パスポートイベント案内チラシ

エントリー期間 令和4年10月21日(金)～令和4年10月31日(月)
イベント開催期間 令和4年11月1日(火)～令和4年11月30日(水)

高知家健康パスポート アプリイベント開催!

11月イベントは個人戦!
「高知家健康チャレンジ」コラボ企画

今月は **ブルー・グリーン・ピンク** ポイントの総ポイント数で競争だ!

高知県内のアプリイベント参加施設に設置されている二次元コードを読み取ってポイントを取得しよう!

11月はウォーキングのブルーポイントだけでなく、グリーンポイントや、ピンクポイントもイベントの対象だよ!

設置施設はこちら!

賞品
 1位——Apple Watch SE
 2位——giftee BOX 1万円分
 3位——giftee BOX 5,000円分

副賞 期間中ブルーポイントを8ポイント以上獲得された人の中から抽選で37名様にgiftee BOX10000円分のポイントをプレゼント!

お問い合わせ 高知家健康パスポートコンタクトセンター
 ☎0120-360-075 ✉kenpass@hotkochi.co.jp
 高知県健康政策部 保健政策課
 〒780-8570 高知市丸の内1丁目2-20 高知県庁本庁舎4F

(株)セブンイレブンジャパン



スイングPOP



野菜商品貼付シール

これでもえいがや!
 #高知家健康チャレンジ
高知家健康パスポート 運動キャンペーン

このキャンペーンシールが貼られた商品を購入し、高知家健康パスポートアプリから二次元コードを読み込むとヘルシーポイントが付与されます。

このシールの商品が対象!!

これでもえいがや!
 #高知家健康チャレンジ
野菜摂取 野菜も1皿 (70g) たったこれだけ!!
高知家健康パスポート ヘルシーポイントGET!!
 ※お一人様1日1ヘルシーポイント限り

高知家健康パスポートアプリからこちらの二次元コードを読み込むと、ヘルシーポイントが付与されます。

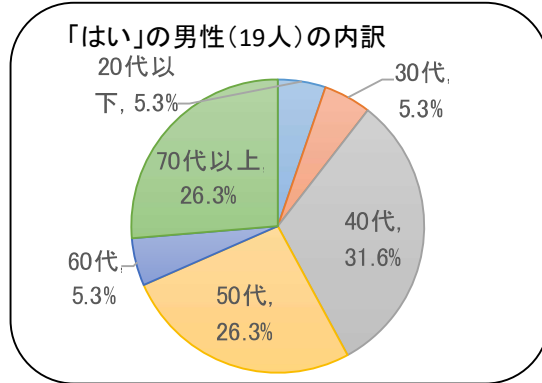
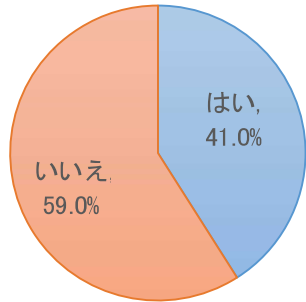
キャンペーン期間
 2022年
 11月1日～
 11月30日
 まで

お一人様1日1ヘルシーポイント限り

【R4年度取組実績】 各広報物の効果測定アンケート結果①（街頭調査）

【実施】12月4日【対象者】商店街歩行者等 【方法】聞き取り 【回答者】100人（男性44人、女性56人） このうち、40代男性11人、50代男性8人

Q1. キャンペーンを見かけたことがありますか？



Q2. Q1の「はい」の人 41人(複数回答可)

このキャンペーンをどんな媒体で見かけた、または知りましたか？

媒体	人数	41人中
テレビCM	21人	51.2%
ポスター	5人	12.2%
チラシ	3人	7.3%
新聞広告	5人	12.2%
YouTube広告	2人	4.9%
HP	0人	0.0%
その他	10人	24.4%

Q3. 健康のために「減塩」等に取り組んでいますか。またはキャンペーンを知って取り組もうと思いましたか？

項目	キャンペーンを見かけたか	回答者数	行動変容への影響					行動変容の割合				P値*** 傾向の検定
			既に取り組んでいる	元々行動していたと感じており、さらに強く思った	キャンペーンを見て行動した	行動した	変化無し(行動したくない)	変化無し(行動したくない)	既に取り組んでいる割合	意識醸成・行動変容につながった割合	行動変容につながった割合	
減塩	はい	41	25	3	1	6	5	61.0%	12.2%	2.4%	26.8%	0.31
	いいえ	58	35	0	1	5	17	60.3%	1.7%	0.0%	37.9%	
野菜摂取	はい	41	35	1	0	2	1	85.4%	7.3%	4.9%	7.3%	0.62
	いいえ	57	47	2	1	0	6	82.5%	5.3%	0.0%	12.3%	
運動	はい	41	29	2	0	2	7	70.7%	9.8%	4.9%	19.5%	-
	いいえ	57	42	2	0	4	9	73.7%	3.5%	0.0%	22.8%	
節酒*	はい	41	17	1	0	2	20	41.5%	4.9%	2.4%	53.7%	-
	いいえ	56	22	2	0	1	31	39.3%	3.6%	0.0%	57.1%	
禁煙**	はい	40	6	0	1	0	32	15.0%	2.5%	0.0%	82.5%	-
	いいえ	54	7	3	0	1	43	13.0%	5.6%	0.0%	81.5%	

*お酒を飲まないを除く

**たばこを吸わないを除く

***すでに取り組んでいる割合を除いた場合、すべてp<0.01

健康のために生活習慣等を改善するための有効な働きかけは（自由回答）

- ・ 医師からの指導
- ・ テレビCMやポスター等による啓発
- ・ ポイントや特典を付与する

- ・ キャンペーンを見かけたことがある割合が41.0%と昨年（58.5%）より減少している。
- ・ 認識した媒体は、テレビCMは全体の51.2%で、ついでポスター、新聞広告（12.2%）による認知度が高かった。
- ・ キャンペーンを見かけた人の方が、見ていない人よりも意識醸成や行動変容につながった割合が高かった。
- ・ 見かけた人については、効果が見られることから、さらにタッチポイントを増やすことが必要。

【R4年度取組実績】 効果測定アンケート結果②（健康パスポートアプリ調査）

実施期間：1月13日（金）13時～1月23日（月）0時

概要：健康パスポートアプリ利用者に対して、事業に関するアンケート調査を実施。質問事項は以下1～8のとおり

形式：無記名のアンケート ※アンケート回答者とアプリ登録者との紐づけはなし。（回答者に説明済み）

回答者数：2,105件

1 性別を教えてください。（必須）

選択肢	回答数	割合
男性	712	33.8%
女性	1,393	66.2%
回答者数	2,105	100%

2 年代を教えてください。（必須）

選択肢	回答数	割合
20代以下	23	1.1%
30代	137	6.5%
40代	408	19.4%
50代	661	31.4%
60代	638	30.3%
70代	225	10.7%
80代以上	12	0.6%
回答者数	2,105	100%

3 「これでもえいがや！高知家健康チャレンジ」のキャンペーンを見たことがありますか。（必須）
※いいえを選択した方は質問6へ

選択肢	回答数	割合
はい	1,248	59.3%
いいえ	857	40.7%
回答者数	2,105	100%

4 どんな媒体で見かけましたか。
または知りましたか。（必須）※複数回答可

選択肢	回答数	割合
テレビCM	686	55.0%
ポスター	340	27.3%
ホームページ	220	17.6%
チラシ	179	14.4%
SNS(Twitter・YouTube等)	112	9.0%
新聞広告	110	8.8%
その他	50	4.0%
回答者数	1,248	

5 5つの生活習慣（減塩、野菜摂取、運動、節酒、禁煙）
について自分事として受けとめましたか（必須）

選択肢	回答数	割合
自分のこととして受けとめた	1,103	88.4%
自分のこととは思わなかった	82	6.6%
よくわからなかった	63	5.0%
回答者数	1,248	100%

6 このキャンペーンを知ったことで、新たに健康のために5つの健康習慣を改善してみようと思われましたか。（必須）

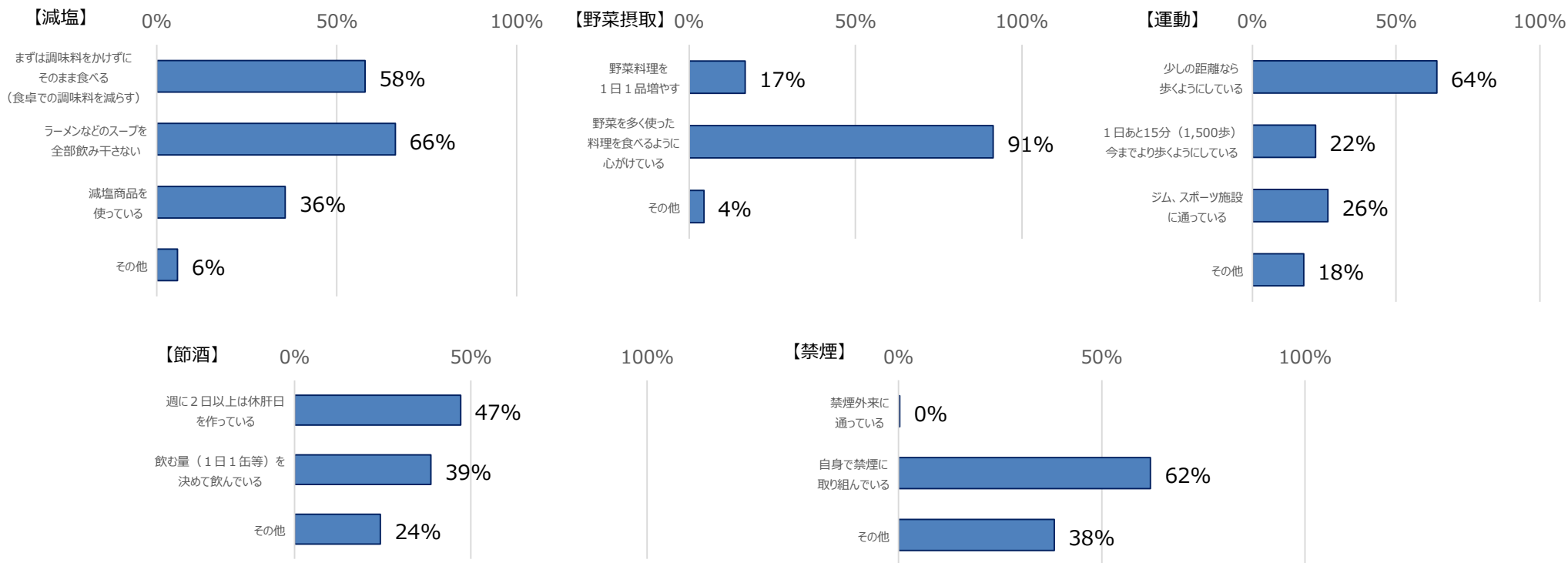
項目	キャンペーン を見かけたか	回答者数	行動変容への影響					行動変容の割合				P値 傾向の検定	
			既に取り組んで いる	元々行動したい と感じており、さ らに強く思った	キャンペーン 行動した と思った	変化無し (行動した い)	変化無し (行動した くない)	既に取り組んで いる割合	意識醸成・行 動変容につな がった割合	行動変容に繋 がった割合	行動変容に繋 がらなかった割 合		
減塩	はい	1,248	759	200	84	26	127	52	60.8%	24.8%	2.1%	14.3%	<0.01
	いいえ	857	505	86	85	18	82	81	58.9%	22.1%	2.1%	19.0%	
野菜摂取	はい	1,248	1,014	133	34	14	43	10	81.3%	14.5%	1.1%	4.2%	0.19
	いいえ	857	715	52	28	5	37	20	83.4%	9.9%	0.6%	6.7%	
運動	はい	1,248	893	189	46	23	88	9	71.6%	20.7%	1.8%	7.8%	0.69
	いいえ	857	651	78	38	8	56	26	76.0%	14.5%	0.9%	9.6%	
節酒*	はい	781	469	84	33	24	93	78	60.1%	18.1%	3.1%	21.9%	0.11
	いいえ	516	310	27	34	12	56	77	60.1%	14.1%	2.3%	25.8%	
禁煙**	はい	230	162	9	9	2	20	28	70.4%	8.7%	0.9%	20.9%	0.39
	いいえ	164	125	3	0	3	23	10	76.2%	3.7%	1.8%	20.1%	

*お酒を飲まないを除く

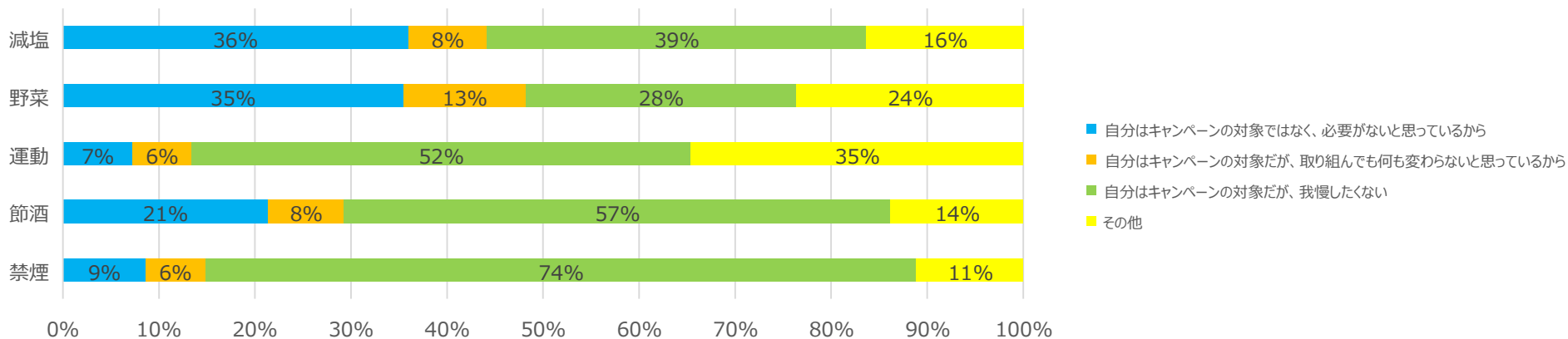
**たばこを吸わないを除く

***すでに取り組んでいる割合を除いた場合、すべてp<0.01

7 5つの健康習慣に対し、どのような取組をしていますか。または、取り組もうと思いますか。（必須）

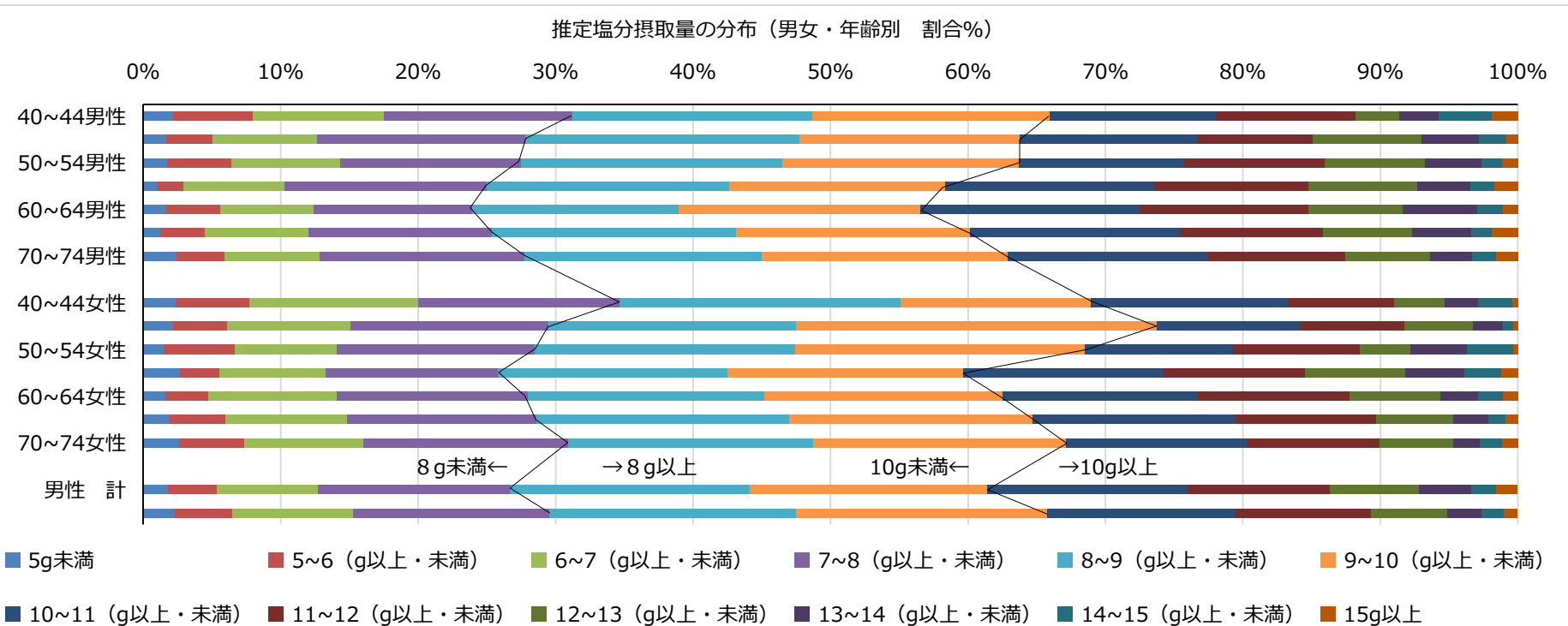
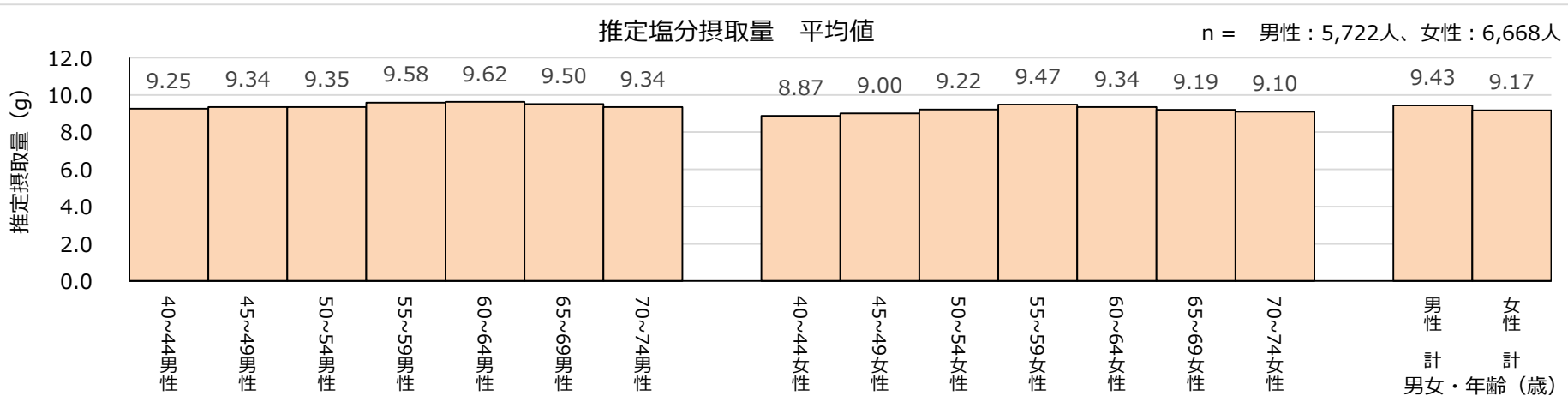


8 あなたが取り組んでいない理由は何ですか。（必須）



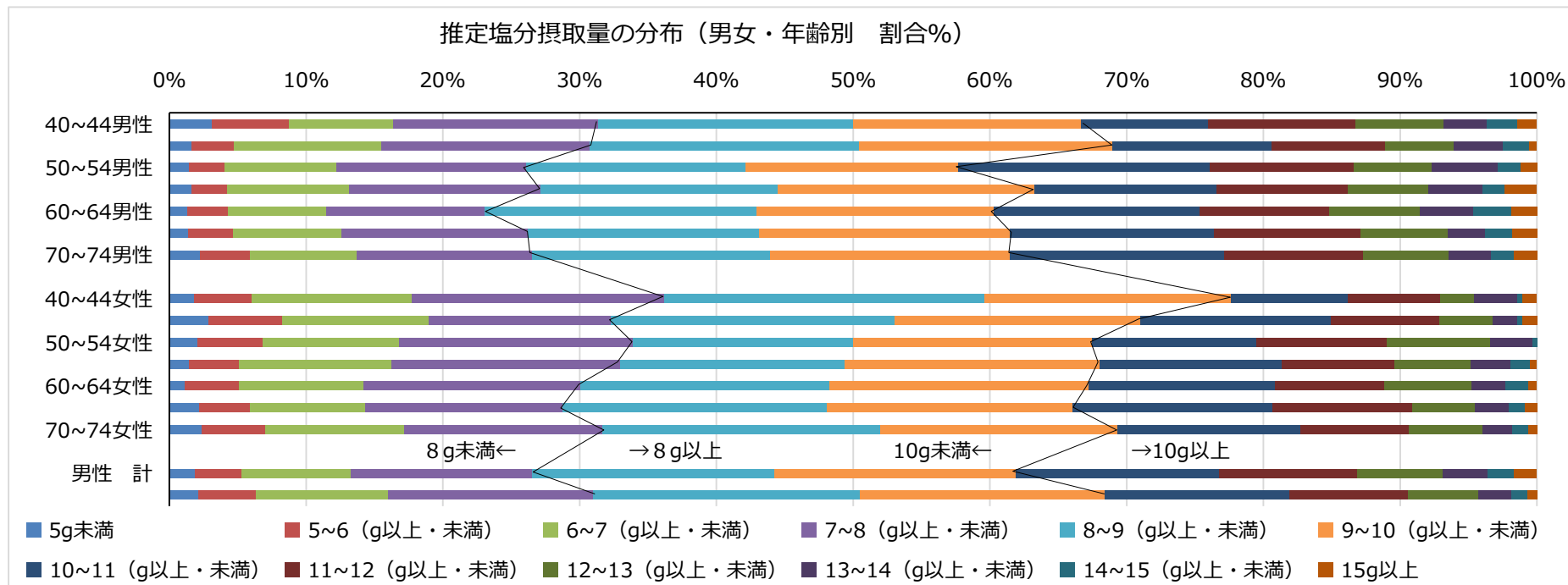
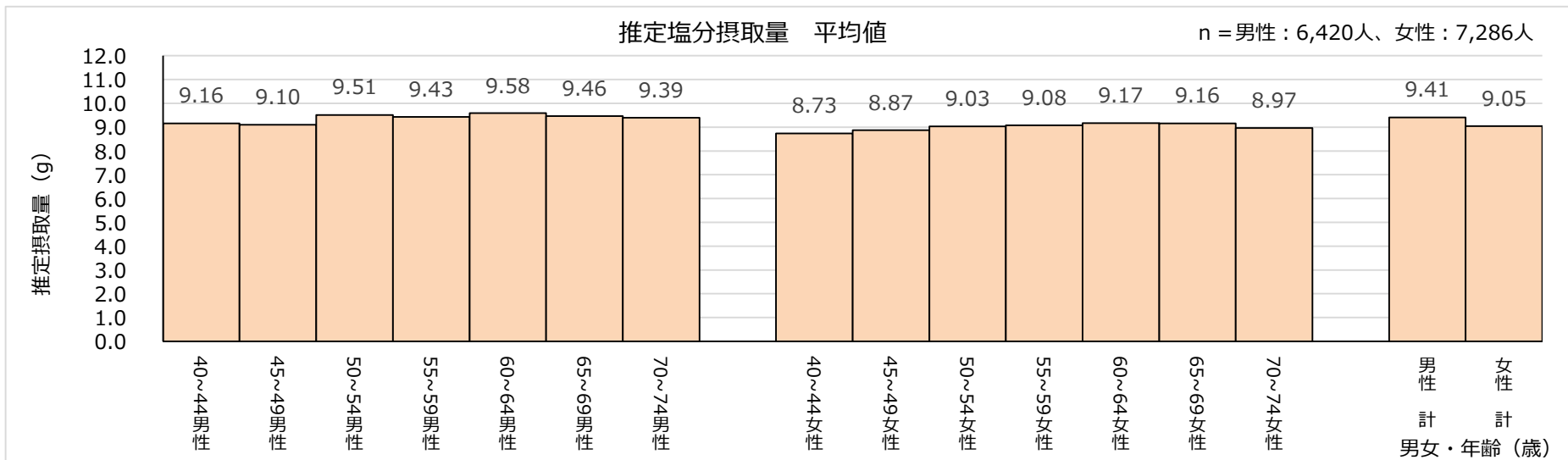
○ 推定塩分摂取量測定事業について

(1) 実施結果 (R3実施結果)



○ 推定塩分摂取量測定事業について

(1) 実施結果 (R4.4月~12月)



令和4年度「食育月間」等の取組実績一覧表

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
1	室戸市	室戸市	特定健診会場	特定健診会場での栄養相談の実施とリーフレットの配布	食育月間
2	芸西村	芸西村食生活改善推進協議会	幼児健診会場	ポスター掲示と手作りおやつとレシピ配布	食育月間
3	本山町	本山町		広報による「食育月間」「食育の日」の普及啓発	食育月間
4	高知市	高知市	高知市オーテピア	食育のパネル展示と図書展示	食育月間
5	高知市	高知市健康増進課		庁舎内において食育の啓発と取組紹介	食育月間
6	高知市	高知市健康増進課	高知市役所食堂	こうちし食育やるぞねっと情報交換の開催	食育月間
7	土佐市	土佐市、土佐市食生活改善推進協議会、サンブラザ土佐ショッピング店	市内量販店	市内量販店における食育推進イベント 第1弾	食育月間
8	いの町	いの町	町内量販店	町の6月広報誌への掲載、量販店にて食育イベントの実施、育児相談にて手作りおやつレシピの配布	食育月間
9	須崎市	須崎市	須崎市立吾桑小学校	健康教育参観日	食育月間
10	須崎市	須崎市健康づくり推進協議会食生活改善部会	須崎市立上分小学校	地域食育推進事業（食育講座）	食育月間
11	津野町	津野町食生活改善推進協議会	東津野中学校	骨コツ青春講座	食育月間
12	中央東福祉保健所	中央東福祉保健所	のぼり旗の掲示	食育の日のにぼり旗の掲示	食育月間
13	土佐町	土佐町立みつば保育園		野菜づくりを通して自分たちができるSDGSを学ぶ	食育月間
14	四万十町川口保育所	四万十町川口保育所	四万十町川口保育所	食育活動	食育月間
15	安芸地区	JA高知県安芸地区・安芸市施設園芸品消費拡大委員会	地区内小学校	やっぱり農!!いきいきtyぐりん塾(全域)小学校、中学校収穫体験、出前授業、料理講習会	食育月間
16	梶原町	JA高知県高西地区津野山営農経済センター、梶原高校、梶原町、津野町、須崎農業振興センター	梶原高校	梶原高校 農業コース 茶摘み、釜炒り茶づくり体験	食育月間
17	梶原町	JA高知県高西地区津野山営農経済センター、梶原高校、梶原町、津野町、須崎農業振興センター	梶原高校	梶原高校 農業コース 津野山農業について、お茶の淹れ体験	食育月間
18	津野町	JA高知県高西地区津野山営農経済センター、津野町立中央小学校6年生	JA出荷場・直販所	中央小学校6年生 出荷場見学	食育月間
19	津野町	JA高知県高西地区津野山営農経済センター、津野町立中央小学校、米なす農家、土佐甘とう農家	町内農家	中央小6年生 野菜収穫体験	食育月間
20	三原村	三原村立三原小学校、三原中学校	三原村立三原小学校、三原中学校	理想の朝ごはん献立	食育月間
21	高知県	高知県立高知工業高等学校定時制	高知県立高知工業高等学校定時制	給食メニューを使った食育月間の周知	食育月間
22	高知市	高知市立朝倉中学校	高知市立朝倉中学校	給食時間におけるテレビ放送の実施	食育月間
23	高知市	高知市立南海中学校	高知市立南海中学校	「給食食べきりピック」の期間中の残食について意識させる取組及び栄養教諭訪問による地産地消についての学習	食育月間
24	高知市	高知市立鏡中学校	高知市立鏡中学校	食の安全について考えよう～食中毒予防に焦点をあてて～	食育月間
25	高知市	高知市立義務教育学校行川学園	高知市立義務教育学校行川学園	野菜・生姜を育てよう!	食育月間
26	高知市	高知市立土佐山学舎	高知市立土佐山学舎	田植え体験	食育月間
27	高知市	高知市立江陽小学校	高知市立江陽小学校	めざせ!完食マスター	食育月間
28	高知市	高知市立旭東小学校	高知市立旭東小学校	パワーポイントを用いた給食室内の紹介の実施「給食室のヒ・ミ・ツ」	食育月間
29	高知市	高知市立潮江東小学校	高知市立潮江東小学校	給食委員会による片付け方の指導、展示物の掲示	食育月間
30	高知市	高知市立小高坂小学校	高知市立小高坂小学校	食品ロス削減	食育月間
31	高知市	高知市立昭和小学校	高知市立昭和小学校	給食ができるまで	食育月間
32	高知市	高知市立五台山小学校	高知市立五台山小学校	自分たちで野菜を育てよう	食育月間
33	高知市	高知市立高須小学校	高知市立高須小学校	食品ロスについて株式会社アッシュ、もぐにい事務局出前授業	食育月間
34	高知市	高知市立布師田小学校	高知市立布師田小学校	地域のふれあいセンターで収穫した梅の実の加工・販売	食育月間
35	高知市	高知市立一宮小学校	高知市立一宮小学校	食べ物の3つのはたらきについての授業	食育月間
36	高知市	高知市立九重小学校	高知市立九重小学校	①酪農教育ファーム事業②食育体験事業③給食放送④調理員による給食だより配布	食育月間

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
37	高知市	高知市立朝倉小学校	高知市立朝倉小学校	片付け・残食チェックの実施（給食委員会の取り組み）	食育月間
38	高知市	高知市立大津小学校	高知市立大津小学校	①給食時間における食に関する指導②給食委員会の取組	食育月間
39	高知市	高知市立潮江南小学校	高知市立潮江南小学校	「給食だいすき大作戦」給食委員会の取り組みから	食育月間
40	高知市	高知市立泉野小学校	高知市立泉野小学校	健康についての学習	食育月間
41	高知市	高知市立横浜新町小学校	高知市立横浜新町小学校	給食カルテ	食育月間
42	高知市	高知市立横内小学校①	高知市立横内小学校	生活科単元「せわをしよう！」	食育月間
43	高知市	高知市立横内小学校①	高知市立横内小学校	どのように給食が作られるかについて掲示	食育月間
44	高知市	高知市立鏡小学校①	高知市立鏡小学校	鏡小学校体験活動の実施	食育月間
45	高知市	高知市立鏡小学校②	高知市立鏡小学校	鏡小学校体験活動の実施	食育月間
46	高知市	高知市立春野東小学校	高知市立春野東小学校	春野東小学校の給食について知ろう	食育月間
47	大豊町	大豊学園前期課程	大豊学園前期課程	総合的な学習の時間 地域の特産物を知ろう～大豊町唯一のお茶 基石茶のヒミツ～	食育月間
48	大豊町	大豊学園	大豊学園	むし歯予防デー 献立の実施	食育月間
49	大豊町	大豊学園	大豊学園	10分食に関する指導週間	食育月間
50	安芸市	安芸市給食センター		朝食指導、給食指導、調理員給食交流	食育月間
51	安芸市	安芸市下山小学校	下山地区	ナスの収穫体験の実施	食育月間
52	安芸市	安芸市井口小学校	安芸市井口小学校	ミツカン「ボン酢」作り体験	食育月間
53	安芸市	安芸中学校	安芸中学校	栽培・収穫・調理体験	食育月間
54	芸西村	芸西村立芸西小学校	芸西村立芸西小学校	食育月間を通して、食べることや給食について考えられる機会を増やそう	食育月間
55	香南市	香南市立吉川小学校	香南市立吉川小学校	朝食づくり教室	食育月間
56	香南市	香南市立香我美中学校	香南市立香我美中学校	もち米田植え体験	食育月間
57	香南市	香南市立赤岡小学校	香南市立赤岡小学校	収穫体験活動の取組	食育月間
58	香南市	香南市立夜須小学校、香南市健康対策課、食生活改善推進協議会	香南市立夜須小学校	朝食づくり料理教室の開催	食育月間
59	香南市	香南市立野市東小学校	香南市立野市東小学校	野菜を育てておいしくいただく	食育月間
60	香美市	香美市立山田小学校	香南市立山田小学校	とうもろこしの皮はぎ体験	食育月間
61	香美市	香美市立大宮小学校	香美市立大宮小学校	給食委員会の活動	食育月間
62	仁淀川町	仁淀川町	仁淀川町の学校	日本一周給食（第1回・熊本県）	食育月間
63	津野町	津野町立精華小学校	津野町立精華小学校	道徳の時間での読み聞かせ	食育月間
64	津野町	津野町立東津野中学校	津野町立東津野中学校	骨コツ青春講座	食育月間
65	土佐清水市	土佐清水市立清水小学校	土佐清水市立清水小学校	朝ごはんに関する給食指導	食育月間
66	本山町	本山町立嶺北中学校	本山町立嶺北中学校	歯と口の健康週間に合わせた「よく噛むことの大切さ」についての啓発	食育月間
67	日高村	日高村佐川町学校組合立加茂小学校	日高村佐川町学校組合立加茂小学校	食に関する指導、給食指導	食育月間
68	高知県	高知市、高知江ノ口特別支援学校	高知江ノ口特別支援学校	高知江ノ口特別支援学校・盲学校献立交流	食育月間
69	高知県	高知市、高知江ノ口特別支援学校	高知江ノ口特別支援学校	給食カレンダーの掲示	食育月間
70	高知県	田野町、高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	とうもろこし皮はぎ体験の実施	食育月間
71	安芸福祉保健所	室戸市	市内各地域の高齢者集まりの場	高齢者への低栄養予防の啓発	食育月間以外
72	中央東福祉保健所	本山町		広報による「食育月間」「食育の日」の普及啓発	食育月間以外
73	中央西福祉保健所	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会 ・サンシャインオリピオ店	市内量販店	市内量販店における食育推進イベント	食育月間以外
74	中央西福祉保健所	いの町		「健康まつり」の実施、親子料理教室「きらきらキッズ」の実施、離乳食講習会、育児相談でのレシピ配布	食育月間以外
75	高知市健康増進課	高知市・庁舎食堂	市役所本庁舎食堂レストラン	市役所本庁舎食堂レストランとの連携・協働による食育に関する啓発活動	食育月間以外
76	高知市健康増進課	高知市	イオンモール高知	イオンモール高知高知でのSDGSイベント～無駄なく！おいしく！高知野菜をいただく～	食育月間以外
77	高知市健康増進課	高知市		災害時等に備えた食料品備蓄・口腔ケアの啓発	食育月間以外
78	高知市健康増進課	高知市、イオンモール高知	イオンモール高知	イオンモール高知でのSDGSイベント	食育月間以外
79	高知市健康増進課	高知市	イオンモール高知	歯っぴいスマイルフェア2022	食育月間以外

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
80	幡多福祉保健所	宿毛市、宿毛市立きぼうが丘保育園	宿毛市立きぼうが丘保育園	「絵本を通じて食に興味を持とう」	食育月間以外
81	幡多福祉保健所	宿毛市小筑紫保育園	宿毛市小筑紫保育園	和食の日 ～5歳児4名～	食育月間以外
82	幡多福祉保健所	認定こども園 宿毛幼稚園	認定こども園 宿毛幼稚園	「何でも食べて元気いっぱい」 *体の仕組みを知るとともに、自分のうんちを知る	食育月間以外
83	高知県幼保支援課	高知市、高知市立小高坂保育園	高知市立小高坂保育園	食育活動「お米ってどうやってできるの??」	食育月間以外
84	高知県水産業振興課	高知県水産業振興課、水産物外商室 漁港漁場課	県内小学校、中学校	漁業についての出前授業（小学校12校、中学校3校、その他施設1）料理体験授業（小学校10校、中学校1校）かつおタタキづくり体験（小学校1校）	食育月間以外
85	高知県保健体育課	安芸市下山小学校、 安芸市食生活改善推進協議会	安芸市下山小学校	「すてきな朝食づくり」	食育月間以外
86	高知県保健体育課	安芸市伊尾木小学校	安芸市伊尾木小学校	「ユズ香るまち安芸 ふるさと学習」	食育月間以外
87	高知県保健体育課	安芸市土居小学校	安芸市土居小学校	給食指導	食育月間以外
88	高知県保健体育課	安芸市安芸第一小学校	安芸市第一小学校	郷土料理教室	食育月間以外
89	高知県保健体育課	安芸市穴内小学校	安芸市穴内小学校	注文販売学習～サトイモコロッケ・ちらし寿司・イモ天～	食育月間以外
90	高知県保健体育課	安芸市清水ヶ丘中学校	安芸市清水ヶ丘中学校	道徳科と連携した取組 給食指導・給食掲示	食育月間以外
91	高知県保健体育課	安芸市給食センター	安芸市給食センター 下山小学校、土居小学校、安芸第一小学校、清水ヶ丘中学校	給食センターの取組	食育月間以外
92	高知県保健体育課	高知市立一宮小学校	高知市立一宮小学校	日曜日給食	食育月間以外
93	高知県保健体育課	南国市立後免野田小学校 JA高知県、株式会社南国スタイル	南国市上野田地区	漬物用大根の種まき及び収穫（2年生、栽培体験活動）	食育月間以外
94	高知県保健体育課	南国市、高知県立高知江の口特別支援学校高知大学医学部附属病院分校	高知県立高知江の口特別支援学校高知大学医学部附属病院分校	中学生は「成長スパート」の真っ最中	食育月間以外
95	高知県保健体育課	高知県立高知工業高等学校定時制	高知県立高知工業高等学校定時制	旬の食材を使った給食メニューの周知	食育月間以外
96	高知県保健体育課	南国市・高知県立高知農業高等学校	高知県立高知農業高等学校	郷土料理講習会の実施、野菜料理講習会の実施予定、味噌加工実習の実施	食育月間以外
97	高知県保健体育課	田野町、高知県立山田特別支援学校田野分校	高知県立山田特別支援学校田野分校	学校給食における地場産物の活用促進に向けて	食育月間以外
98	高知県保健体育課	南国市立十市小学校、高知ヤクルト	南国市立十市小学校	ウン知育教室	食育月間以外
99	高知県保健体育課	仁淀川町	仁淀川町	おはなし給食	食育月間以外
100	高知県保健体育課	高知県立須崎総合高等学校	高知県立須崎総合高等学校	日本料理（和食）講習会	食育月間以外
101	高知県保健体育課	大豊町、大豊地区農漁村女性グループ		郷土料理伝承講習会	食育月間以外
102	高知県保健体育課	高知県立中芸高等学校夜間部	高知県立中芸高等学校夜間部	食育月間以外の取組（「和食の日」の啓発）	食育月間以外
103	高知県保健体育課	高知市、高知立義務教育学校土佐山学者、龍馬情報ビジネス&フード専門学校	高知立義務教育学校土佐山学者	つなごう！土佐山の魅力～山の恵み再発見～（総合的な学習の時間）	食育月間以外
104	高知県保健体育課	土佐清水市	土佐清水市内全小中学校	宗田節関係業者からのメッセージ動画視聴	食育月間以外
105	高知県保健体育課	財団法人本山町農業公社 嶺北高校	本山さくら市	食と文化の秋祭り with 嶺北高校	食育月間以外
106	高知県保健体育課	本山町立嶺北中学校 土佐本山学校給食センター	嶺北中学校、本山小学校、吉野小学校、土佐町中学校、嶺北高校	「ぜんまい」について知ろう～嶺北地域は日本一のぜんまいの産地～	食育月間以外
107	幡多福祉保健所	宿毛市市立きぼうが丘保育園	宿毛市市立きぼうが丘保育園	「食育の日」	食育の日
108	幡多福祉保健所	土佐清水市食生活改善推進協議会	地元量販店	食育イベントの開催	食育の日
109	高知市健康増進課	高知市	高知市ホームページ	食育だより「わたしから始まる高知の食育」による『毎月19日は食育の日』の啓発	食育の日
110	高知県水産業振興課	高知県水産物外商室	佐川小学校	魚食普及活動	食育の日
111	高知県保健体育課	高知市立一宮小学校	高知市立一宮小学校	給食指導	食育の日
112	高知県保健体育課	南国市	南国市	かつおのわら焼き体験	食育の日
113	高知県保健体育課	高知市昭和小学校	高知市昭和小学校	「食」の本を借りてキューちゃんしおりをもらおう！	食育の日
114	高知県保健体育課	仁淀川町	仁淀川町小中学3校	田村かぶを給食で味わおう	食育の日

No	報告機関	取組団体など	実施機関・場所	取組の名称	取組実施期間
115	高知県保健体育課	高知県立須崎総合高等学校	高知県立須崎総合高等学校	食育講座	食育の日
116	高知県保健体育課	津野町	津野町立東津野中学校	皿鉢料理作り体験	食育の日
117	高知県保健体育課	津野町、津野町立東津野中学校	津野町立東津野中学校	水産物食育推進事業（あゆの炭焼き体験）	食育の日
118	高知県保健体育課	梶原高校	梶原高校	食品ロスへの取組	食育の日

令和4年度「食育月間」等の取組実績

食育月間の取組

提出都道府県	高知県
指定都市名	室戸市
市町村名	特定健診会場での栄養相談の実施
団体・企業名	
名称	
実施時期	6月14日、6月28日
取組内容	佐喜浜地区および元地区の特定健診会場において、地域栄養士による栄養相談ブースを設け、食事や栄養に関する相談に応じるとともに、生活習慣病予防や低栄養予防に関するリーフレットを配布しました。


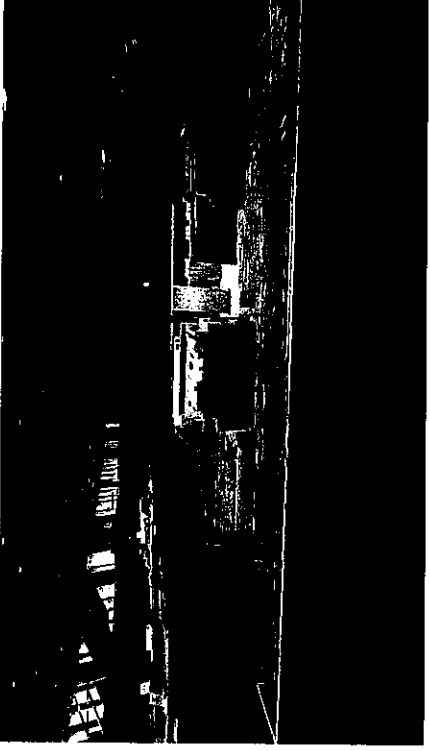
食育月間の取組



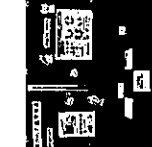
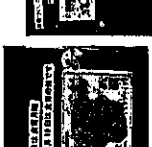
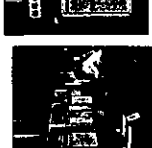


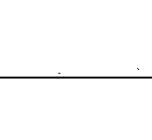


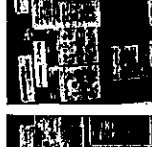



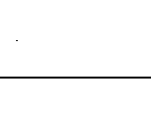
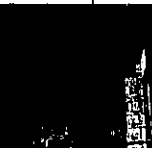



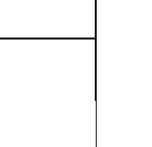
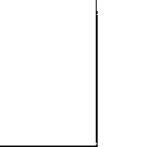


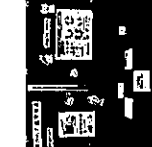
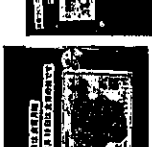
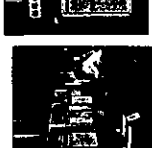


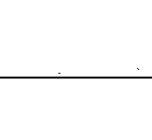


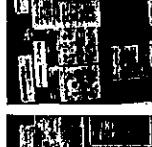



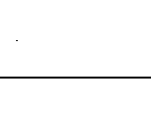
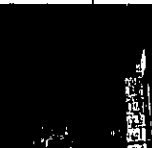



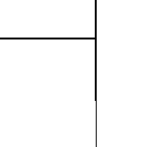
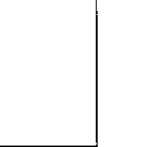
提出都道府県	高知県
指定都市名	芸西村
市町村名	芸西村食生活改善推進協議会
団体・企業名	
名称	食育推進事業の実施
実施時期	令和4年6月28日(火)
取組内容	<p>幼児健診来所の親子16組に対し健診待機時間を利用して実施しました。</p> <p>主な取組み内容としては、3点です。</p> <p>まず、「食育の日」の普及啓発のためポスター掲示しました。</p> <p>次に、芸西村食生活改善推進協議会の活動と協働し手づくりおやつとレシビの配布を行いました。また、地元野菜を使用し、「野菜の日」の普及啓発も実施しました。</p> <p>1日分の野菜摂取量の目安350gを親子ではかりで計量してもらいプレゼントしました。その際にも、野菜たっぶりレシビの配布を行いました。</p>

① 食育月間の取組

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	本山町
取組市町村名	
取組団体・企業名	広報による「食育月間」「食育の日」の普及啓発
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	<p>毎月1回、本山町が発行している「広報」の中で、住民の方々への食の大切さや食に関する情報の提供等について、普及啓発をしています。</p> <p>6月は、歯と口の健康週間でもあることから、「よく噛んで健康になろう!!!」について掲載しました。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食育月間」「食育の日」について 自然の恵みに感謝し、家族団らんで食事をすることを呼びかけています。 ・「噛むことの大切さ」について 生涯の健康を支えるためにも、歯磨き以外の生活習慣を見直すことの大切さについて記載しました。 ・噛むことに関連したメモニューも記載しました。 「きんびらご飯」

食育月間の取組


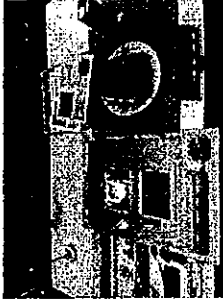

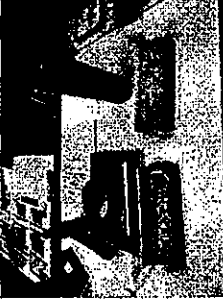
提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	高知市、オーテピア
取組市町村名	
取組団体・企業名	①パネル展 ②図書展
取組の名称	
実施時期	①令和4年5月26日～令和4年6月1日 ②令和4年6月1日～令和4年6月30日
取組内容	<p>オーテピア高知図書館で「健康づくりお役立ち情報コーナー」として、食育、歯科保健、喫煙対策、いざいざ健康チャレンジ、がん検診、精神保健の内容でパネル展と図書展示を行った。</p> <p>①パネル展</p>  <p>②図書展</p> 

提出都道府県 高知県	提出都道府県 高知県
指令指定都市 高知市健康増進課	指令指定都市 高知市健康増進課
取組団体 食育の啓発	取組団体 食育の啓発
取組名称 食育の啓発	取組名称 食育の啓発
実施時期 令和4年6月	実施時期 令和4年6月
取組内容 第3次高知市食育推進計画に基づいた食育の啓発・取組紹介等を市民や職員に対して行い、食育に対する関心を高め、理解を深めてもらうため、食育月間に下記の啓発を行った。  (1) 高知市役所本庁舎にある食堂（「こうちし食育やるぞねっと」※1登録団体）との連携・協働により、店頭において、高知市の食育に関する啓発コーナーを設置。 ※1：多くの関係者・関係団体等が連携して、食育を推進するため、高知市が立ち上げたネットワーク。 (2) 高知市役所本庁舎1階 ① 健康づくりの視点から展示による啓発を実施（6月2日～6月8日）        ② 高知市食育推進委員※2が各課で実施している食育取組を紹介 ※2：食育に関係する部署が効果的な食育の推進を図るため設置した委員会の委員（6月9日～6月17日）        (3) 総合あんしんセンター 掲示スペースにおいて、高知市の食育について啓発。      	取組内容 第3次高知市食育推進計画に基づいた食育の啓発・取組紹介等を市民や職員に対して行い、食育に対する関心を高め、理解を深めてもらうため、食育月間に下記の啓発を行った。  (1) 高知市役所本庁舎にある食堂（「こうちし食育やるぞねっと」※1登録団体）との連携・協働により、店頭において、高知市の食育に関する啓発コーナーを設置。 ※1：多くの関係者・関係団体等が連携して、食育を推進するため、高知市が立ち上げたネットワーク。 (2) 高知市役所本庁舎1階 ① 健康づくりの視点から展示による啓発を実施（6月2日～6月8日）        ② 高知市食育推進委員※2が各課で実施している食育取組を紹介 ※2：食育に関係する部署が効果的な食育の推進を図るため設置した委員会の委員（6月9日～6月17日）        (3) 総合あんしんセンター 掲示スペースにおいて、高知市の食育について啓発。      




提出都道府県 高知県	提出都道府県 高知県
指令指定都市 高知市健康増進課	指令指定都市 高知市健康増進課
取組団体 こうちし食育やるぞねっと情報交換会の開催	取組団体 こうちし食育やるぞねっと情報交換会の開催
取組名称 こうちし食育やるぞねっと情報交換会の開催	取組名称 こうちし食育やるぞねっと情報交換会の開催
実施時期 令和4年6月27日	実施時期 令和4年6月27日
取組内容 「高知市食育推進計画」に賛同し、高知市の食育を応援していただけた関係者・関係団体等が連携して、食育を推進するため、高知市が立ち上げたネットワーク「こうちし食育やるぞねっと」の登録団体等が一堂に会し、食育に関する取組紹介や情報交換を行った。 【会場】高知市役所食堂 せんだんの木 【内容】情報交換「みんなであつなごろう！食育の環」 【参加団体】〇はこうちし食育やるぞねっと登録団体 〇高知市食生活改善推進協議会 〇公益社団法人 高知県栄養士会 〇高知市食品衛生協会 〇株式会社 サンシャインチェーン本部 〇株式会社 サンブラザ 〇拉麺一方 〇高知市役所食堂 せんだんの木 〇高知学園大学健康科学部管理栄養学科 高知市農業協同組合 高知市社会福祉協議会	取組内容 「高知市食育推進計画」に賛同し、高知市の食育を応援していただけた関係者・関係団体等が連携して、食育を推進するため、高知市が立ち上げたネットワーク「こうちし食育やるぞねっと」の登録団体等が一堂に会し、食育に関する取組紹介や情報交換を行った。 【会場】高知市役所食堂 せんだんの木 【内容】情報交換「みんなであつなごろう！食育の環」 【参加団体】〇はこうちし食育やるぞねっと登録団体 〇高知市食生活改善推進協議会 〇公益社団法人 高知県栄養士会 〇高知市食品衛生協会 〇株式会社 サンシャインチェーン本部 〇株式会社 サンブラザ 〇拉麺一方 〇高知市役所食堂 せんだんの木 〇高知学園大学健康科学部管理栄養学科 高知市農業協同組合 高知市社会福祉協議会



① 食育月間の取組

提出都道府県	高知県
指令指定都市	土佐市、土佐市食生活改善推進協議会、サンブラザが土佐ショッピング店
取組団体・企業名	市内量販店における食育推進イベント 第1弾 (全第2弾)
取組の名称	
実施時期	令和4年6月17日(金) 9時30分～12時30分
取組内容	<p>【目的】食育に関心を持つ人や実践する人を増やすための運動の一つとして、「食育月間」「食育の日」のPRを行い、食生活や生活習慣を見直し改善のきっかけとなるよう働きかけました。</p> <p>【対象】一般市民</p> <p>【会場】市内量販店</p> <p>【人数】72名</p> <p>【内容】テーマ『朝食摂取』</p> <ul style="list-style-type: none"> ○簡単朝食メニューの展示及びレシビ配布 ○食事に関するアンケート実施 ○食育フードモデル展示 ○減塩に関する展示 ○熱中症啓発 <p>【開催の様子】</p>
	   

食育月間の取組

提出都道府県	高知県
指令指定都市	いの町
取組団体・企業名	町の6月広報紙への記載、量販店にて食育イベントを実施、育児相談にて手作りおやつへのレシビ配布
取組の名称	
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>①町の6月号広報紙への記載 多くの町民に見ていただけた広報紙を利用して、「食育月間」「食育の日」の広報を行いました。</p> <p>②量販店にて食育イベントを実施 6月22日に、サニーアクシスの店にて、いの町食生活改善推進協議会とサニーアクシスの店、また店内の薬局(ブルークロス)と協働してイベントを行いました。当日は、野菜たっぷり減塩メニューの展示とレシビ配布、減塩リーフレット配布、350g分の野菜展示を実施し、生活習慣病予防のための野菜摂取や減塩を呼びかけました。ただ、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年度同様、野菜たっぷり減塩メニューの試食や野菜350g重量当てクイズは中止せざるをえませんでした。薬局のブースは血圧測定、骨密度測定、血管年齢測定を実施しましたので、参加された方は自分からの状態を知ること、より食生活の大切さを理解できたようでした。</p> <p>③育児相談にて手作りおやつへのレシビ配布 6月14日・28日に育児相談を行いました。来所された乳幼児の母親へ、手作りおやつへのレシビ配布を行いました。</p>
	  

食育月間の取組

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	須崎市
取組市町村名	健康教育参観日
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	① 6月11日(土)
取組内容	<p>須崎市立吾桑小学校では毎年健康教育参観日を実施しています。</p> <p>3・4年生を対象に、学校給食をとうして、自分の体のためにバランスよく食べることの大切さをしり、栄養バランスのとれた給食をしっかり食べる大切さを学ぶ機会を提供しています。</p> <p>題材名 親子で楽しい食育教室「体は食べ物からできている」</p> <p>目 的 自分の体の成長について知る。 学校給食は必ず3つのグループ（赤・黄・緑）の食材が使われていることを知る。 3つのグループから食品をとることによって健康になることがわかる。 好き嫌いしないで食べようとする意欲をもつ。</p> <p>授業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康クイズ（体の変化） ・家の食事・学校の給食について気づきを発表 ・学校給食の役割を知る ・気づきをまとめる。

食育月間の取組

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	須崎市健康づくり推進協議会食生活改善部会
取組市町村名	地域食育推進事業（食育講座）
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	6月24日(金)
取組内容	<p>対象者：須崎市立上分小学校6年生9名</p> <p>目 的：「朝食から健康な1日」と題し、朝食の大切さを学び、6年生が家庭科授業で学んだ献立を取り入れて、朝食のおかずを作ります。</p> <p>内 容：高知県が作成した地域食育推進事業用テキストを用いて、朝食を食べることの大切さを伝えます。また、調理実習で使用する食材の調理ポイント（お湯からゆでる野菜と水からゆでる野菜の違いや、使用する野菜の特性）を食生活改善推進員（ヘルスメイト）が媒体を使用してクイズ形式で説明します。</p> <p>調理実習： ごはん 彩り野菜炒め スクランブルエッグ コーンスープ</p>




① 食育月間の取組

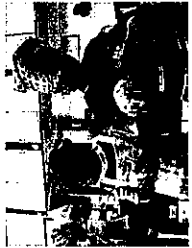



提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	中央東福祉保健所
取組市町村名	のぼり旗の掲示
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	6月の食育月間中に庁舎建物周辺に「食育の日」ののぼり旗を掲示しました。


食育月間の取組

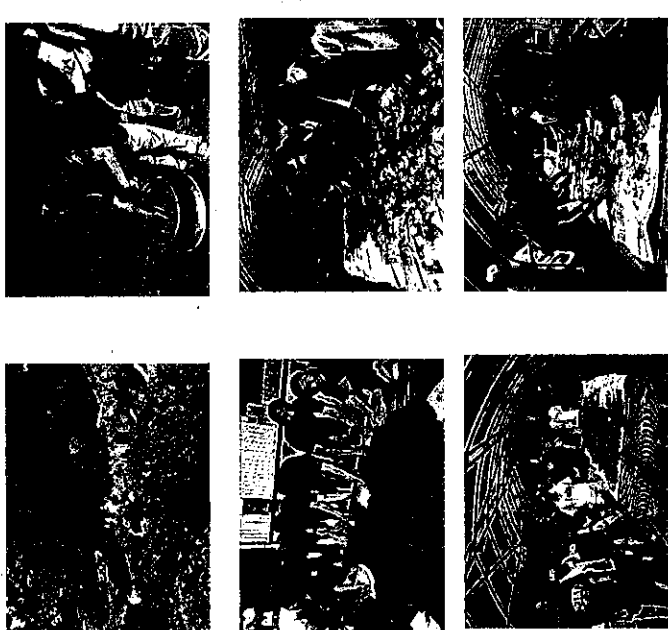
提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	津野町食生活改善推進協議会
取組市町村名	「骨コツ背春講座」
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	令和4年6月17日(金) 13時35分～15時25分
取組内容	<p>東津野中学校1年生10名を対象に、「丈夫な骨をつくるには今が一番大事だ」ということを理解してもらおう」を目標として、授業と調理実習を行いました。</p> <p>まず、保健師・管理栄養士より「強くて丈夫な骨を作る」「カルシウム貯金最盛期」をテーマに、成長期における骨格形成期について、説明をしました。</p> <p>健康な「骨」を育む食生活のためには、カルシウムの吸収を助ける栄養素のたんぱく質・ビタミンD・K、カルシウムを多く含む食材を知り、食生活のバランスを整えることが大切であることを学習しました。</p> <p>カルシウムが成長期にとって大事な理由としては、骨や歯を丈夫にするだけでなく、筋肉の収縮、血液を固める、免疫をつけるといった働きがあるからです。カルシウムは体の中で作ることが出来ないため、毎日の食物からしっかりと、骨に蓄える必要があります。また、カルシウムの量が減ると、骨量が減り、骨がもろくなり、将来骨粗鬆症になる恐れがあります。授業では、カルシウムが多く含まれる食材を紹介し、いつもの食事にカルシウムをプラスするよう周知をしました。</p> <p>その他、食事を欠食せず規則正しくとることや、塩分や糖分、特にスナック菓子、インスタント食品、炭酸飲料のとり過ぎに気を付けることを周知しました。</p> <p>調理実習では、ヘルスメイトと一緒にカルシウムがたっぷり入った食材(ちりめんじゃこ・チーズ・切り干し大根・小松菜等)を使って「カルシウムトースト」と「大根もち」の2品を作り、試食をしました。</p> <p>生徒からは、「主菜・副菜をきちんと取らないといけないことが分かった」「糖分や塩分の取りすぎに気を付けながらカルシウムを取り込んでいきたい」「もつと野菜を取ろうと思った」といった感想がありました。</p> <p>(参加ヘルスメイト数：4名)</p>



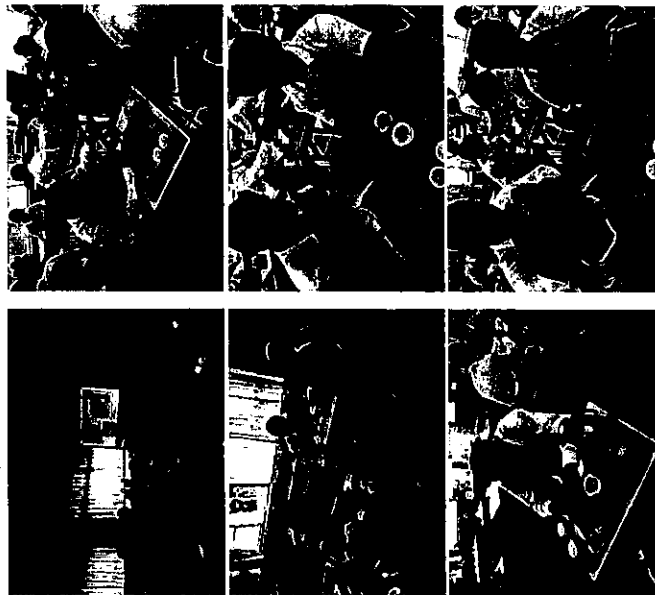
提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	土佐町
取組市町村名	土佐町立みつば保育園
取組団体・企業名	野菜づくりを通して自分たちができるSDGsを学ぶ
取組の名称	5～6月
実施時期	(目的) ・野菜の種類や生長に興味を持ち、不思議さを感じたり触ったりしながら学びを深めていきます。 ・保護者と共に食品ロスなどSDGsについて考えるきっかけ作りをし、様々な取り組みを地域に発信します。 【対象児】 ・5歳児(21名) 【内容】 ・いろんな種類の野菜を育てる中で、葉、実の色や形、大きさや重さなどに違いがある事に気づき、収穫物を食して味わいます。 ・保護者に取り組みのねらいや目的を伝え、協力を得ながら、観察したり世話をしたりする姿をドキュメンテーションやアプリ配信をし、地域には広報誌を利用して発信します。 ・給食の調理で出た野菜クズをコンポストに入れ、堆肥にして再利用し、食のサイクルを知ります。
取組内容	   <p>【取組を通して】 ・保護者と職員が協力をしながら畑作りをすることで、子どもだけでなく保護者も野菜作りに興味を持ち、畑を覗く姿が見られています。様々な種類の野菜などを育てることで、形や色、大きさや味の違いがあることに気づき、大切に食して味わいます。「草引きに行こうや」と友だちを誘い、自分たちで草引きをし、野菜を育てています。収穫した野菜の数を数えたり、スケールに乗せて重さ比べをしたり、野菜への興味が一層高まってきています。年間を通して、野菜作りから子ども達がどのような学びや発見をするのか楽しみです。 ・《食育》をきっかけとし、子どもや保護者そして職員同士が意識を持ち、自分たちができることを少しずつ探り、SDGsへの思いが広がるようにしていきたいです。</p>

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	四万十町川口保育所
取組市町村名	食育活動
取組団体・企業名	4月～8月にかけて (ねらい) 色々な野菜を栽培し、お世話することで、野菜が生長していく変化に気づき、食べることに苦手な野菜にも興味をもつ。また、収穫の楽しさを味わう。 【対象者】 1才児～5才児 【内容】 ①ポップコーンパーティーに向けて 「今年もポップコーンが食べたい」という子どもたちの願いから、昨年度残しておいたトウモロコシの種を使い、栽培することになった。この種は、今年度の年長児が昨年育てたトウモロコシの種である。年長児が土づくりを手伝い、幼児組もポットに種まきをして苗づくりをした。水やりをし、生長や変化を見ていった。育った苗を園庭の畑へ移植し、さらに大きくなり伸びていく様子を見て収穫を楽しみ待っている。ポップコーンが弾けて出来る過程も保育者が実験やってみせながら、ポップコーンパーティーをする予定。 ②地域の人と共に、様々な野菜を栽培・収穫 ○昨年度の秋に年長児が植えたジャガイモ・玉ねぎの収穫をし、6月9日にカレーパーティーをした。年長児が野菜洗いや皮むきをしてカレーを作り、園庭の木陰でみんなで食べた。 ○主に年長児が当番で水やりをしながら、きゅうり・プチトマト・オクラ・なす・ピーマンをプランター栽培し、他のクラスの子どもたちも手伝いながら大切に育てた。 ○保護者が畑で四季折々の野菜を育ててくださり、子どもたちは色々な野菜の収穫を楽しんでいる。初めて使う芋のツルを植えるための道具にドキドキしながら、さつま芋のツルを一杯、土に差していた。その後、草むしりや水やりをしながら、秋の収穫を楽しみにしている。 【取組を通して】 栽培活動を通して、年長児が当番活動でお世話をしようになった。夕方に水やりをしながら「大きくなってね」と野菜の生長を喜ぶ姿が見られた。また、他のクラスの子どもたちもまねをしてお手伝いをするようになり、1・2才児も保育者と一緒にお世話をまねをするようにもなった。えんどう豆・そら豆を収穫した後のまめを取り出す作業では、「3個あった」「こっちは4個」「フワフワや」「ほんどや」「ほんとよ」と声を掛け合い、順番に収穫が見えた。大きくなった野菜を見つけると、「なってるよ」と声を掛け合い、順番に収穫し合って給食室に届けるようになった。どんなおかずになっただけで出てくるのか期待して食卓の時間を待ち、苦手な野菜を少しずつ食べるようになった。
実施時期	   

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	安芸地区
取組市町村名	J A 高知県安芸地区・安芸市施設園芸品消費拡大委員会
取組団体・企業名	やっばり農!!!いきいきやぐりん塾 (全岐)
取組の名称	小学校、中学校収穫体験、出前授業、料理講習会
実施時期	6月5日～6月25日
取組内容	<p>環境保全型の農業の取り組みを知ってもらい、安芸の野菜のファン作りを目的に行っている。ハウスでの収穫体験、生産者による出前授業、試食、料理講習等</p> <p>天敵昆虫の観察や農家の人に直接話を聞くことで農業に対して興味を持ってもらう。</p> <p>6/5 川北小学校：参観日になすのお味噌汁を作り食べてもらった。1年29名親子</p> <p>6/7 下山小学校：収穫体験、出前授業、料理講習 (なすのたたき、なすの揚げサンド、なすゼリー) 1年～6年生8名</p> <p>6/8 井ノ口小学校：出前授業 3年生19名</p> <p>6/16 赤野小学校：出前授業、収穫体験、試食 (なすゼリー) 1～2年生9名</p> <p>6/17 安芸第一小学校：出前授業、収穫体験、試食 (なすカレー、なすゼリー) 3年生24名</p> <p>6/18 ちゃぐりん塾：出前授業、収穫体験、料理講習 (ナスビザ)</p> <p>1年～6年生19名</p> <p>6/22 土居小学校：出前授業、収穫体験 3～4年生 59名</p> <p>6/25 瀬江小学校 (バスケットボール部) 1年～中学生親子 30名</p>
	

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	梺原町
取組市町村名	J A 高知県高西地区津野山営農経済センター、梺原高校 (25名)
取組団体・企業名	梺原町、津野町、須崎農業振興センター
取組の名称	梺原高校 農業コース 茶摘み、釜炒り茶づくり体験
実施時期	令和4年6月2日
取組内容	<p>本年からの新たな取組として、梺原町、津野町、須崎農業振興センターと連携し、次世代の農業担い手確保に向け梺原高校農業コースの生徒を対象に農業体験学習を行う。津野山での農業を理解いただき今後の進路の一つとして「農業 (就農)」について興味を抱いてもらう。</p> <p>津野山の特産品であるお茶について、茶摘み体験等を通じて学習する。梺原高校が管理している茶園で茶摘み体験を行った。併せて釜炒り茶づくり体験を行った。</p>
	

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	梺原町
取組市町村名	J A高知県高西地区津野山営農経済センター、梺原高校 (25名)
取組団体・企業名	梺原町、津野町、須崎農業振興センター
取組の名称	梺原高校 農業コース 津野山農業について、お茶の淹れ方体験
実施時期	令和4年6月6日
取組内容	<p>本年からの新たな取組として、梺原町、津野町、須崎農業振興センターと連携し、次世代の農業担い手確保に向け梺原高校農業コースの生徒を対象に農業体験学習を行う。津野山での農業を理解いただき今後の進路の一つとして「農業（就農）」について興味を抱いてもらう。</p> <p>梺原町の農業の実態について梺原町役場川村係長から説明を行った。基幹品目や畜産についても学習を行った。併せてお茶の淹れ方について学習した。どのように淹れれば美味しくなるか実際に急須を使って体験した。</p>

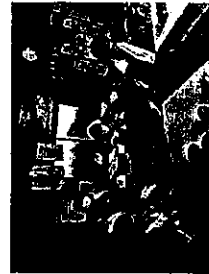


提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	津野町
取組市町村名	J A高知県高西地区津野山営農経済センター、津野町立中央小学校6年生 (12名)
取組団体・企業名	中央小学校6年生 出荷場見学
取組の名称	
実施時期	令和4年6月8日
取組内容	<p>地元の野菜・特産品について学習いただく。農家さんの栽培についてのお話や収穫体験などを通じて食の大切さや農業への感謝気持ちを学んでいただく。</p> <p>6/8 中央小6年生が総合学習の中で、地元野菜、特産品等どのような作物があるのか、実際にJA出荷場や直販所等めぐり調査を行った。併せて出荷場での共働作業なども見学した。</p> <p>(写真 無し)</p>

食育月間の取組

19


提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	津野町
取組団体・企業名	J A高知県高西地区津野山営農経済センター、津野町立中央小学校 (12名) 米なす農家 豊田庄二、土佐甘とう農家 高橋克志
取組の名称	中央小6年生 野菜収穫体験
実施時期	令和4年6月20日
取組内容	<p>地元の特産品について学習いただく。農家さんの栽培についてのお話や収穫体験などを道じて食の大切さや農業への感謝気持ちを学んでいただく。</p> <p>6/20、中央小6年生の総合学習の一環として地域の特産品である米なす、土佐甘とう農家を訪問し、栽培について学習を行いました。農家さんより天敵による害虫の駆除などの話も聞かせてもらいました。実際に収穫体験もさせていただきました。米なす、甘とうも持ち帰り家庭で地域特産物の味を楽しんでもらいました。</p>




食育月間の取組

20

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	
取組団体・企業名	
取組の名称	理想の朝ごはん献立
実施時期	令和4年6月2日(木)
取組内容	<p>【目的】 給食で理想の朝ごはん献立を提供することで児童生徒に理想の朝ごはんのモデルを示すと共に、給食放送で朝ごはんの重要性について触れ、朝食摂取を促すことを目的としました。</p> <p>【対象者】 三原村立三原小学校 47名 三原村立三原中学校 14名</p> <p>【実施内容】 理想の朝ごはん献立として、「黄」「赤」「緑」の食品+乳製品の献立を提供しました。また、給食・保健委員会が当日の給食放送にて朝ごはんの役割について伝え、元気に勉強や運動をするために朝ごはんをしっかり食べよう呼びかけました。朝ごはんの役割について、「脳や体を目覚めさせる」という役割を紹介し、小学6年生家庭科「朝食から健康な1日の生活を」での既習事項と繋がるような放送内容にすることで、知識の定着を図りました。</p> <p>〈実施献立〉 ・ご飯 ・さわらの塩焼き ・おひたし ・みそ汁 ・フルーゼヨーグルト</p>

提出都道府県市町村名 指令指定都市名 取組市町村名 取組団体・企業名 取組の名称	高知県 高知県立高知工業高等学校 給食メニューを使った食育月間の周知																																																																																								
実施時期	6月																																																																																								
取組内容	<p>給食メニューを利用して食育月間の周知、バランスの取れた食生活の啓発を行いました。給食メニューは学校ホームページに掲載し、生徒や保護者がスマートフォンから気難に見ることができるようになっています。</p> <p>URL: http://www.kochinet.ed.jp/kochikogyo-h/mt/teij/post-27.html</p> <div style="text-align: center;">  <p>高知工業高校 定例制 給食だより</p> <p>バランスのとれた給食を食べて元気に勉強しよう♪</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>曜日</th> <th>献立表</th> <th>メニュー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>水</td> <td>ポークチャップ、豆焼みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>木</td> <td>鶏のぶり煮、黒豆団子、スライス、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>金</td> <td>牛乳、野菜のみそ汁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>火</td> <td>チキンカレー、ササガワフルーツ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>水</td> <td>鶏肉一口カツ、炒り豆、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>木</td> <td>イカとエビのフリット、ポテトサラダ、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>金</td> <td>カレー、ポテト、ヨーヨー、果物</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>月</td> <td>チキン照り焼き、香煎と牛乳の中華あん、すまし汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>火</td> <td>ナスのはなみ揚げ、マカロニサラダ、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>水</td> <td>豚肉と野菜の甘酢あん、洋風、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>木</td> <td>かき揚げ、卵しのかき汁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>金</td> <td>山菜汁、小豆粥と黒揚げのぶり焼、からし漬物</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>月</td> <td>ハヤシライス、キヤベツと人参のサラダ、フルーツ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>火</td> <td>シーフードフライ、豚足とじゃがいもの揚げ、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>水</td> <td>豚肉を生煮、中巻、生揚げ、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>木</td> <td>鶏肉から揚げ、マーボー豆腐、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>金</td> <td>チヂミ、卵のしのかき汁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>月</td> <td>モロろ餅、卵のみそ汁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>火</td> <td>チキンカツ、おにぎり、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>水</td> <td>鯛、揚げとニラのマヨネーズ、みそ汁、ごはん</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>木</td> <td>シーフードカレー、ササガワフルーツ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </div> <p> <input type="radio"/> 1 は、(15日)の本校祭(16:00～16:50)開催日の場合は16:55から始まります。16:58日は給食先となります。給食祭の日です。(給食11:55～16:15)「黒目の献立が16:20から始まります」 <input type="radio"/> 2 は、本館祭の日です。 <input type="radio"/> 3 は、本館祭の日です。 <input type="radio"/> 4 は、本館祭の日です。 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>6月「食育月間」です。</p> <p>普段何気なく食べているご飯は、私たちの体を作り、健康を保つための、とても大切な役割を果たしています。同じものばかり食べていると栄養が偏り、健康を損ねることがあります。しっかりと食べて、健康な体づくりを目指しましょう。</p> <p>この「食育月間」に、自分の学校の食生活を振り返ってみましょう。</p> </div>	日	曜日	献立表	メニュー	1	水	ポークチャップ、豆焼みそ汁、ごはん		2	木	鶏のぶり煮、黒豆団子、スライス、みそ汁、ごはん		3	金	牛乳、野菜のみそ汁		7	火	チキンカレー、ササガワフルーツ		8	水	鶏肉一口カツ、炒り豆、みそ汁、ごはん		9	木	イカとエビのフリット、ポテトサラダ、みそ汁、ごはん		10	金	カレー、ポテト、ヨーヨー、果物		13	月	チキン照り焼き、香煎と牛乳の中華あん、すまし汁、ごはん		14	火	ナスのはなみ揚げ、マカロニサラダ、みそ汁、ごはん		15	水	豚肉と野菜の甘酢あん、洋風、みそ汁、ごはん		16	木	かき揚げ、卵しのかき汁		17	金	山菜汁、小豆粥と黒揚げのぶり焼、からし漬物		20	月	ハヤシライス、キヤベツと人参のサラダ、フルーツ		21	火	シーフードフライ、豚足とじゃがいもの揚げ、みそ汁、ごはん		22	水	豚肉を生煮、中巻、生揚げ、みそ汁、ごはん		23	木	鶏肉から揚げ、マーボー豆腐、みそ汁、ごはん		24	金	チヂミ、卵のしのかき汁		27	月	モロろ餅、卵のみそ汁		28	火	チキンカツ、おにぎり、みそ汁、ごはん		29	水	鯛、揚げとニラのマヨネーズ、みそ汁、ごはん		30	木	シーフードカレー、ササガワフルーツ	
日	曜日	献立表	メニュー																																																																																						
1	水	ポークチャップ、豆焼みそ汁、ごはん																																																																																							
2	木	鶏のぶり煮、黒豆団子、スライス、みそ汁、ごはん																																																																																							
3	金	牛乳、野菜のみそ汁																																																																																							
7	火	チキンカレー、ササガワフルーツ																																																																																							
8	水	鶏肉一口カツ、炒り豆、みそ汁、ごはん																																																																																							
9	木	イカとエビのフリット、ポテトサラダ、みそ汁、ごはん																																																																																							
10	金	カレー、ポテト、ヨーヨー、果物																																																																																							
13	月	チキン照り焼き、香煎と牛乳の中華あん、すまし汁、ごはん																																																																																							
14	火	ナスのはなみ揚げ、マカロニサラダ、みそ汁、ごはん																																																																																							
15	水	豚肉と野菜の甘酢あん、洋風、みそ汁、ごはん																																																																																							
16	木	かき揚げ、卵しのかき汁																																																																																							
17	金	山菜汁、小豆粥と黒揚げのぶり焼、からし漬物																																																																																							
20	月	ハヤシライス、キヤベツと人参のサラダ、フルーツ																																																																																							
21	火	シーフードフライ、豚足とじゃがいもの揚げ、みそ汁、ごはん																																																																																							
22	水	豚肉を生煮、中巻、生揚げ、みそ汁、ごはん																																																																																							
23	木	鶏肉から揚げ、マーボー豆腐、みそ汁、ごはん																																																																																							
24	金	チヂミ、卵のしのかき汁																																																																																							
27	月	モロろ餅、卵のみそ汁																																																																																							
28	火	チキンカツ、おにぎり、みそ汁、ごはん																																																																																							
29	水	鯛、揚げとニラのマヨネーズ、みそ汁、ごはん																																																																																							
30	木	シーフードカレー、ササガワフルーツ																																																																																							

提出都道府県市町村名 指令指定都市名 取組市町村名 取組団体・企業名 取組の名称	高知県 高知県 高知県立朝倉中学校 給食時間におけるテレビ放送の実施
実施時期	6月
取組内容	<p>・目的 新型コロナウイルス下での給食時間における食に関する指導として、テレビ放送の活用を行っています。今回は、高知市が毎月行っている「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」に合わせて、高知の食材を紹介するDVDを作成しました。</p> <p>・内容 「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」(放映時間: 7分5秒)</p> <p>・対象者 朝倉中学校 全学年・教職員(508名)</p> <p>生徒や教職員からは、「高知の食べものを知ることができ勉強になった。」や、「調理作業の様子を見て調理の大きさが分かり、ありがたかった。」などの感想が聞かれました。</p> <div style="text-align: center;">  <p>給食時間の放送画像</p> <p>(テレビをつけてください) 毎年6月は、「食育月間」において、全国で食育の推進が行われていきます。この機会に、月に一度、給食に登場する「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」の紹介動画をテレビ放送します。 ぜひ見てください。</p> <p>放送画 私たちの住んでいるこの高知県には、様々な食文化や歴史、清潔な水、豊かな自然の恵みを受けたいい食べものがあります。 給食では、「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」の紹介により、高知の食べものを食べています。日々の給食とともに、高知の「高知の食べものいっぱい入っちゅう日」を大切に!</p> <p>(生徒の様子)</p> </div>

食育月間の取組

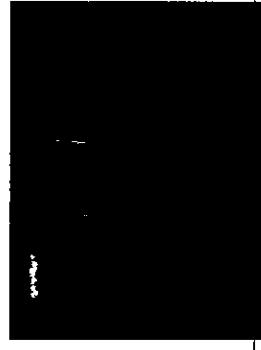
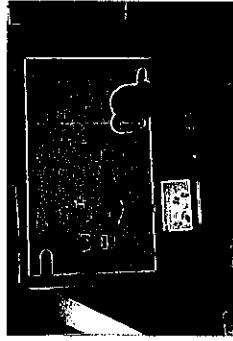
23

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立南海中学校
取組団体・企業名	「給食食べきりピンピック」の期間中の残食率について意識させる取組及び栄養教諭
取組の名称	訪問による地産地消についての学習
実施時期	6月
取組内容	<p>毎月栄養教諭による食育指導や給食時間に実施する放送での食に関する知識の提供等、計画的に指導を行っている。食育月間である6月は、「残食」と「地産地消」に焦点を当てて取組を実施した。</p> <p>【給食食べきりピンピックでの残食率の指導】</p> <p>高知市にある長浜学校給食センターでは、年に一度、給食を配送している中学校7校で、残食率を競う「食べきりピンピック」を開催している。その取組に合わせ、「フードロス問題」と関連づけた学級指導を行った。</p> <p>また、この期間中だけ残食を意識するのではなく、「なぜ残食を意識する必要があるのか」について生徒に考えさせ、継続的な取組となるよう指導を行った。</p> <p>【栄養教諭による地産地消の指導】</p> <p>6月の栄養教諭による食育指導では、高知県ゆかりの食材についてのクイズを実施した。その際、食材に関する豆知識や、給食は高知県の食材を主に使用し、調理を行っている「地産地消」であることを指導していただいた。</p> <p>また、毎月給食の献立では、「高知の食べものいっぱい入っちゃう日」が設定されており、生徒は高知県の食材に親しむことができています。</p>

食育月間の取組

24

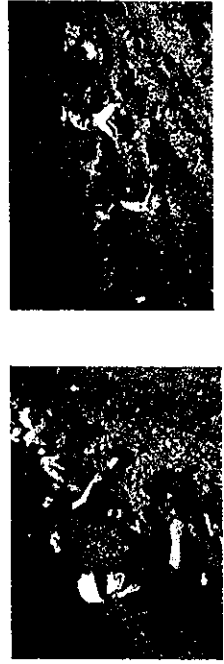
提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立笠岡中学校
取組団体・企業名	食の安全について考えよう
取組の名称	～食中毒予防に焦点をあてて～
実施時期	6月21日
取組内容	<p>【目的】食中毒の原因を自ら発見し、予防法について実践的に理解を深めるため。</p> <p>【対象者】1年生(4名)</p> <p>【授業内容】食中毒が発生しやすい梅雨・夏の時期に向けて、栄養教諭と家庭科教諭が連携し、食の安全について考える授業を実施しました。前半では、映像教材を用いて、食中毒の発生要因について考え、パワーポイントにて衛生管理のポイントを学習しました。後半では、予防法の中でも手洗いに着目し、手洗いチェッカーを用いて、手洗いが十分にできているか実践的に確認しました。水だけ手洗い・30秒手洗い・1分手洗いなど役割分担し、きちんと手洗いができていないとどれほど洗い残しがあるか視覚的に学ぶ機会となりました。</p>



食育月間の取組

25

提出都道府県名 高知県	提出指定都市名 高知県
取組市町村名 高知市立義務教育学校行川学園	取組団体・企業名 野菜・生姜を育てよう！
取組の名称 2022年(令和4年)6月1日～30日	実施時期
取組内容 【ジャガイモの収穫】 6年生がプランターで栽培していたジャガイモを収穫しました。掘ったジャガイモは持って帰り、お家でカレーなどの料理に使いました。	【野菜の植え付け】 前期課程の1年生から6年生までの全学年の児童が、自分たちで育てたい作物を話しあい、トマト・ナス・ピーマン・かぼちゃなどを学校の畑に植えました。



水やりや草引きなどを学年が交代で取り組んでいます。実った野菜は自宅に持って帰り、各家庭で料理してもらって食べています。

これらの体験を通して、日頃自分たちが食している野菜等も、日々の世話が必要で、その中で収穫できるまでに大きくなり、自分たちの食卓に並ぶことを知ることができました。

【生姜の栽培】

本校では前期課程の1年生から後期課程の9年生までの全校児童生徒が3つ縦割り班に分かれ、全校特活を行っています。

5月に全校児童生徒で生姜の植え付けを行いました。

11月19日(土)に行う「生活科・合同総合学習発表会」では、3つの班のうち一つの班が生姜をテーマに研究発表を行います。現在は生姜を大事に育てながら、発表会に向けて準備を進めています。



提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立土佐山学舎
取組の名称	田植え体験
実施時期	令和4年6月2日
取組内容	<p>本校の5年生17名(男子5名、女子12名)が田植え体験を行いました。食料の生産はすべて自然の恩恵の上に成り立っており、地域の農産物と関連していることを理解できるようにすることを目標に実施しました。</p> <p>体験を始めるまえに、講師の方から、田植えの際の苗の植え方をはじめ、収穫までの期間、農家の皆さんが気候などの環境変化にご苦労されていることも踏まえながら、しっかりと感謝の心をもってもらいたいことや、これまで、米が日本では主食として成り立ってきたが、食文化の変化により、米作り農家の減少等が全国的に課題となっていてことが伝えられました。</p> <p>真剣な表情で講師の方の注意事項を聞き、一列に並んで30cm間隔で苗を植える作業では、田んぼを裸足で踏み込むむねない感触に、笑顔で活動を行う姿がありました。また、苗同士の間隔を取るのが苦手な児童も、友達と協力しながら最後まで丁寧に活動を行うことができました。最後に自分たちが植えた苗を眺めながら「大きく育ってほしい」とつぶやく様子が見られました。</p> <p>子供たちは、収穫した米で米粉を使った食べ物を作り、地域に還元することを計画しており、佐藤さんからお聞きした内容が、今後の学習を深めることに繋がることから期待されます。</p>




提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立江脇小学校
取組の名称	めざせ！完食マスター
実施時期	6月1日(水)～17日(金)
取組内容	<p>給食委員会で、給食の困りごとを話し合った際に、片付け方が汚いこと、そして残食が多いことが議題に上がった。児童の話し合いの中で、片付けが汚い理由のひとつに、残食が多いことがあるのではないかと、という意見が上がったため、食育月間である6月に、残食を減らす取組を行うこととなった。ただし、給食を完食することが負担になる児童もいることから、完食することだけでなく、片付け方やお互いが協力する姿も含めて評価をしていく仕組みを作り、プレッシャーを緩和できるようにした。</p> <p>○評価のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.食缶を1つ空にすると1ポイント 2.おはしやスプーンの向きをそろえて片付けができると1ポイント 3.片づけで困っている人を助けてあげると1ポイント <p>○結果</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.残食は前月対比で2～3割程度減少した。 2.おはしやスプーンの向きが揃い、教室でも声掛けができるようになった。 <p>また、ほかの食器や牛乳パックまできれいに片付けられるようになった。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3.片づける途中で落としてしまう子、こぼしてしまう子がいたら、下級生もティッシュなどで拭いてあげてあげるなど助け合う児童が増えた。 <p>結果発表は全校集会で行い、1～3位のクラスにはオリジナルの表彰状をプレゼントした。「これかも頑張って食べる」「きれいに片づける」と継続したいと思う児童も増えた。</p>

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立旭東小学校
取組の名称	パワーポイントを用いた給食室内の紹介の実施「給食室のヒ・ミ・ツ」
実施時期	6月
取組内容	<p>○目的：給食ができるまでの様子を知り感謝の気持ちをもちたいことができる。</p> <p>○小学1年生79名対象</p> <p>○内容</p> <p>普段立ち入ることができる給食室の様子をパワーポイントのスライド機能を使って紹介しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜屋さん、お肉屋さん、牛乳屋さん、ご飯屋さんから食材を受け取る様子。 ・給食を安心して食べられる取り組み(温度管理等の衛生管理・検査食について) ・調理員さんが調理している様子 ・クラスまで給食を届けるリフトさんについて ・給食の栄養バランスを考えて献立を作っている栄養教諭について <p>○特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食を作るにはたくさんの方の協力が必要なこと。 ・調理員さんは子供たちの成長を願って毎日給食を衛生的に調理していること。 ・給食を食べるときは手をきれいに洗うこと。 ・ハンカチをもってきて手を清潔に保つこと。 <p>以上のごことが理解できるよう、写真を多く取り上げてパワーポイントのスライド作りを行いました。</p>

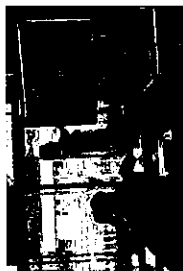
提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立湖江東小学校
取組の名称	1.給食委員会による片付け方の指導 2.掲示物の掲示
実施時期	1.6月2日 2.6月1日～6月30日
取組内容	<p>1.給食時間の放送給食委員会による片付け指導</p> <p>(1)目的：給食の後片づけについて見直す。</p> <p>(2)対象者：全校児童</p> <p>(3)実施内容</p> <p>給食委員会の活動の1つである毎日の片づけ指導について、新学期の給食開始から全校児童の片づけ方について気づいた点を話し合い、良い点と改善点をまとめ、給食委員会の児童が給食時間の放送を利用して全校児童に伝えました。</p> <p>2.掲示物の掲示</p> <p>○食生活チェックシートの掲示</p> <p>(1)目的：自分の食生活について振り返って評価する。</p> <p>(2)対象者：全校児童</p> <p>(3)実施内容</p> <p>給食室前掲示板を利用し、児童が自分の食生活を振り返って評価ができるように、はい・いいえで診断できるチェックシートを掲示しました。食生活チェックシートは、農林水産省のHPに記載されているものをもとに作成し、使用しました。</p> <p>○給食委員会で育てているきゅうりの成長の様子の掲示</p> <p>(1)目的：野菜栽培の様子を伝えることで感謝の気持ちを養う。</p> <p>(2)対象者：全校児童</p> <p>(3)実施内容</p> <p>給食委員会で7月のお楽しみ給食で使用するためにきゅうりを育てていることを知らせ、きゅうりの成長の様子や花の写真を給食室前の掲示板に掲示しました。また、きゅうりの旬や栄養などの特徴をまとめたポスターを給食委員会で作成し、掲示しました。</p>





提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組団体・企業名	高知市立小高坂小学校
取組の名称	食品ロス削減
実施時期	令和4年6月6日～令和4年6月10日
取組内容	<p>食品ロス削減のための取組</p> <p>1.保健給食委員会で食品ロスの取組についての話し合い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスとは ・取り組み方法について-各学級の給食の残食量を調べる。 <p>2.お昼の放送での呼びかけ</p> <p>3.給食の残食量調べの実施</p> <p>お昼休みに保健給食委員会の児童が、各学級の給食の残食を調べて、評価のカードに記入し、担任の先生に渡す。</p> <p>基準は以下の通り</p> <ul style="list-style-type: none"> * 全部食べていました。おかず、ごはんの残りが少ない場合。 * 少し残っていました。おかずがおたまたま一杯以下残っていた場合。 * たくさん残っていました。おかずがおたまたま一杯以上残っていた場合。 ごはんが食器に一杯以上残っていた場合。 <p>4.担任から児童への指導と呼びかけ</p> <p>5.結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取り組んでいない週と比べると全体で10.9 kg減った。 ・献立によって、残食量には偏りがあった。 ・保健給食委員会の児童がお昼の放送で結果を発表するとともに、残食調べが終わっても、毎日しっかり食べることを呼びかける。また、栄養バランスやカロリーを考えて、調理員さんが一生懸命作ってくれていることに感謝をして食べることを伝える。

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立昭和小学校
取組団体・企業名	給食ができるまで
取組の名称	給食ができるまで
実施時期	6月
取組内容	<p>対象：1年生</p> <p>時間：45分 内容：4月に2年生と一緒に学校探検で給食室</p> <p>についても学習したが、「給食ってどうやって作っているの？」という児童の疑問があり、「給食ができるまで』の動画を視聴し、給食を作る過程や使う器具について学んだ。</p> <p>また、飲用牛乳納品の様子を見学し、実際に調理員が作業している様子を調理室の外から見て、給食ができるまでにたくさんの方が関わっていることに驚いている様子も見られた。</p> <p>給食ができるまで動画の内容</p> 

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立五台山小学校
取組の名称	自分たちで野菜を育てよう
実施時期	5月～
取組内容	<p>1～6年生までの全校児童(72名)が、学級の畑やプランターに、自分たちで育てたい野菜を選んで、植えて、育てていく。</p> <p>ねらい</p> <p>「野菜を育てる楽しさと収穫の喜びを体験し、食物を大切にしようという気持ちを育む」</p> <p>1. きゅうり、なす、ピーマン、トマト、さつまいもの中から、自分が育てたい野菜を一人ひとりで選ぶ。</p> <p>2. 野菜を育てる</p> <p>1) 苗を植える</p> <p>2) お世話をする。(水やり、追肥)</p> <p>3. 収穫する</p> <p>1) 7月頃</p> <p>4. 収穫した野菜を学校やおうちにもって帰って食べる。</p> <p>今年も1～6年生の子ども達が自分たちで育てたい野菜を運び、苗植え、毎日自ら水やりをして、野菜を観察することで、育てる楽しさや成長の喜びを感じることができています。中には、愛着を持って育てている野菜の中で、一番</p>

提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立高須小学校
取組の名称	食品ロスについて 株式会社アツシュ、もぐにい事務局出席授業
実施時期	6月14日(火)
取組内容	<p>【目的】 食べ残したゴミが出ることによって、具体的にどんな問題がおきているのか理解すると共に、自分達に何ができるのか改善案を考え行動にうつせるようにします。また、4年生は社会科の授業の中で5月に清掃工場へ行き、ゴミが回収された後の処理や環境被害について学んでいるため、教科とも関連させていきます。</p> <p>【対象者】 4年生(88名)</p> <p>【内容】 始めに、“もぐにい”とはどのようなものなのかを学びました。身近なスーパーで見た事があるが児童が多かったです。食品ロスが増えると地球にどのような影響が起こるのか、給食での食品ロスはどれくらい多いのかを学び、食品ロスを減らすためには給食や家庭での食事のときに一人ひとりがどんなことに気を付けたらよいかをグループで考えました。 学んだ後の給食の時間は一人ひとりが個人の目標に向かってがんばって食べている様子が見られました。</p>



提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立布師田小学校
取組団体・企業名	地域のふれあいセンターで収穫した梅の実の加工・販売
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	<p>【対象】特別支援学級(2名) 【実施内容】</p> <p>5月下旬に、かつらの学級 1・2 組で毎年恒例である、地域のふれあいセンターでの梅の実の収穫を実施しました。今年も昨年よりも多くの梅が実ったそう、子どもたちは、高いところにある梅の実を地域の方と協力しながら、一生懸命にとっている様子が見られました。</p> <p>その収穫し学校へ持ち帰った梅の実を、6月に梅ゼリーや梅ジャムなどに加工して、学校で販売する活動をおこないました。この活動を通して、様々な人とのコミュニケーションや調理する楽しさ、販売の仕組みなどを学ぶことができました。</p>
	   

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組団体・企業名	高知市立一宮小学校
取組の名称	食べ物の3つのはたらきについての授業
実施時期	6月28日,29日,30日
取組内容	<p>3年生を対象に、「食べ物の3つのはたらき」についての授業を行いました。事前に児童に対して「好きな給食、苦手な給食」について給食アンケートを実施したところ、給食でも残ってしまう魚や豆、野菜などを苦手な挙げている児童が多かったです。そのため、苦手な給食にも自分たちの健康や成長のために大切なのはたらきがあるということを確認させ、給食を上手に食べさせる工夫を考えてもらいました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦手なものは好きなものと一緒に食べる。 ・自分が食べられる量に調整して食べる。 ・苦手なものを先に食べて好きなものを食べる。 ・集中して食べる。 ・食べる時間を長くするために協力して準備する。 <p>など、無理やりではなく、楽しくおいしく食べるための意見が上がり、また、苦手な克服した経験のある児童もあり、「苦手だったけど食べ続けていた慣れで食べられるようになった。」と経験談を発表することができました。最後に、工夫を参考にしながら、給食を食べるときの目標を各自で考えてもらいました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少しでも休憩して苦手をなくす。 ・少しずつ食べる量を増やして最後は減らさずに食べられるようにする。 ・みんなで声をかけあって完食する。 ・食べきっている人のまねをする。 ・3つのはたらきのことを考えて食べる。

36 食育月間の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知県
取組団体・企業名	高知市久重小学校
取組の名称	① 酪農教育ファーム事業 ② 食育体験事業 ③ 給食放送 ④ 調理員による給食だより配布
実施時期	① 6月16日 ② 5月から7月 ③ 毎日
取組内容	<p>① 岡崎牧場へ行き、「食・しごと・いのち」について学ぶことを目的に学習を行いました。対象者は、1・2年生16名です。実施内容と流れは、酪農家の方から仕事内容や牛の体について話を聞き、その後子牛の哺乳、えさやり、ブラッシング、心音聴診を行いました。</p> <p>② 5月～7月にかけて食育体験事業を行っており、ミニトマト・ピーマン・茄子等を育てています。対象者は、1・2年生16名です。目的は、野菜を育てる活動を通して、食料の生産は、すべて自然の恩恵の上に成り立っていることを理解することと、食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることに対して感謝する心を育てることです。</p> <p>③ 毎日給食の時間に給食放送を行っています。対象者は全校児童です。内容は高知市教育委員会から発行される給食指導の資料原稿で、保健給食委員会の児童が放送しています。</p> <p>④ 毎日献立にあった料理や食材の豆知識を調理員が手書きで作成しています。給食だよりは、給食時間に黒板に掲示しています。 対象者は全校児童です。</p> <p>① 酪農教育ファーム事業。</p>


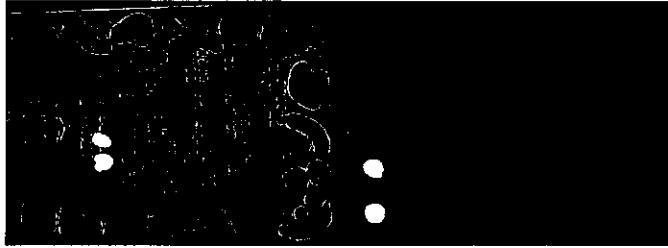



37 食育月間の取組

提出都道府県名	高知県
取組団体・企業名	高知市 高知市立朝倉小学校
取組の名称	片付け・残食チエックの実施(給食委員会の取り組み)
実施時期	6月13日～6月17日
取組内容	<p>【目的】 本校では、献立の内容や学年によって残食が多い日やクラスがありましました。また食器にご飯粒が残っている、箸の向きがそろっていないなど、食器の返し方が悪いという現状がありました。そこで、食育月間の取り組みとして「食べ物を大切に、残さず食べようとする態度を育てること」「給食を作ってくれた人に感謝し、きれいに片付けようとする態度を育てること」を目的として、1週間片付け・残食チエックを行いました。</p> <p>【内容】 食育の日に合わせて6月13日～17日を「片付け・残食チエック週間」とし、給食委員会で全校の片付け・残食状況を調べました。 事前の全校集会で本校の残食率のクイズやチエックの方法について発表し、各クラスで取り組んでもらいました。チエックで丸がついたクラスにはシールを張り、5日間毎日シールがもたらえたクラスには賞状を渡しました。シールや賞状をもらうことを目指してどのクラスも毎日頑張っていました。残食チエックでは9クラスが片付けチエックでは5クラスが賞状をもらうことができました。うち4クラスは両方のチエックで賞状がもらえ、パーフェクト賞でした。 残食率の平均を前の週と比較すると、主食は4.4%から1.8%に、副食は2.1%から0%に減少しており、残食率の低下が数字にも表れていました。 今後は、食育の日に合わせて片付け・残食チエックを行うことによって、子供たちが習慣的に残さず食べることやきれいに片付けることを意識できるようにしていきたいと考えています。</p>



提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組団体・企業名	高知市立大津小学校
取組の名称	1. 給食時間における食に関する指導 2. 給食委員会の取組み
実施時期	6月
取組内容	<p>1. 給食時間における食に関する指導</p> <p>(1) 目的：給食をつくる調理員さんへの感謝の気持ちをもち</p> <p>(2) 対象者：全校児童</p> <p>(3) 実施内容</p> <p>6月20日に食育の日と兼ねて、給食ができるまでの様子を動画で流しました。</p> <p>約900人分の給食をわずか12人で作っていることや、すごい量の野菜を丁寧に洗った様子、食べやすい大きさを考えて様々な方法で切ったりしている様子を流しました。また、大きな釜で暑い中一生懸命調理してくれている様子を流し、調理員さんのプロの技に感動するとともに、感謝の気持ちを養いました。</p> <p>まだまだ残食が多いですが、少しずつ食に興味関心を持ってもらえたらと思います。</p> <p>2. 給食委員会の取組み</p> <p>(1) 目的：丁寧に片付けをできるようにする</p> <p>(2) 対象者：全校児童</p> <p>(3) 実施内容</p> <p>5月の給食委員会児童による片付け指導中に見えてきた大津小学校の課題の1つとして、給食の片付けがていねいにできていないことが上がりました。どうしたらよくなるのか委員会の時間に話し合いをし、目に見えるようにどこに何を返したらよいか掲示をすることにしました。</p> <p>給食の時間に全校放送で今の実態を伝え、片付け方をわかりやすくするために、掲示をしているので自分で考えて片付けをしてみてください、と伝えました。</p>

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組団体・企業名	高知市立潮江南小学校
取組の名称	「給食だいすき大作戦」給食委員会の取り組みから
実施時期	令和4年5月お楽しみ献立を考えよう 令和4年6月残食調べをしよう
取組内容	<p>給食委員会の取り組み</p> <p>◎常時活動…毎日の給食放送：メニューと給食の話、残食や片付け方の注意喚起等</p> <p>①お楽しみ献立を考えよう</p> <p>給食委員会で話し合った結果、共通の献立は決めてもらうことになった。アンケート結果により、「とりの柚子がらめ」を抑えて人気が得た。アンケートには、2回目のお楽しみ給食に出してほしいメニューもたずねており、人気献立メニューを把握することができた。</p> <p>7月7日にお楽しみ献立を実施し、暑い夏にぴったりのメニューで児童は喜んでいました。</p> <p>=1学期のお楽しみ献立=</p>  <p>②学級でくふうして、残食を減らそう</p> <p>年度当初より、日々の残食が多いので、給食委員会から、6月中旬の一週間学級で残食を記入してもらい、給食放送で残食を減らす学級での取り組みを紹介する呼びかけも実施した。</p> <p>その結果、12学級中3学級が完全残食ゼロとなり「完食賞」を、その他の学級もほとんど残食がなくなってくるくらいのがんばりを見せてくれた。給食委員が賞状に誉めメッセージを書いた。学級に届けると共に、給食放送で全校に知らせた。調理員さんからも「残食が極端に少なくなった。続けてほしい」とのこと。今後できるだけ継続していく取り組みを考えていきたい。</p>  

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立東野小学校
取組団体・企業名	健康についての学習
実施時期	6月9日(木)
取組内容	<p>1. テーマ「かむことと健康」～カミカミかんで幸せカミング～</p> <p>2. 目的 健康を守るうえで基本的な生活習慣を身につけることが大切です。そのため、全校で健康に関する取組を行い、自分たちの健康について考え、健康を守る生活を実践していける機会にしたいです。</p> <p>3. 内容 <ul style="list-style-type: none"> 給食・家庭委員会の児童が学校医、PTAと連携し、よくかむことでだ液が出ることを、そのだ液にはたくさんの健康によいことがあることを、劇を通して全校に伝えました。 学校医(歯科医)より、かむことと健康についての講話がありました。 </p> <p>4. 劇と講話 劇では、だ液には、消化を助けたり、口の中から侵入する菌をやっつけたりするなどの健康によい働きがあることを伝えました。劇により児童が親しみをもちながら理解することができました。学校医からは、運動で力を出すときには歯をかみしめているため、毎日の食事でよくかむことがトレーニングになっていることや、しっかりかむと小顔の効果があるなど、更に詳しくかむことについての講話がありました。また、講話の途中では、給食・家庭委員会の児童が、学校医と連携し、歯(Tooth)を表す“T”や“トゥース”をタイミング良く表現することができました。 </p>



提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立雄雄延血小学校
取組団体・企業名	給食カルテ
実施時期	6月13日(月)～6月30日(木)
取組内容	<p>◎ 対象者(全校児童)</p> <p>◎ めあて <ul style="list-style-type: none"> 児童の生活リズムを把握することによって、食育も含めた指導(支援)全般の参考とします。 「朝食・早起き・朝ごはん・元気なうんち」を意識づけけます。 生活習慣を振り返り改善していきます。 </p> <p>◎ 内容 就寝時間や朝ごはんを食べているかなど生活習慣や好きな食べ物など給食についての簡単なアンケートを実施します。各クラスの集計結果を教職員で共有し、1学期末の保護者との懇談で活用します。また、児童自らが本年度の食に関する自己目標を設定し、3学期には自己評価をしていきます。 少しでも、児童が自分の生活習慣を振り返り、問題点に気づき、食生活や生活習慣を改善するきっかけになればと思います。 </p>

食育月間の取組

4 2

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市立横内小学校
取組団体・企業名	生活科単元「せわをしよう」
取組の名称	
実施時期	6月2日
取組内容	<p>1年生1組30名2組30名3組30名4組29名 6月2日(木)に苗を植えました。 講師 グリーフファーム横内店1名 JA青壮年部6名</p> <p>1年生が生活科の学習の中で、学校花壇内にある畑にさつまいもの苗を植えました。植物の成長について学習しながら、育てる苦労と生産の喜びを体験することをねらいとしました。</p> <p>2年前までは地域の方が講師として来てくださり、さつまいも作りの基本的な説明や植え付けのコツ、栽培するときのポイントなどについて直接教えて頂いていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、児童に直接教える方法ではなく、事前に先生方にご指導頂き、その内容を先生から児童に指導する方法で行いました。講師の方には学校の園の献上げを行って頂いています。</p> <p>児童たちは一生懸命苗植えに取り組みました。さつまいもの苗をはじめ見て見た児童も多く、苗を植えやすいように土を掘っている時に、縦に深く掘る児童が多くいました。苗を立てて植えようとしていたようです。そこで、横に長く掘って苗を寝かせて植えるように伝えらると、ほかの花や野菜の苗との植え方の違いに気付けたようでした。植えた後は水やりや草抜きをして大切に世話をしています。</p>

食育月間の取組

4 3

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知県
取組市町村名	高知市立横内小学校
取組団体・企業名	どのように給食が作られるのかについて掲示
実施時期	6月15日から6月30日
取組内容	<p>給食室前に掲示板を作成しました。6月のある日の献立で新メニューとして登場した「夏の麻婆豆腐」が出来上がるまでのような工程があるのかを、写真を使ってまとめました。普段は給食室の中を見られることがないので、毎日当たり前に食べている給食がどのように作られているかが分かる写真を選びました。それを見た子供たちは「へーすごい！」「お肉がこんなにもあるんだ！」と興味津々で掲示板の前に集まっていた様子でした。</p>

食育月間の取組

4 4

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組み市町村名	高知市立鏡小学校
取組団体・企業名	鏡小学校体験活動の実施
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	<p>○田植えについて</p> <p>【目的】地域の伝統や気候風土と深く結び付き先人によって培われていた多様な食文化を尊重しようとする態度を養うことを目的としています。</p> <p>【実施日時】令和4年6月1日(水)13:45~15:30</p> <p>【対象者】5年児童(11名)</p> <p>【活動内容】地域の方所有の水田をお借りし、その方のご指導のもと、田植え(手植え)体験をさせていただきました。体験後は、米作りに関する様々な工夫や苦労等について教えていただきました。</p> <p>社会科では、米作りの学習をしています。地域の方に米作りの工夫についてインタビュー。一し、米をすずめが食べべに米たり、かかしを立ててもしはらぐるとまた来るとまた来ることなど、米作りの大変さを学習しました。</p>

食育月間の取組

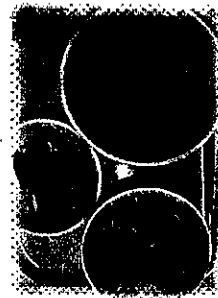
4 5

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組み市町村名	高知市立鏡小学校
取組団体・企業名	鏡小学校体験活動の実施
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	<p>○鮎の放流体験について</p> <p>【目的】清流にしか住めない鮎を守り、環境保全の大切さを学ぶと共に、自分達の暮らしは自然によって支えられていることを学ぶことを通して、児童が大人になって帰ってきたいと思えるような地域づくりを目的としました。</p> <p>【対象者】1年児童(6名)</p> <p>【活動内容】学級担任が鮎の生態について話をした後、鏡庁舎下の河原へ移動し、鏡川漁協の方の説明を受けながら、種鮎の放流を行いました。</p> <p>子どもたちは「大きくなってね〜!」「元気でね!」と言いながら、優しく鮎を放流していました。体験の前には、鮎はきれいな川に住む魚であることや、高知市の鏡川には、鮎が住んでいる話を聞くと、「へえ〜鏡川ってすごいね。」と興味津々な様子でした。</p>

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立春野東小学校
取組団体・企業名	春野東小学校の給食について知ろう
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>春野東小学校の給食について知ろう</p> <p>【目的】入学して2か月がたち、だいぶ給食にも慣れた1年生でしたが残食率が高い傾向が続いていたため、学級活動と生活科の授業内で小学校の給食を知ってもらおう取組を行いました。</p> <p>食事は多くの人の苦勞や努力に支えられていることや自然の恩恵の上になり立っていることを児童に知らせ、感謝の心を育むことを目的としました。また、春野の給食では、春野町の豊富な食材を使用していることを伝え給食への興味・関心を引き出すように取り組みました。</p> <p>【対象者】春野東小1年生 47名(2学級)</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学級活動の時間に栄養教諭が「なぜいただきますというの?」をテーマに紙芝居の読み聞かせを行った後、「きゅうしょくはどうかやっでできるの?」をテーマに給食室の様子を作成したDVDを用いて紹介しました。 ○紙芝居では、いただきますには食べ物の命、食べ物を育ててくれた人、料理を作ってくれた人、一緒に食べてくれる人への感謝の気持ちが込められていることを伝えました。いただきますの意味を知り、今まで以上に調理員さんに「いただきます」と自分から伝える児童が増え、感謝の気持ちをもち、食事をする事ができていく姿が多く見られるようになりました。 ○DVDを活用した指導では、400 食の食材がどのように学校に届き、調理され、教室まで届くのか流れを理解しやすいように伝えるようにしました。

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	大豊町
取組市町村名	大豊町
取組団体・企業名	総合的な学習の時間 地域の特産品を知ろう ～大豊町唯一のお茶 碁石茶のヒミツ～
取組内容	<p>総合的な学習の時間 地域の特産品を知ろう ～大豊町唯一のお茶 碁石茶のヒミツ～</p> <p>R4 6月21日(火)</p> <p>大豊学園前期課程3年生は総合的な学習の時間において、「おおとよふしぎ発見」というテーマで1学期は大豊町の自慢について学習する時間としています。</p> <p>総合の学習と並行して、社会科の見学学習を兼ねて、以前に地域を探索する中、「道の駅大杉」で多くの大豊町の特産品(商品)に出会うことができ、その中でも特に3年生が気になったのは、『碁石茶』についてです。</p> <p>早速、麦茶と碁石茶を飲み比べ、違いや共通点をたくさん見つけることができ、碁石茶への興味が高まったようでした。もっと詳しく聞いてみたいことができ、6月21日に碁石茶協同組合へ見学に行くことが決定しました。</p> <p>当日は、大豊ゆとりファームの吉村所長さんに碁石茶についてお話を聞くことができ、400年もの昔からつくられていたことが、子どもたちの最初の驚きでした。また、碁石茶は大豊町のみ生産されていて、現在は5軒の方が生産に関わっていることや発酵させて作っているお茶だということを知りました。もとは同じお茶の葉からできてきているヒミツも教えてもらいました。</p> <p>10年ほど前から、大豊の自慢であるこのお茶を守っていくために、ゆとりファームで後継者の代わりとして作り続けています。品質の良いお茶をつくりたい、多くの人に飲んでほしいという願いで取り組んでいることを聞くことができました。現在、道の駅、イオン、サニーマート、サンシャイン、とさのさと、更には東京でも販売していてネットでも買えることが分かりました。乳酸発酵で健康にいい自慢のお茶でした。</p>
実施時期	R4 6月21日(火)
取組内容	<p>碁石茶の製法を学ぶ様子</p> <p>(ちょうど見学した日は茶葉を大きな桶で蒸していました。)</p> <p>碁石茶の製法を学ぶ様子</p> <p>碁石茶の製法を学ぶ様子</p> <p>元は同じお茶の葉っぱ(やぶきた)が、使われているよ。</p> <p>「それが、発酵させることで碁石茶になるんだよ。」</p>








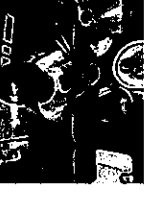
高知県 大豊町 虫歯予防デー献立の実施	高知県 大豊町	提出都道府県 指定都市 令組市区町村 名 取組団体・企業 名 取組の名称
R4 6月3日(金)		実施時期
町の歯科衛生士・保健師・管理栄養士による「歯みがき栄養教室」の実施時期に、よくかんで食べる食材を使った給食を提供しました。 給食の時間には、昔からよくかむことは大切にされていた習慣であることや、今日の給食に使用しているかみごたえのある食材の紹介を放送しました。		取組内容
対象者：大豊学園の児童生徒111名 献立：豆じゃこご飯、牛乳、豚じやが、かみかみかみ		実施内容
<p>今日の給食</p> <p>6月3日(金)</p> <p>かみかみ献立</p> <p>明日6月4日は虫歯予防デーということで、今日の給食は、よくかんで食べる食材を使った「かみかみ献立」です。</p> <p>歯は一生使わなければならない大切なものです。</p> <p>平安時代には、元旦(1月1日)と6月1日に固いものを食べ、健康と長生きを祈る「歯固め」という風習がありました。昔から丈夫な歯をよくかむことは大切に行っていたんですね。</p> <p>今日は、じゃこ、大豆、こんにやく、さきいか、切干大根、ごま、小松菜…かみごたえのある食材を色々使っています。しっかりと噛んで食べることを意識しましょう。</p>		取組内容



高知県 大豊町 10分食に関する指導週間	高知県 大豊町	提出都道府県 指定都市 令組市区町村 名 取組団体・企業 名 取組の名称																																				
R4 6月6日(月)～6月10日(金)		実施時期																																				
食に関する指導週間を1週間設定し、前期課程の1年生から5年生は給食前、後期課程の6年生から9年生は朝献立の時間に、10分間の食に関する指導を実施しました。実施内容は下のとおりです。 対象者：大豊学園 児童生徒111名		取組内容																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>日付</th> <th>学年</th> <th>対象人数</th> <th>内容(テーマ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月6日</td> <td>5年生</td> <td>11名</td> <td>食事のマナー・姿勢と食べ方</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6月7日</td> <td>4年生</td> <td>12名</td> <td>マナーの持つ意味</td> </tr> <tr> <td>7年生</td> <td>13名</td> <td>朝食と集中力</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6月8日</td> <td>3年生</td> <td>19名</td> <td>手洗いの大切さ</td> </tr> <tr> <td>8年生</td> <td>11名</td> <td>朝食の工夫</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6月9日</td> <td>2年生</td> <td>10名</td> <td>よくかんで食べる</td> </tr> <tr> <td>9年生</td> <td>5名</td> <td>高知のブランド肉</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">6月10日</td> <td>1年生</td> <td>17名</td> <td>正しいおはしの持ち方・食器の並べ方</td> </tr> <tr> <td>6年生</td> <td>13名</td> <td>よくかんで食べる</td> </tr> </tbody> </table>	日付	学年	対象人数	内容(テーマ)	6月6日	5年生	11名	食事のマナー・姿勢と食べ方	6月7日	4年生	12名	マナーの持つ意味	7年生	13名	朝食と集中力	6月8日	3年生	19名	手洗いの大切さ	8年生	11名	朝食の工夫	6月9日	2年生	10名	よくかんで食べる	9年生	5名	高知のブランド肉	6月10日	1年生	17名	正しいおはしの持ち方・食器の並べ方	6年生	13名	よくかんで食べる		取組内容
日付	学年	対象人数	内容(テーマ)																																			
6月6日	5年生	11名	食事のマナー・姿勢と食べ方																																			
6月7日	4年生	12名	マナーの持つ意味																																			
	7年生	13名	朝食と集中力																																			
6月8日	3年生	19名	手洗いの大切さ																																			
	8年生	11名	朝食の工夫																																			
6月9日	2年生	10名	よくかんで食べる																																			
	9年生	5名	高知のブランド肉																																			
6月10日	1年生	17名	正しいおはしの持ち方・食器の並べ方																																			
	6年生	13名	よくかんで食べる																																			
5年生では姿勢を意識して食べるように声掛けすることで、時間内に完食するのが嬉しい児童もほとんど時間内に完食できるようになりました。 2年生と6年生は口の健康について考える機会を増やしたいと思い、町の「歯みがき栄養教室」と時期を合わせることになりました。 9年生の高知県のブランド肉の語では、和牛は自分たちの住んでいる嶺北地域で黒毛も稀毛も生産されていることや、土佐あかうしが「幻の肉」と言われるほど生産量が少ないことに生徒は興味を持っていました。また、大川村で生産されている土佐はちきん地鶏は、6月17日の給食で「はちきんトマトカレー」として味わうことができました。		取組内容																																				



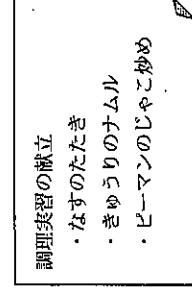
提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名	安芸市
取組団体・企業名	学校給食センター
取組の名称	朝食指導・給食指導・調理員給食交流
実施時期	6月
取組内容	<p>【栄養教諭による食の授業(朝食指導)】 (目的) 朝食の大切さを知り、バランスよく朝食を食べようと思う。 (対象) 伊尾木小学校4、5、6年生16名、教員2名 (内容) 「朝食をバランスよく食べよう」のテーマで食育授業を行いました。</p> <p>【栄養教諭による給食時間の指導】 (目的) より良い食習慣定着を目指して給食指導を行う。 (対象) 給食受配校の各学年 (内容) 給食受配校すべての学年で給食時間の指導を行います。特に食育月間の6月には低学年を中心に給食指導を行いました。食への興味関心を高めるため、紙芝居や絵本を利用するなど楽しく学べるように工夫しています。</p> <p>【給食センター見学】 (目的) 給食を作る様子を見学したり、調理道具に触れてみたりする事で、感謝の気持ちを育てる。 (対象) 下山小1、2年生2名、教員2名 清水ヶ丘中学校1年生50名、教員5名 (内容) 栄養教諭より調理工程や工夫点、思いについての説明を行う。 実際に調理道具に触れたり、調理衣や帽子の着用をしたりする。</p> <p>【調理員との給食交流】 (目的) 実際に給食を作っている調理員の話聞くことで、給食を意欲的に食べられるようになる。 (対象) 伊尾木小学校1年5名、教員1名 (内容) 調理員より、給食作り等の説明を行い、給食と一緒に食べる。</p> <p>安芸市立学校給食センターでは、7校の給食を作っています。年間を通して栄養教諭による給食指導や食に関する取組を行っています。6月は特に低学年を中心に給食訪問を行ったり、調理員との給食交流や、給食センターの見学を行ったりしています。中学校では、道徳科の授業の一環で給食センター見学を取り入れています。</p>

提出都道府県名	高知県
取組市町村名	安芸市
取組団体・企業名	下山小学校
取組の名称	ナスの収穫体験の実施
実施時期	6月7日(火) 10:40~13:00
取組内容	<p>生産量日本一の安芸市のナスについて、体験や講義を通して地域の食材や農家の人たちの工夫した栽培方法を学びました。</p> <p>①下山地区のピニールハウスのナスの収穫を行いました。</p>   <p>②環境保全型農業についてJAの方から講義を受けました。</p>   <p>③自分たちで取ってきたナスを使って、料理2品を作りました。</p>   <p>④作った料理を食べました。</p>   <p>⑤ナスの収穫体験について、作文を書きました。</p>

提出都道府県	高知県
指令指定都市名	安芸市
取組市町村名	井ノロ小学校
取組団体・企業名	ミツカン「ボン酢」作り体験
取組の名称	
実施時期	6月27日
取組内容	<p>【対象】 4年生(14名)</p> <p>【内容】 ○ゆずとボン酢の授業 ①ミツカンの会社やボン酢、ゆずができるまでを学びました。 ②ききボン酢を行いました。4種類のボン酢を飲み比べてちがいを感じました。 ③ボン酢を使ったメニューにやボン酢がお店に届くまでを学びました。</p> <p>○ボン酢作り 「しょうゆ」「酢」「みりん」「ゆず果汁」「だし」「だし」を自分で分量を考えながら混ぜ合わせてオリジナルのボン酢を作りました。</p>

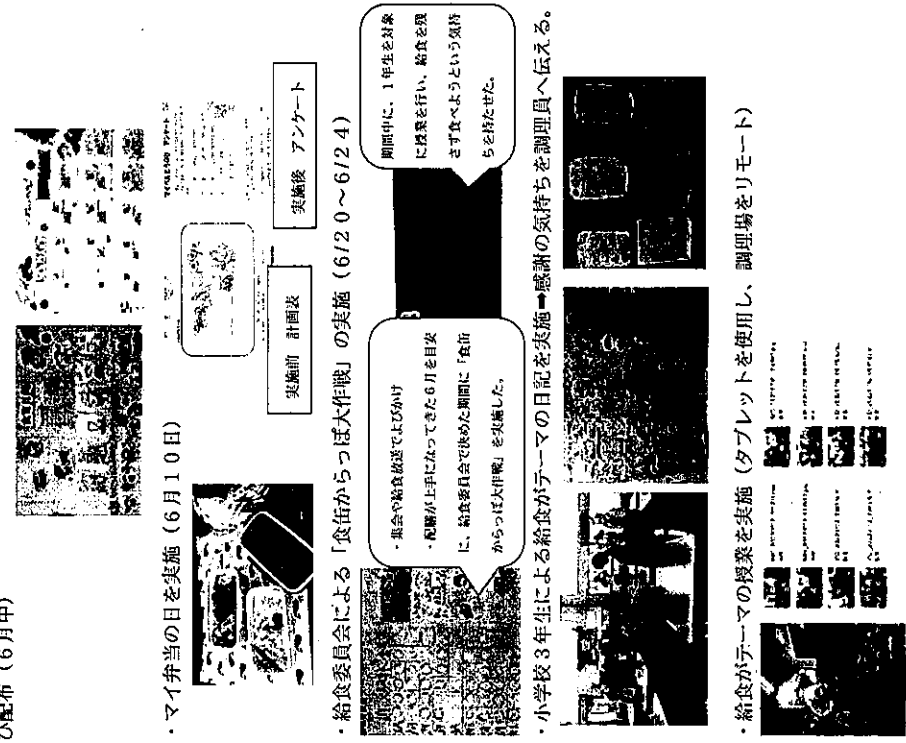


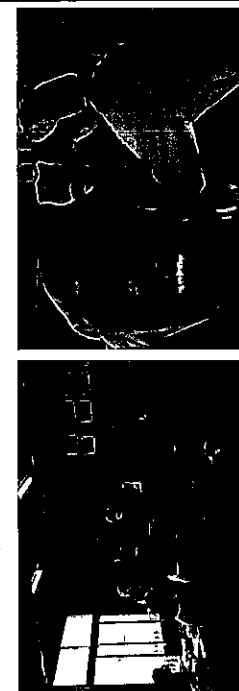
提出都道府県	高知県
指令指定都市名	安芸市
取組市町村名	安芸中学校
取組団体・企業名	栽培・収穫・調理体験
取組の名称	
実施時期	5月～7月(出前授業3回)
取組内容	<p>目的：生産量日本一の安芸市のナスやその他の野菜の苗植えや収穫を通して、地元の食材の素晴らしさや栽培の工夫を学ぶ。</p> <p>対象：1年生 講師：JA高知県安芸営農経済センター</p> <p>内容 ① 5月24日(火) 定植(苗植え)、支柱立て</p> <p>② 6月15日(水) 誘引、脇芽かき、ナス栽培についての講話</p> <p>③ 7月5日(火) 収穫、調理</p>

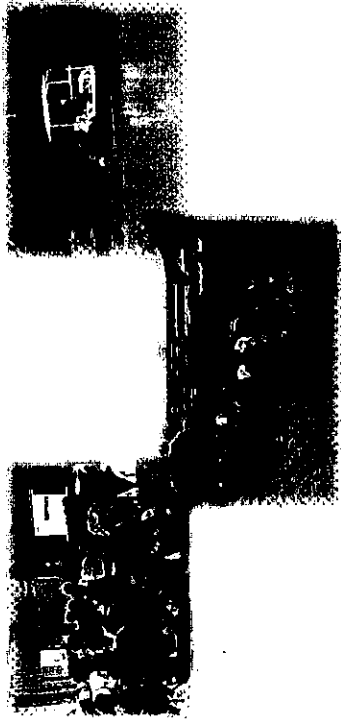



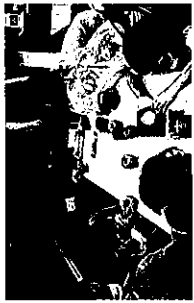
調理実習の献立

- ・なすのたたき
- ・きゅうりのナムル
- ・ピーマンのじゃこ炒め

提出都道府県	高知県
指定都市名	芸西村立芸西小学校
町村名	
企業名	
名称	食育月間を通して、食べることや給食について考えられる機会を増やそう
実施時期	6月中
内容	<p>・給食委員会による「食育月間」の掲示物の作成、おすすめ給食レシピの展示および配布（6月中）</p> <p>・マイ弁当の日を実施（6月10日）</p> <p>・給食委員会による「食缶からつば大作戦」の実施（6/20～6/24）</p> <p>・小学校3年生による給食がテーマの日記を実施→感謝の気持ちを調理員へ伝える。</p> <p>・給食がテーマの授業を実施（タブレットを使用し、調理場をリモート）</p> 

提出都道府県	高知県
指定都市名	香南市
町村名	香南市立吉川小学校
企業名	
名称	朝食づくり教室
実施時期	令和4年6月10日(金)
内容	<p>○朝食づくり料理教室 対象学年：5年生 講師：香南市栄養士 ヘルスマイト（食生活改善推進員）</p> <p>取組内容：香南市は小学5年生を対象に朝食づくり教室を開催しています。今年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響もあり、感染防止対策をとりながら、香南市栄養士やヘルスマイトと連携し実施しました。</p> <p>最初にバランスのとれた食事について講話を聞き、朝食で食べたい4つの栄養素（炭水化物・たんぱく質・カルシウム・ビタミン）について学びました。</p> <p>次に、バランスのとれた朝食を調理しました。児童は、栄養士やヘルスマイトと一緒に、具だくさんみそ汁、キャベツとソーセージのケチャップ炒め、大豆のころころ煮を作りました。先に、ヘルスマイトが調理していた、ごはん・大豆のころころ煮・みかんゼリーと一緒に試食し、バランスのとれた朝食について、作って・食べて、学習しました。</p> <p>児童の感想を見ると、「朝食の大切さが分かって、私も作ってみたい。」「これからは主食だけでなく、赤や緑の食べ物も食べようと思った。」といった記述が見られ、バランスのとれた朝食摂取の大切さを学ぶことができました。</p> 

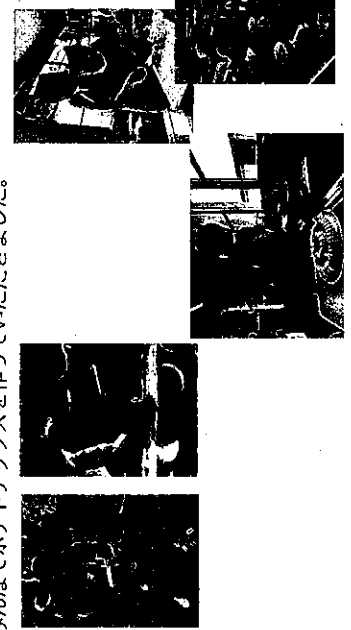
提出都道府県	高知県
指令指定都市名	香南市
取組市町村名	香南市立香我美中学校
取組団体・企業名	もち米田植え体験
取組の名称	
実施時期	令和4年6月14日(火)
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本由来から行われている稲作についての理解を深める ・自分たちの力で稲え、収穫に向けての成長を見守り、地域へ貢献する喜びを学ぶ <p>以上の2点を目的に学習を行いました。</p> <p>【対象者】 香我美中学校1年生生徒(42名)</p> <p>【内容】 はじめに、事前学習としてJA野市営農センターの方より、田植えや稲に関するお話をしていただきました。稲の種類や特徴、市内産のお米の話、さらに現代の課題である米離れのことまで、お米に関して様々な面から学習することができました。それから、中学校近くの水田で田植え体験を行いました。農業公社とJA野市営農センターの方々の指導の下、生徒たちが田んぼで一列になり苗を植えていきました。また、機械を使用した田植えの実演を行っていただき、手作業との違いについても学びました。</p> <p>もち米は収穫した後、餅つき体験やお世話になった方々へのお礼、みかんの里(高齢者生活福祉センター)へブレゼント、卒業祝いの餅などに使用する予定です。</p>
	


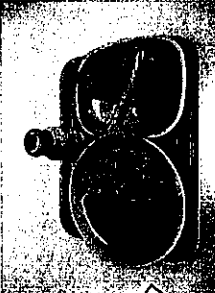

提出都道府県	高知県
指令指定都市名	香南市
取組市町村名	香南市立赤岡小学校
取組団体・企業名	収穫体験活動の取組
取組の名称	
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>○収穫体験(ししとう・ピーマン)</p> <p>【目的】収穫体験を通して、栽培の工夫や植物の育ち方を知るとともに、生産に関わる人々の営みや喜びを知り、生命を大切に育てる態度や感謝の気持ちなどを育てる。</p> <p>【対象】(ししとう)赤岡小3年生11名 (ピーマン)赤岡小2年生16名</p> <p>※吉川小との合同学習で交流学習とも兼ねている。</p> <p>【内容】</p> <p>①事前学習として、J.A.高知県、中央東農業振興センターの職員の方を講師に招き、座学でししとう・ピーマンそれぞれの特徴や栽培方法、天敵昆虫についてなど学びました。また虫メガネで、天敵昆虫を探して特徴を確認しながら観察しました。</p> <p>②香南市野市町のししとう農家、ピーマン農家の方のハウスへ出向き、それぞれ収穫させていただきました。</p> <p>【成果】 それぞれ収穫したものは、家に持ち帰って食べました。収穫したピーマンは、翌日の給食に取り入れました。ししとうやピーマンは、苦手とする子が多い野菜ですが、体験活動を通して、苦手だったピーマンが少し食べられた子もいました。また、事前学習で習った「辛い辛いししとうの見分け方」を収穫時に生かすことができ、得た知識を体験活動につなげることができました。</p>
	 

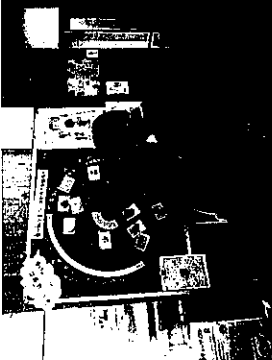

提出都道府県名	高知県
提出都道府市区町村名	香南市
提出都道府市区町村団体・企業名	香南市立夜須小学校 香南市健康対策課、食生活改善推進協議会
取組の名称	朝食づくり料理教室の開催
実施時期	6月17日
取組内容	<p>○目的：主食・主菜・副菜のそろった朝食づくりを体験し、朝食摂取や朝食内容の改善に向けた意識の向上を図る。</p> <p>○対象者：夜須小学校5年生児童18名 参加者：学級担任、栄養教諭、健康対策課栄養士、食生活改善推進員 計8名</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①講話「元気になる朝ごはんを食べよう」 <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんを食べるとどうなるの ・朝ごはんを食べないとどうなるの ・どんな朝ごはんを食べたらいいの・・・健康対策課栄養士 ② 献立説明・・・食生活改善推進員 ② 調理実習 <ul style="list-style-type: none"> メニュー <ul style="list-style-type: none"> ・ごはん ・具だくさんみそ汁 ・キャベツとウインナーのケチチャップ炒め ・いろいろ野菜のナムル ・大豆のころころ煮 ・みかんゼリー ③ 昼食、片付け ④ 終了





提出都道府県名	高知県
提出都道府市区町村名	香南市
提出都道府市区町村団体・企業名	香南市立野市東小学校
取組の名称	野菜を育てておいしくいただくこう
実施時期	6月
取組内容	<p>目的：野菜を植え、日々世話をすることで農作物に親しみ、できた作物を食べて野菜を育てる楽しさを味わう。</p> <p>対象者：特別支援学級</p> <p>実施内容：春にトマト、なす、ピーマンの苗を植え、水やりや草引きをして育てました。</p> <p>できた作物を流しそうめんやどぎにして食べました。また、実験用に植えて、使わなかったじゃがいもも、ポテトチップスなどに調理していただきました。</p> <p>人数：4人</p> <p>児童は、野菜の苗が大きくなり、実がなるのを楽しみに一生懸命お世話をしました。毎日水やりのたびに、「トマトが赤くなっちゃうよ。」「見て、ナスが大きくなったよ。」「と野菜が大きくなるのを見守っていました。</p> <p>収穫したトマトは、流しそうめんで流して食べ、ナスやピーマンはピザづくりをしておいしくいただきました。</p> <p>また、6年生の実験用に植えたジャガイモの使わなかったものはむだにせず、みんなでポテトチップスを作っていました。</p>




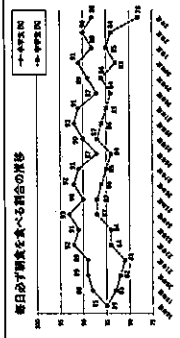

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	香美市
取組市町村名	香美市立山田小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	とうもろこしの皮はぎ体験
実施時期	令和4年6月23日(木)
取組内容	<p>【目的】 初夏の食べ物に親しみに気づき食育の大切にしよとす意識づけを図りました。</p> <p>【対象者】 山田小学校2年生(76名)</p> <p>【取組内容】</p> <p>○とうもろこしの皮はぎ体験(6月23日)</p> <p>給食で使用することになったとうもろこしの皮を2年生にはいでもらいまして。生産者の方に、収穫時期や時間、育てる中で大変なこと、皮のはぎ方をインタビューした動画を子どもたちに見せるとして生産者との関わりをつくりました。</p> <p>「とうもろこし大きい!」「皮がむきにくい!」などたくさん声を聴くことができました。そして、2年生からは生産者の方へのメッセージを冊子にして生産者の方にお渡ししました。</p>
	 <p>1人でとうもろこし5本はぎました。</p>
	 <p>○給食での使用日(6月24日)</p>
	<p>【6月24日の給食】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香美市の食材たっぷりカレー ・やっこねぎの和え物 ・とうもろこし
	 <p>コロナ対策として、手洗い・消毒・換気の徹底、体育館を利用し広い間隔をとって実施しました。</p>

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	香美市
取組市町村名	香美市立大宮小学校
取組団体・企業名	給食委員会の活動
取組の名称	
実施時期	6月20日～6月24日
取組内容	<p>給食委員会児童が決めた委員会の活動目標は「大宮小学校のみんなに給食の栄養について知ってほしい」です。今回は食べ物の3つのグループについてのクイズを全校で取り組む事としました。また、クイズのヒントが給食の掲示板にある事を知らせ、給食掲示板にある3つのグループわけについて興味を持って見てもらえるように促しました。</p> <p>6月14日 全校集会で給食の栄養について知ってほしいから「きゅうしょクイズ」を実施することを全校へ伝えました。</p> <p>6月21日～6月24日 「きゅうしょクイズ」を実施、クイズの答えやヒントが給食掲示板にあるから見てくださいと声掛けしました</p> <p>6月27日～ クイズの正解者を掲示で知らせ、正解者へは食べ物の3つのグループが印刷されたメダルを配布しました</p>
	
	


提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	仁淀川町
取組団体・企業名	日本一周給食(第一回・熊本県)
取組の名称	
実施時期	令和4年6月30日
取組内容	<p>コロナ禍で思うように旅行できないことから、給食に日本全国の郷土料理や特産品を取り入れて、旅行気分を味わってもらおうと、吾川郡栄養士会で企画しました。</p> <p>【ねらい】 給食に全国の郷土料理や特産品を出すことで、児童生徒が他の都道府県に興味関心をもつことができるようにする。</p> <p>【対象者】 仁淀川町内の児童生徒(209名)</p> <p>【献立】 菜飯、牛乳、太平洋、チヨレキサラダ、すいか</p> <p>(揚示物)</p>  <p>揚示物を作成し、各校に掲示しました。社会科の学習とも関連付けられるよう、日本地図で位置を示しました。また、当日は給食放送で熊本県のことについて、知らせました。</p> <p>初めての取組でしたが、楽しんで給食を食べる様子が見られました。</p>
取組の名称	

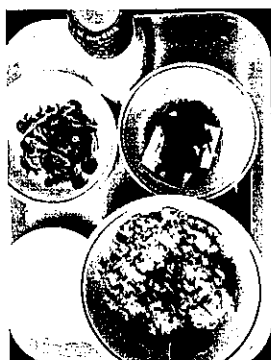
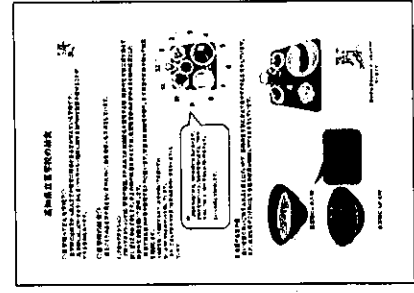
提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	津野町・津野町立精華小学校
取組団体・企業名	
取組の名称	道徳の時間での読み聞かせ
実施時期	6月
取組内容	<p>6年の道徳教材に「命の旅」というお話があります。産卵のため、川を上っていくサケやマスを食べるキツネやヒグマ、産卵した卵を食べるカワガラス、そして大きくなったサケやマスを食べる人間というように、命が命をつないでいく内容の教材です。</p> <p>6年生は、この「命の旅」の授業の中に出てくる「ありがたい、いただきます」の言葉に込められた思いを考えました。「私たちは命をいただいていることに気がついた」「食べること、自分の身体の一部になっているから感謝したい」など意見が出されました。そして、「命の旅」とは一つの命が別の命を支え、その命がまた別の命を支えている、命のつながりだと考えることができました。</p> <p>昨年もこの教材を学習した後、給食の時間に「いのちをいただく」という本の読み聞かせをしました。今年度は学級担任と相談し、授業の最後に読み聞かせを設定しました。児童は「命の旅」の教材と関連付けながら真剣に聞いていました。</p> <p>授業を終えた後の、児童が書いた振り返りを一部紹介します。「今日の授業で考えたことは、命を大切にすることです。今までは肉とかを残してしまいう時があったので、これからは感謝して食べるようにしたいです。また、出された食べ物を完食できるようにしたいと思います。」「今日の授業で、人は当たり前のように魚や肉を食べているけど、魚も命がけで川を渡って産卵しているから、命をいただいていることに感謝したいと思いました。給食で魚を残してしまうことがあったから、これからはいただきます命を無駄にしないようにしたいと思いました。」</p> <p>児童たちは、命をいただいているから、感謝して食べなければならぬということに気づくことはできませんでした。自分の命も他の生き物の命も、かけがえのない一つしかない命だから大切にしようと考えていることができたのは少数でした。命のつながりの中で生きていく私たちが人間が、生かされていることのありがたさを感じて一杯生きていけるよう、これからも食育を含め児童に学ぶ機会を設定していきたくて考えています。</p>


提出都道府県	高知県
指令指定都市	津野町
取組団体・企業名	東津野中学校第1学年
取組の名称	骨コツ青春講座
実施時期	令和4年6月17日(金)
取組内容	<p>町健康福祉課と食生活改善普及員(ヘルスメイト)によるカルシウム出前授業を実施しました。</p> <p>中学1年生は家庭科、食の単元で5大栄養素や6つの食品群、献立の立て方などを学習しました。家庭科の学習後に日本人に不足している栄養素であるカルシウムの大切さを学習すること、また中学1年生の段階で牛乳を飲むことの重要性を理解させ、学年が進んでも残さず飲むようとする意欲を育てる手立てとして取り組みました。</p> <p>内容</p> <p>① 座学 中学生の時期に骨を強くしておくことの大切さや、カルシウムの説明、砂糖のとり過ぎや生活習慣についてクイズやワークシートを取り入れて学習。</p> <p>② 調理実習 カルシウム補給のおやつ作り *だいこんもち・白玉粉、小麦粉、ツナ、切り干し太根、小松菜など *ピザトースト・食パン、じゃこ、水菜、チーズなど</p>
	





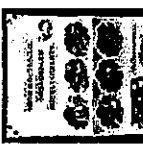
提出都道府県	高知県
指令指定都市	土佐清水市
取組団体・企業名	朝ごはんに関する給食指導
実施時期	6月2日(木)～6月3日(金)
取組内容	<p>【目的】 朝ごはんの働きや、どのようなものを食べたら良いかを伝え、児童が自分の朝ごはんを見直す機会にすることを目的としました。</p> <p>【対象】 土佐清水市立清水小学校 5年1組、5年2組(49名)</p> <p>【内容】 ・近隣市町村全体で毎年行っている食生活調査(朝ごはんに関するアンケート)の実施期間前に、対象である学年の児童生徒に効果的な事前指導を行えるよう、給食指導の日程を調整し、6月3日(金)の給食は「朝ごはん献立」を提供しました。 ・タブレットを教室のテレビ画面とつなぎ、スライドを使って朝ごはんのはたらきや、今までの食生活調査の結果等を児童に掲示しました。 ・スライドで説明をした後、地区の学校栄養士部会で作成した「簡単朝ごはん動画」を流し、5年生でも出来る3つの食品グループをそろえる工夫を紹介しました。</p>
<p>(スライドと動画の一部)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>毎日の朝食を食べる割合の推移</p>  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>朝食の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ①脳のエネルギーになる ■ ②体温を上げる ■ ③ちよようを動かす </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>フランスの良い朝ごはんにするために・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いくつかのおかずを組み合わせる ・1つの料理にいろいろな食材を使う ・前の日に用意しておく <p style="text-align: right;">など</p> </div> 	

提出政令組名	高知県
都道府市区町村名	本山町立嶺北中学校 (土佐・本山学校給食センター)
指導団体・企業名	
取組名称	歯と口の健康週間に合わせた「よく噛むことの大切さ」についての啓発
実施時期	令和4年6月
取組内容	<p>【目的】歯と口の健康を守ることは、食事をするうえでもとても大切であり、普段から児童・生徒によく噛んで食べることを意識させることを目的に、6月4日から10日の「歯と口の健康週間」に合わせて、食の視点から「よく噛むことの大切さ」について啓発を行いました。</p> <p>【対象校】嶺北中学校、本山小学校、吉野小学校、土佐町小中学校 (土佐・本山学校給食センター受配校)</p> <p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○給食だよりによる啓発 よく噛んで食べることが体にどのようなよい効果があるか、また、スポーツの場面において「筋力アップ」や「重心や姿勢の安定効果」などの効果があり、パフォーマンスの向上につながるなどについて啓発しました。 ○かみかみ献立の実施 学校給食において、切り干し大根や小魚、ごぼうなどの噛みごたえのある食品を使った献立を多く取り入れ、子どもたちが噛むことを意識できるようにしました。 <p>【6月9日】 ごはん、牛乳、ちくぜん煮、きゅうりとわかめの酢の物</p> <p>【6月10日】 かみかみそば、牛乳、ゆかりあえ、いなか汁</p> <p>「給食のお話」による啓発 給食のお話では、よく噛むことの効果だけでなく、よく噛むことよって出た液の働き、歯をつくる材料になる栄養素(カルシウム)について取り上げました。</p>

提出政令組名	高知県
都道府市区町村名	日高村佐川町学校組合立加茂小学校
指導団体・企業名	
取組名称	食に関する指導、給食指導
実施時期	令和4年6月27日(月)
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導を行い、食への関心を持たせる。 <p>【対象者】 1年生</p> <p>【食に関する指導】 学校栄養士が、学校訪問をし、「のこさず食べよう」をテーマに、担任と連携し、食に関する指導を行いました。</p> <p>①当日の給食の調理の様子を動画で紹介し、どのように給食が作られているか、衛生面ではどのようなことに気をつけて調理をしているのかを説明し、給食を残さず食べようとする気持ちや感謝の気持ちを高めたい。</p> <p>②好き嫌いをしない「げんきくん」と好き嫌いが多い「しょんぼりくん」の様子から、健康に過ごすためには、栄養バランスのとれた食事を好き嫌いしないように食べることの大切さを伝えた。</p>
取組内容	 <p>【給食指導】 今後の調理や献立作成の参考にすることを目的に、学校栄養士が給食時間に児童とふれあい、学校での給食の状態や配膳の様子を見て、給食指導を行いました。</p>

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知江の口特別支援学校
取組団体・企業名	高知江の口特別支援学校・盲学校献立交流
取組の名称	
実施時期	6月30日
取組内容	<p>【目的】</p> <p>①自校の自校のメニューをそれぞれの学校給食に登場させることで、お互いの学校の特徴について知る。</p> <p>②コロナ禍でも他校と交流する機会を増やす。</p> <p>【対象者】</p> <p>高知江の口特別支援学校 児童、生徒、教職員 盲学校 児童、生徒、教職員</p> <p>【実施内容】</p> <p>高知江の口特別支援学校および盲学校の児童生徒に自校の自校のメニューについて、アンケートを実施し、人気のあるメニューをそれぞれの学校給食に登場させました。</p> <p>また、両校の学校給食の特徴やおススメポイントをもとめたポスターやプリントを作成し、食堂に掲示することで、両校の学校給食について知る機会を設けました。</p>
	
<p>盲学校人気給食献立↑</p>	
	

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知江の口特別支援学校
取組団体・企業名	給食カレンダーの掲示
取組の名称	
実施時期	6月
取組内容	<p>【目的】</p> <p>児童生徒の給食に関する興味や関心を高める。</p> <p>【対象者】</p> <p>児童生徒 31名 教職員 36名</p> <p>【実施内容】</p> <p>本校の食堂に「給食カレンダー」を掲示しました。</p> <p>毎日、その日の給食に関する写真を一枚撮って、給食が始まる前に一言添えて、枚造紙に貼り、完成させていきました。</p> <p>食材を納品する様子や、調理作業の様子、届いた食材の紹介など、毎日バラエティに富んだ内容になるよう意識して作成しました。</p>
	

提出都道府市名	高知県
取組市町村名	田野町
取組団体・企業名	高知県立山田特別支援学校田野分校
取組の名称	とうもろこしの皮はぎ体験の実施
実施時期	令和4年6月20日、21日
取組内容	<p>【目的】 本校の小学部の児童の中には、偏食傾向のある児童がいま す。給食に使用するとうもろこしの皮はぎをすることで、食 べ物に興味・関心を持ち、給食時間に親しみを持って美味し く食べることが目的としました。</p> <p>【対象者】 小学部A組（1～3年生） 計6名</p> <p>【実施内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①パワーポイントを使い、とうもろこしの生育について説明をしました。(写真①) ②皮はぎのやり方を説明し、実践しました。(写真②) ③とうもろこしの試食をしました。(写真③) ④次の日の給食に使用し、全校でいただきました。(写真④) <p>食堂の入り口に取り組みの様子の写真を掲示することで、全校へ活動を周知させ、 小学部A組の児童へ感謝の気持ちを持って食べることにつなげました。(写真⑤)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(写真①)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(写真②)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(写真③)</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>【献立内容】 にらそばろけ、牛乳、 カラフルピーマンのサラダ、 ゆでとうもろこし</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(写真④)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(写真⑤)</p> </div> </div> </div>
	とうもろこしは苦手な児童も、この活動をきっかけに食べられ るようになりました。

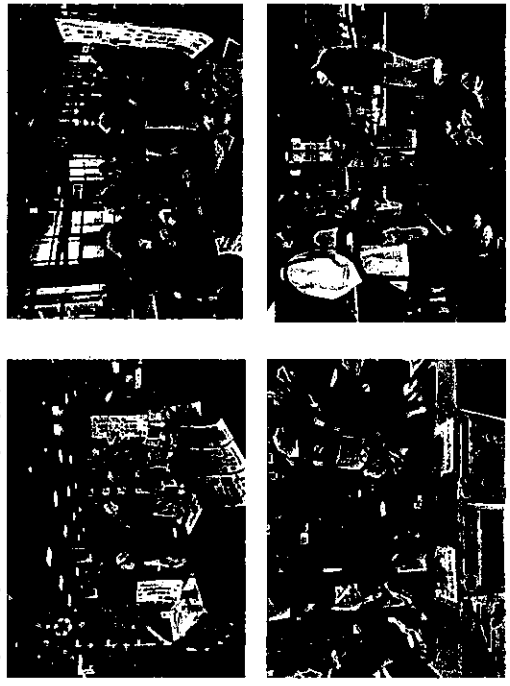
②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	室戸市
取組市町村名	
取組団体・企業名	高齢者への低栄養予防の啓発
取組の名称	
実施時期	7月1日、7月7日、9月6日、11月9日、11月28日
取組内容	市内各地域の高齢者の集まりの場「げんきクラブ」に栄養士が出向き、低栄養やフレイルの予防をテーマとして、食生活のポイントや積極的にとるようにしてほしい食品等についてフードモデルを用いながら紹介しました。

食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	
取組市町村名	本山町
取組団体・企業名	
取組の名称	広報による「食育月間」「食育の日」の普及啓発
実施時期	月1回
取組内容	<p>本山町が発行している「広報」の中で、住民の方々への食の大切さや食に関する情報の提供等について、普及啓発をしています。</p> <p><内容></p> <p>4月「早寝・早起き・朝ごはん」</p> <p>5月「鉄欠乏性貧血を予防しよう！」</p> <p>7月「よく噛んで健康になろう！！」</p> <p>8月「8月31日は野菜の日」</p> <p>9月「からだに優しいお酒との付き合い方」</p> <p>10月「予防しよう！！カンピロバクター食中毒」</p> <p>11月「免疫カアアップでインフルエンザ予防！！」</p> <p>12月「脂質異常症について知ろう！！」</p> <p>※各テーマに合ったメニューも記載しました。</p>

高知県	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャイン オリビオ店
提出都道府市町村名	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャイン オリビオ店
取組市町村名	土佐市・土佐市食生活改善推進協議会・サンシャイン オリビオ店
取組団体・企業名	市内量販店における食育推進イベント 第2弾 (全2回)
取組の名称	
実施時期	令和4年8月17日(水) 9時30分～12時30分
取組内容	<p>【目的】食育に関心を持つ人や実践する人を増やすための運動のひとつとして、「食育の日」及び「食生活改善推進員(ヘルスマイト)」のPRを行い、食生活や生活習慣を離れし改善のきっかけとなるよう働きかけました。</p> <p>【対象】一般市民</p> <p>【会場】市内量販店</p> <p>【人数】81人</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○簡単、野菜たっぷり料理の展示とレシピ配布 ○野菜350g重量当てゲーム(前後10gには景品あり) ○食育フードモデル展示 ○野菜釣りゲーム(小学生以下)



高知県	
提出都道府市町村名	いの町
取組市町村名	いの町
取組団体・企業名	「健康まつり」の実施、親子料理教室「きらきらキッズ」の実施、離乳食講習会の実施、育児相談にて手作りおやつやのレシピ配布
取組の名称	
実施時期	令和4年4月～令和5年3月
取組内容	<p>①「いの町健康まつり」の実施</p> <p>10月23日に「いの町健康まつり」を開催しました。当日はいの町食生活改善推進協議会と協働し、ヘルスマイトおすすめメニュー展示とレシピ配布、減塩リーフレット配布、350g分の野菜展示を実施することで、生活習慣病予防のための野菜摂取や減塩を呼びかけました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年行っていた試食や野菜350g重量当てクイズは中止せざるえませんでした。他ブースで実施した血管年齢測定なども相まって、参加された方は自分のからだの状態を知り、より食生活の大切さを理解できたようでした。また、食育SATを用いた食生活チェックコーナーでは、自分で選んだ食事の栄養量が点数で評価されるため、バランスのよい食事についてよく分かり、楽しみながら学べたようでした。</p> <p>②親子料理教室「きらきらキッズ」の実施</p> <p>町内の保育園・幼稚園・認定こども園の年長児親子を対象に、調理実習を兼ねた食育教室を実施しました。「黄・赤・緑」の食品とその働きや朝食の大切さ、バランスのよい食事について、親と子の両方に向けて啓発することができました。</p> <p>③離乳食講習会の実施</p> <p>これから離乳食が始まるまたは進行中の乳児を持つ保護者に向けて実施した離乳食講習会で、バランスのよい食事の大切さについて啓発しました。</p> <p>④育児相談にて手作りおやつやのレシピ配布</p> <p>月に2回育児相談を行い、来所された乳幼児の母親に手作りおやつやのレシピ配布を行いました。</p>

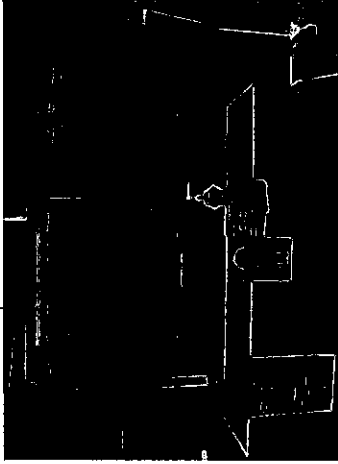

食育月間以外の月の取組

5

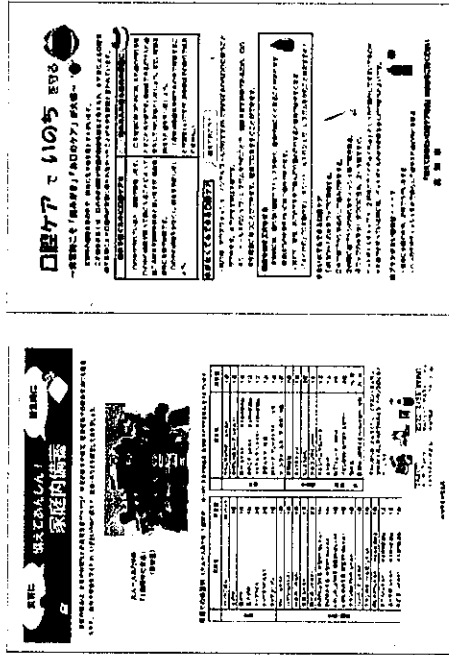
提出 政令	高知県	名 府 市 名	高知市	名 村 名		名 業 名	市役所本庁舎食堂レストランとの連携・協働による食育に関する啓発活動																				
取組 団体の 名称		取組 団体の 名称		実施 時期	令和4年4月～令和4年12月	取組 内容	市役所本庁舎にある食堂レストランとの連携・協働により、店舗内において、第3次高知市食育推進計画に基づいた情報発信を実施した。																				
取組 内容		取組 内容		取組 内容		取組 内容	<p>【内容】</p> <table border="1"> <tr><td>令和4年4月</td><td>高知の豊かな食について</td></tr> <tr><td>令和4年5月</td><td>バランスよく食べよう</td></tr> <tr><td>令和4年7月</td><td>8月は「食品衛生月間」</td></tr> <tr><td>令和4年8月</td><td>9月は「食生活改善普及運動月間」</td></tr> <tr><td>令和4年9月</td><td>10月は「食品ロス削減月間」</td></tr> <tr><td>令和4年10月</td><td>10月30日は「食品ロス削減の日」</td></tr> <tr><td>令和4年11月</td><td>10月は「食品ロス削減月間」</td></tr> <tr><td>令和4年11月</td><td>10月30日は「食品ロス削減の日」</td></tr> <tr><td>令和4年12月</td><td>11月8日は「いい菌の日」 ゆっくりにくよりよくかんで食べよう</td></tr> <tr><td>令和4年12月</td><td>高知県産の食材を使った料理を学ぼう</td></tr> </table>	令和4年4月	高知の豊かな食について	令和4年5月	バランスよく食べよう	令和4年7月	8月は「食品衛生月間」	令和4年8月	9月は「食生活改善普及運動月間」	令和4年9月	10月は「食品ロス削減月間」	令和4年10月	10月30日は「食品ロス削減の日」	令和4年11月	10月は「食品ロス削減月間」	令和4年11月	10月30日は「食品ロス削減の日」	令和4年12月	11月8日は「いい菌の日」 ゆっくりにくよりよくかんで食べよう	令和4年12月	高知県産の食材を使った料理を学ぼう
令和4年4月	高知の豊かな食について																										
令和4年5月	バランスよく食べよう																										
令和4年7月	8月は「食品衛生月間」																										
令和4年8月	9月は「食生活改善普及運動月間」																										
令和4年9月	10月は「食品ロス削減月間」																										
令和4年10月	10月30日は「食品ロス削減の日」																										
令和4年11月	10月は「食品ロス削減月間」																										
令和4年11月	10月30日は「食品ロス削減の日」																										
令和4年12月	11月8日は「いい菌の日」 ゆっくりにくよりよくかんで食べよう																										
令和4年12月	高知県産の食材を使った料理を学ぼう																										

食育月間以外の月の取組

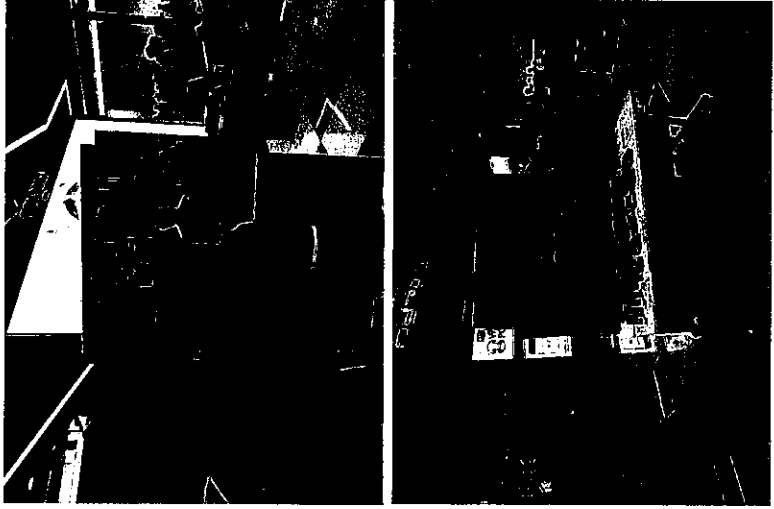
6

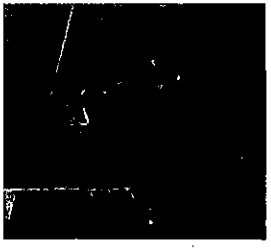

提出 政令	高知県	名 府 市 名	高知市	名 村 名		名 業 名	イオモール高知でのSDGsイベント ～無駄なく！おいしく！高知野菜をいください～
取組 団体の 名称		取組 団体の 名称		実施 時期	令和4年10月15日～令和4年10月16日	取組 内容	高知市における野菜・果物の生産地及び月別の生産量の展示や高知市食生活改善推進委員さんによる、高知の野菜を使用したおおすすめ野菜料理レシポの配布。
取組 内容		取組 内容		取組 内容		取組 内容	 




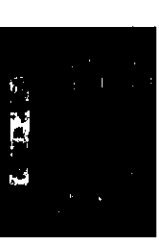



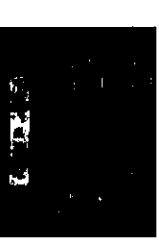



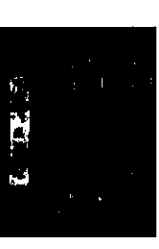



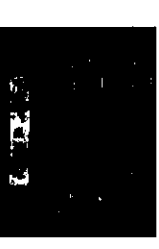
提出都道府県	高知県
指定都市	高知市
町名	
村名	
企業名	
名称	災害時等に備えた食料品備蓄・口腔ケアの啓発
実施時期	令和4年10月～(現在も実施中)
内容	<p>① 地域防災推進課が自主防災組織や町内会、企業、学校等で講習会、訓練、会合等を実施する際に、災害時に備えた食料品備蓄や口腔ケアのチラシを配布し、必要性について啓発を行った。</p> <p>② 高知市内のファミリーマートで災害時に備えた食料品備蓄のチラシを配布し、必要性について啓発を行った。</p>






提出都道府県	高知県
指定都市	高知市、イオンモール高知
町名	
村名	
企業名	
名称	イオンモール高知でのSDGsイベント
実施時期	令和4年9月17, 18, 19日
内容	<p>イオンモールで行ったSDGsイベントで、減塩や野菜摂取のフードモデルやパネルの展示や高血圧予防、いきいき健康チャレンジ、がん検診、喫煙対策についてのパネルなどを展示しました。健康に関するクイズも実施し、様々な年代の方の参加がありました。</p>


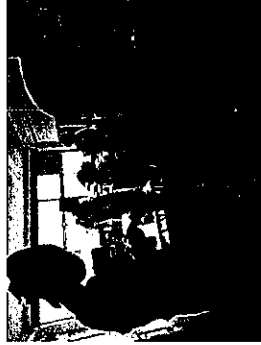


高知県宿毛市	高知県宿毛市	高知県宿毛市	高知県宿毛市
宿毛市小筑紫保育園	宿毛市小筑紫保育園	宿毛市小筑紫保育園	宿毛市小筑紫保育園
和食の日～5歳児4名	和食の日～5歳児4名	和食の日～5歳児4名	和食の日～5歳児4名
11月24日	11月24日	11月24日	11月24日
・和食の日の出し汁を飲む経験から～ 和食が体に良いと世界的に注目されているので、「和食とはどのようなものか？」ということについて「出し」についての取組を行いました。 11月24日が、「いい日本食」という語呂合わせから、その日に和食に親しめるように出し汁を飲む経験をさせてもらいました。 まずは健康な体づくりを手助けしてくれる「まごわやさしい」の話を調理師から聞くことで「『ま』は、○○や！」「〇〇を食べてたら体にえいがや」などと身近な食材が自分たちの体をつくっていくことに大切な物だと意識する声が聞こえてきました。 出し汁を飲むと、飲む前から匂いでわかる姿や、いつも発言をするのが苦手な子が自信をもって、「昆布や！」「これはじゃこ！」と次々と出しの名前を当てる姿に驚かされました。保護者にもその姿を伝えようと家庭でも出しをとり、味噌汁を飲んでいるとの声が続きました。その反面、出しに親しみがない子は苦手な様子が見られました。 子どもたちは日ごろから和食を口にし、五感で感じながら食べているため、それを認識していただけるようにかかわるようになりました。	 		


高知県	高知県	高知県	高知県
認定こども園 宿毛幼稚園	認定こども園 宿毛幼稚園	認定こども園 宿毛幼稚園	認定こども園 宿毛幼稚園
「何でも食べて元気いっぱい」 *体の仕組みを知るとともに、自分のうんちを知る	「何でも食べて元気いっぱい」 *体の仕組みを知るとともに、自分のうんちを知る	「何でも食べて元気いっぱい」 *体の仕組みを知るとともに、自分のうんちを知る	「何でも食べて元気いっぱい」 *体の仕組みを知るとともに、自分のうんちを知る
令和4年度7月11日(月)～7月13日(水)・・・3日間	令和4年度7月11日(月)～7月13日(水)・・・3日間	令和4年度7月11日(月)～7月13日(水)・・・3日間	令和4年度7月11日(月)～7月13日(水)・・・3日間
【対象者】 5歳児(年長児 21名 男の子10名・女の子11名)	【対象者】 5歳児(年長児 21名 男の子10名・女の子11名)	【対象者】 5歳児(年長児 21名 男の子10名・女の子11名)	【対象者】 5歳児(年長児 21名 男の子10名・女の子11名)
【目的】 *食べたものが体の中をどのような進むのかわかる。 *うんちは体のパロメーター(うんちと体の関係)を知る。 *記憶を絵で表す。(自分の出したうんちを思い出し絵に描く)	【目的】 *食べたものが体の中をどのような進むのかわかる。 *うんちは体のパロメーター(うんちと体の関係)を知る。 *記憶を絵で表す。(自分の出したうんちを思い出し絵に描く)	【目的】 *食べたものが体の中をどのような進むのかわかる。 *うんちは体のパロメーター(うんちと体の関係)を知る。 *記憶を絵で表す。(自分の出したうんちを思い出し絵に描く)	【目的】 *食べたものが体の中をどのような進むのかわかる。 *うんちは体のパロメーター(うんちと体の関係)を知る。 *記憶を絵で表す。(自分の出したうんちを思い出し絵に描く)
【内容】 *6月16日(木)年長児対象のバイキング給食があり毎年行っている栄養士による食品を4つの色に分類し、食べたものがどのような栄養になるかの話を聞く。今年度はその体験をより深い学びに繋げた一歩の思いから、7月11日～7月13日の3日間、子どもたち一人ひとりに直接体験する取組をする。 ① エプロンシアターを使い6月の振り返りと体の仕組みを知る。 *「何でも食べて元気いっぱい」・・・4つの色分け 体の中を知る ② うんちについて知る。 *うんちと体の関係を知り、3日間のうんち調査をする(降園後～翌日の登園までに出たうんちの絵を描く) ③ 取組の様子や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ *家庭で食事や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ	【内容】 *6月16日(木)年長児対象のバイキング給食があり毎年行っている栄養士による食品を4つの色に分類し、食べたものがどのような栄養になるかの話を聞く。今年度はその体験をより深い学びに繋げた一歩の思いから、7月11日～7月13日の3日間、子どもたち一人ひとりに直接体験する取組をする。 ① エプロンシアターを使い6月の振り返りと体の仕組みを知る。 *「何でも食べて元気いっぱい」・・・4つの色分け 体の中を知る ② うんちについて知る。 *うんちと体の関係を知り、3日間のうんち調査をする(降園後～翌日の登園までに出たうんちの絵を描く) ③ 取組の様子や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ *家庭で食事や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ	【内容】 *6月16日(木)年長児対象のバイキング給食があり毎年行っている栄養士による食品を4つの色に分類し、食べたものがどのような栄養になるかの話を聞く。今年度はその体験をより深い学びに繋げた一歩の思いから、7月11日～7月13日の3日間、子どもたち一人ひとりに直接体験する取組をする。 ① エプロンシアターを使い6月の振り返りと体の仕組みを知る。 *「何でも食べて元気いっぱい」・・・4つの色分け 体の中を知る ② うんちについて知る。 *うんちと体の関係を知り、3日間のうんち調査をする(降園後～翌日の登園までに出たうんちの絵を描く) ③ 取組の様子や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ *家庭で食事や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ	【内容】 *6月16日(木)年長児対象のバイキング給食があり毎年行っている栄養士による食品を4つの色に分類し、食べたものがどのような栄養になるかの話を聞く。今年度はその体験をより深い学びに繋げた一歩の思いから、7月11日～7月13日の3日間、子どもたち一人ひとりに直接体験する取組をする。 ① エプロンシアターを使い6月の振り返りと体の仕組みを知る。 *「何でも食べて元気いっぱい」・・・4つの色分け 体の中を知る ② うんちについて知る。 *うんちと体の関係を知り、3日間のうんち調査をする(降園後～翌日の登園までに出たうんちの絵を描く) ③ 取組の様子や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ *家庭で食事や体についての会話を介して健康な体に関心を持つ
取組内容	取組内容	取組内容	取組内容
 <p>エプロンシアター① 4つの色分け</p>  <p>エプロンシアター② 体の中(小腸の長さを体感)</p>  <p>うんちを描いている場面</p>  <p>うんちの表</p>	 <p>エプロンシアター① 4つの色分け</p>  <p>エプロンシアター② 体の中(小腸の長さを体感)</p>  <p>うんちを描いている場面</p>  <p>うんちの表</p>	 <p>エプロンシアター① 4つの色分け</p>  <p>エプロンシアター② 体の中(小腸の長さを体感)</p>  <p>うんちを描いている場面</p>  <p>うんちの表</p>	 <p>エプロンシアター① 4つの色分け</p>  <p>エプロンシアター② 体の中(小腸の長さを体感)</p>  <p>うんちを描いている場面</p>  <p>うんちの表</p>


提出政令	高知県	名	名	名	名	名	名	名	名
取組	高知市 高知市立小高坂保育園	都	府	市	町	村	市	町	村
取組	食育活動	指	定	団	体	・	企	業	名
取組	「お米ってどうやってできるの??」	組	の	名	称				
実施	11月	時	期						
取組	【目的】 ・田植えから稲摺りまで経験し、お米がどうやってできるのか知り、育てることに興味・関心をもつ。 ・自分たちで育てたお米を炊いて、みんなでおいしく食べる。 【対象者】 ・5歳児 29名 【内容】 ・4月、お米の絵本を読み、昨年にもお米を育てた経験を思い出しながら、今年もお米を育ててみようという話になりました。みんなで発泡スチロールの箱に土と水を入れ、田植えを経験した子ども達、どんな風によつて育つか楽しみにする姿がありました。 ・夏の間、おたまじゃくしを放し、カエルになるのを見たり、スズメに食べられるないようにネットを張ったりしながらお世話をしました。 ・9月、大きくなった稲を子ども達も自分で刈りました。鎌を持って力を入れることに苦戦しながら頑張りました。 ・10月になり、乾いた稲を、ペットボトルを使って脱穀しました。少しずつお米に近づいてきたことに嬉しそうに様子で、バラバラとお米が外れていくことを楽しみました。 ・脱穀したお米をみんなで見て、「このままでも食べれる?」「みんなが知っている色のお米じゃやないね」という話をしました。茶色いお米もみ袋がとれたら中から硬いお米が出てくること分かった子ども達は、すり鉢を使って粉摺りをすること。地道な作業でしたが、コツコツと頑張る姿があり、お米ができるってこんなに大変なんだなということが分かった子ども達でした。 ・11月、いよいよできたお米で、みんなが楽しみにしていたおにぎりパーティーです。自分たちで米研ぎをし、調理員さんに炊いてもらいました。ほかほか炊きあがったお米を見て、「わあ!」と思わず声が出た子ども達。自分の手で炊きあがったお米を握り、何度も何度もおかわりしながらおいしく食べました。 ・12月には、お正月飾りのしめ縄を作り、お家に持って帰ると、保護者から「育てていたお米の姿で作ったんですね!」と、喜びの声がありました。 【取組みを通して】 ・春の田植えから、実際に炊いて食べるまでを自分たちで体験したことで、お米がどうやってできるのかを知ることができました。普段はあまりご飯を食べない子ども、おにぎりの日にはたくさんおかわりする姿があり、子どもたちにとって生き生き力につながる、よい取組となりました。 ・今後も栽培活動を通して、育てたり調理をしたりしてくれた人や、食材への感謝の気持ちをもち、美味しく食べる楽しさを感じられるようにしていきたいです。								
取組		内	容						
取組									
取組									

提出政令	高知県	名	名	名	名	名	名	名	名
取組	高知県	都	府	市	町	村	市	町	村
取組	魚食普及活動	指	定	団	体	・	企	業	名
取組		組	の	名	称				
実施	5月～12月	時	期						
取組	水産業振興課 ○小学校 5月25日 大月小学校 「魚の放流と、ヒラメについて」という題目での出前授業の実施 8月23日 岐阜県掛斐川町派遣団 「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施 9月16日 咸陽小学校 「宿毛の漁業について（養殖等）」についての講義 9月22日 大月小学校 「高知県のマグロの養殖等」についての講義 10月17日 咸陽小学校 「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施 10月21日 南国市立十市小学校 カツオ漁業についての座学、カツオのわら焼き体験の実演と試食 11月7日 橋上小学校 「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施 11月8日 室戸小学校 漁業や水産物に関心を持ってもらうことを目的に、地元で営まれている定置漁業やキンメダイ釣り漁業の紹介、地元で獲れる魚の紹介や魚の流通に関する授業を実施した。 11月9日 小筑紫小学校 「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施 11月9日 室戸小学校 魚の美味しさや正しい調理方法を知ってもらうことを目的に、地元で獲れたキンメダイとメアジを用いたおさかな料理教室を行った。 11月15日 大月小学校 「高知県の漁業や蟹の生産等について」という題目での出前授業の実施 12月16日 山奈小学校 「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施 ○中学校								

提出令	高知県
取組名	安芸市 下山小学校・食生活改善推進協議会
取組の名称	「すてきな朝食づくり」
実施時期	令和4年12月9日
取組内容	<p>安芸市食生活改善推進協議会の方の指導をいただき、1～6年生8名が「すてきな朝食づくり」を学びました。</p> <p>① 「朝食の大切さ」「バランスの良い食事について」の講話</p> <p>②調理メニュー</p> <p>○ゆかりご飯○切り干し大根のみそ汁○ピーマンの肉詰め○野菜のハム巻き○りんご</p>   <p>③ 食事 ④ お礼の言葉・感想</p>

11月22日 瀬上中学校	「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施
12月5日 小坂紫中学校	「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施
12月14日、15日 宿毛中学校	「宿毛湾の漁業について」という題目での出前授業の実施
○その他施設	
11月10日 子育て支援施設「どんぐりっこ」	漁業者や、その妻が講師となり、どんぐりっこに通う乳幼児を子育て中の親を対象に、メジカの捌き方やすり身作りを指導。
水産物外商室	
○小学校	『あの魚屋さんがやってきた料理体験学習』という題目での食育事業の実施
7月12日 大宮小学校	座学、カツオのわら焼きたたきづくり体験
7月14日 鏡小学校	座学、あゆの塩焼きづくり体験
9月13日 影野小学校	座学、シイラのさばき体験、フライづくり
9月28日 馬路小学校	座学、あゆの友釣り体験、塩焼き・炊き込みご飯づくり
10月14日 上分小学校	座学、旬の魚のフライづくり
10月21日 長岡小学校	座学、あゆの塩焼きづくり
10月25日 稲川小学校	座学、あゆの塩焼きづくり
10月26日 神谷小学校	座学、アジの竜田揚げづくり
11月7日 稲生小学校	座学、沖うるめめさばき体験、フライづくり
12月19日 佐川小学校	座学・調理実習（さばき体験・フライ）
○中学校	
10月4日 東津野中学校	座学、あゆ・あめごの塩焼きづくり
漁港漁場課	
10月4日 香我美小学校	カツオのたたきづくり体験

提出都道府県名	高知県
取組市町村名	安芸市
取組団体・企業名	伊尾木小学校
取組の名称	「ユズ香るまち安芸 ふるさと学習」
実施時期	令和4年11月25日
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安芸市の特産品であるユズの歴史や生産地の学習、ユズポン酢の手作り体験を通して、産地としての認識を深める。 <p>【参加者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童 24名 ・教職員 9名 ・株式会社 Mizkan、安芸市農林課 3名 計 36名 <p>【実施内容】</p> <p>株式会社 Mizkan さんより、まず、ユズやナスが安芸市の特産品であることや Mizkan とは何の会社なのか、どのような商品を作っているのか等をスライドを使って説明していただきました。クイズも入れながら、子どもたちが楽しめるように工夫してくださっていました。その後、3つのポン酢が出され、どのポン酢にたくさんユズが入っているかを当てるゲームをし、子どもたちは、ユズの香りや味を楽しむことができました。</p> <p>次に、ポン酢手作り体験をさせていただきました。自分で分量を考え、試飲し、どの調味料をどのぐらい入れられると、美味しいポン酢を作ることができるのか、試行錯誤しながら学ぶことができました。</p> 

提出都道府県名	高知県
取組市町村名	安芸市
取組団体・企業名	土居小学校
取組の名称	給食指導
実施時期	1年：6月28日、2年：9月29日、3年：10月18日、4年：2～3月に実施予定、5年：12月15日、6年：2月7日に実施予定
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科等で取り上げられた食品学習したことを学校給食を通して確認させる。 ・献立を通して、食品の産地や栄養的特徴等を学習させる。 ・給食の準備から片づけまでの一連の指導の中で、正しい手洗い、配膳の方法、食器の並べ方、はしの使い方、食事のマナーなどを習得させる。 <p>【対象】</p> <p>全校</p> <p>【指導者】</p> <p>担任、養護教諭、栄養教諭</p> <p>【指導目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年 良い姿勢で残さず食べようとすする意欲を持たせる。 ・2年 「まほうのたべかた」の紙芝居を楽しむことで、苦手な野菜をがんばって食べようとすする意欲を持たせる。 ・3年 食品が体の中のはたらきによって3つに分けられることを理解し、自分の体のためにバランスよく食べようという意欲を持たせる。 ・4年 かむことの大切さを知り、自分の食べ方を見直そうという意欲を持たせる。 ・5年 朝食の大切さを知り、バランスよく朝食を食べようという意欲を持たせる。 ・6年 ① 食物繊維を取ることで、免疫力がアップすることを知らせる。 ② 細菌やウイルスを体に入れないために、手洗いをしよかりしよという意欲を持たせる。 

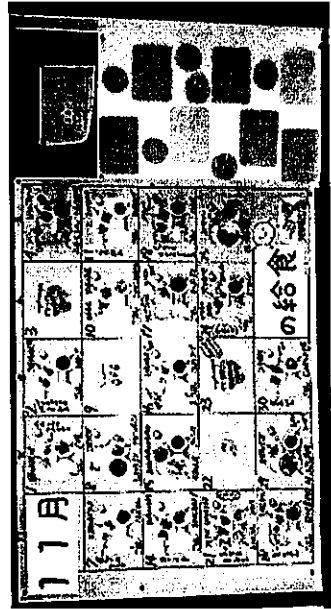
提出 政令	高知県 安芸市 安芸第一小学校	名 府 道 市 町 村 名 指 定 団 体 ・ 企 業 名	名 府 道 市 町 村 名 指 定 団 体 ・ 企 業 名
取組 団 体 の 名 称	郷土料理教室	取組 団 体 の 名 称	郷土料理教室
実 施 時 期	令和4年11月	実 施 時 期	令和4年11月9日・10日 ちらし寿司 ：令和4年11月16日・17日 イモ天 ：令和4年11月8日
取 組 内 容	<p>【目的】 食生活改善推進委員の方や安芸市の栄養士から郷土料理や出汁の取り方について学び、郷土を大切にすることを育てると共に食育推進につなげる。</p> <p>【日時】 11月17日（木）5年1組（20名） 11月25日（金）5年2組（19名）</p> <p>【内容】 食生活改善推進委員の方と安芸市の栄養士から高知県や全国の郷土料理について学び、安芸市の特産品を使って郷土料理の調理実習を行いました。</p> <p>《献立》 ○魚飯（サバの炊き込みご飯） ○なすのたたき ○味噌汁 ○野菜のハム巻き ○うさぎりんご</p>	取 組 内 容	<p>全校で収穫をした里芋・うるち米・サツマイモ使用し、里芋コロッケ・ちらし寿司・イモ天を作った。ここ2年ほどは、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、以前していた収穫祭と題した販売はできないため、注文販売をすることで協力や達成感、食べ物に感謝の心を、働く事の大切さなどを知る良い学習となっている。</p> <p>○サトイモコロッケ販売 【参加者】 全校児童（23名） 【実施内容】 低学年はサトイモを洗い・皮をはぎ、中学年は玉ねぎを切り・炒める、高学年は、形成・揚げ・パック詰めなどの作業を行ってくれました。</p> <p>○ちらし寿司 【参加者】 3年生（6名）5・6年生（10名） 【実施内容】 ちらし寿司の具を3年生が切り、5・6年生が具を混ぜたりパック詰めなどの作業を行った。</p> <p>○イモ天 【参加者】 1・2年生（7名）5・6年生（10名） イモ洗い・皮剥きを1・2年生が行い、5・6年生が衣付け・揚げ・パック詰めなどを行いました。</p>



提出 政令	高知県 安芸市 穴内小学校	名 府 道 市 町 村 名 指 定 団 体 ・ 企 業 名	名 府 道 市 町 村 名 指 定 団 体 ・ 企 業 名
取組 団 体 の 名 称	注文販売学習 ～サトイモコロッケ・ちらし寿司・イモ天～	取組 団 体 の 名 称	注文販売学習 ～サトイモコロッケ・ちらし寿司・イモ天～
実 施 時 期	令和4年11月9日・10日 ちらし寿司 ：令和4年11月16日・17日 イモ天 ：令和4年11月8日	実 施 時 期	令和4年11月9日・10日 ちらし寿司 ：令和4年11月16日・17日 イモ天 ：令和4年11月8日
取 組 内 容	<p>全校で収穫をした里芋・うるち米・サツマイモ使用し、里芋コロッケ・ちらし寿司・イモ天を作った。ここ2年ほどは、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、以前していた収穫祭と題した販売はできないため、注文販売をすることで協力や達成感、食べ物に感謝の心を、働く事の大切さなどを知る良い学習となっている。</p> <p>○サトイモコロッケ販売 【参加者】 全校児童（23名） 【実施内容】 低学年はサトイモを洗い・皮をはぎ、中学年は玉ねぎを切り・炒める、高学年は、形成・揚げ・パック詰めなどの作業を行ってくれました。</p> <p>○ちらし寿司 【参加者】 3年生（6名）5・6年生（10名） 【実施内容】 ちらし寿司の具を3年生が切り、5・6年生が具を混ぜたりパック詰めなどの作業を行った。</p> <p>○イモ天 【参加者】 1・2年生（7名）5・6年生（10名） イモ洗い・皮剥きを1・2年生が行い、5・6年生が衣付け・揚げ・パック詰めなどを行いました。</p>	取 組 内 容	<p>全校で収穫をした里芋・うるち米・サツマイモ使用し、里芋コロッケ・ちらし寿司・イモ天を作った。ここ2年ほどは、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、以前していた収穫祭と題した販売はできないため、注文販売をすることで協力や達成感、食べ物に感謝の心を、働く事の大切さなどを知る良い学習となっている。</p> <p>○サトイモコロッケ販売 【参加者】 全校児童（23名） 【実施内容】 低学年はサトイモを洗い・皮をはぎ、中学年は玉ねぎを切り・炒める、高学年は、形成・揚げ・パック詰めなどの作業を行ってくれました。</p> <p>○ちらし寿司 【参加者】 3年生（6名）5・6年生（10名） 【実施内容】 ちらし寿司の具を3年生が切り、5・6年生が具を混ぜたりパック詰めなどの作業を行った。</p> <p>○イモ天 【参加者】 1・2年生（7名）5・6年生（10名） イモ洗い・皮剥きを1・2年生が行い、5・6年生が衣付け・揚げ・パック詰めなどを行いました。</p>



提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	安芸市 清水ヶ丘中学校
取組の名称	道徳科と連携した取組 給食指導・給食掲示
実施時期	4月～12月
取組内容	<p>○道徳科と連携した取組 (ねらい) 給食センターで働く人の小中学生への思いを知る。 何のために働くのかを自分なりに考えるきっかけとする。</p> <p>(対象) 清水ヶ丘中学校1年生53名</p> <p>(内容) 道徳の授業後、給食センター見学を行う。(7月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調理風景の見学・調理道具や調理衣等の展示 ・栄養教諭より調理過程や工夫点についての説明 ・調理員からの手紙紹介 <p>見学後、振り返りを行い給食調理員へのお手紙を書く。</p> <p>○栄養教諭による給食指遊 (目的) 食に関する全体計画に沿った給食指導を行うことにより、よりよい食習慣定着を目指す。</p> <p>(内容) 給食指導を定期的に行う。</p> <p>○給食写真展示 (目的) 給食写真を掲示する事により、食への興味関心を持たせる。 (内容) 毎日の給食写真を掲示する。コメントを書くコーナーを設ける。</p> <p>※保健委員会活動と連携</p>



提出都道府県名 政令指定都市名	高知県
取組市町村名 取組団体・企業名	安芸市
取組の名称	給食センターの取組
実施時期	令和4年
取組内容	<p>○地域の食材を生かした献立提供の取組 毎月15日は「じゃこの日」、毎月17日は「なすの日」とし、安芸市の特産物を取り入れた献立を実施しています。「なすのたたき」や「ちりめんずし」は給食でも人気のメニューとして定着しています。</p> <p>○給食センターの見学 (目的) 給食を作る様子を見学して、毎日食べる給食が作られる過程や苦労を知り、作ってくれる人に対して、感謝する気持ちをもつ。</p> <p>(内容) ・調理風景の見学・調理道具や調理衣の展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭より調理過程や衛生面、思いなどを伝える ・運搬トラックの積み込み作業の見学 <p>●下山小学校 6月22日(水)1・2年生3名 ●土居小学校 10月13日(木)1年生14名 ●安芸第一小学校 10月21日(金)1年生25名 ●清水ヶ丘中学校 7月12日(火)1年1組27名 7月13日(水)1年2組26名</p> <p>※小学校は生活科、中学校は道徳の授業で、担任とT・T授業</p> <p>○栄養教諭による食育授業及び給食訪問指導 (目的) 食に関する全体計画に沿った給食指導及び食育授業を行うことにより、よりよい食習慣定着を目指す。</p> <p>(内容) 栄養教諭と連携し実態に応じて食育授業や給食指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食前15分(食に関する指導) ・給食準備(児童観察) ・一緒に給食を食べる(嗜好・量の適正を確認) ・担任、養護教諭等との意見交換 <p>※給食指導では、食事マナーや栄養素について等、各学校・学年の発達段階や実態にあわせた指導内容を行っています。(小学校5校、中学校2校)</p>

②食育月間以外の月の取組

2 2

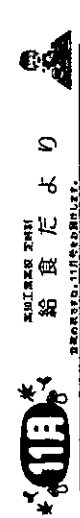
提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立一宮小学校
取組団体・企業名	日曜市給食
取組の名称	
実施時期	12月2日
取組内容	<p>高知市の追手門からまっすぐ東へ向かうと、毎週日曜日に日曜市が開かれています。朝の6時ごろからお昼の3時ごろまで、高知の人はもちろん、外からの観光客など、たくさんの方でにぎわっています。</p> <p>全国にほこれる魅力あふれる日曜市を味わってほしいと考え、社会の時間に高知市のくらしについて学んでいる3年生を対象に、日曜市給食を行うことにしました。</p> <p>給食の時間に、日曜市についてお話をし、この日だけの特別メニューを味わい、地域の魅力を再発見してほしいと伝えました。</p>
<p>「日曜市みたいでおいしかったです。」「日曜市にもう一度行きたいです。」などの感想があり、地域の魅力について考えてもらおうきっかけになったのではないかと思います。</p>	

食育月間以外の月の取組

2 3

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	南国市
取組市町村名	南国市立後免野田小学校
取組団体・企業名	J A高知県、株式会社 南国スタイル
取組の名称	漬物用大根の種まき及び収穫（2年生、栽培体験活動）
実施時期	令和4年9月27日（水） 令和4年12月15日（木）
取組内容	<p>【目的】 校区の上野田地区では、漬物用大根作りが盛んに行われていた。この地区で作られる大根は、漬物にすると独特の酸味を出します。また、風が良く通る立地であり、この風が漬物用の大根を干すのに適しています。しかし、今ではこの大根を作る農家はなくなり、南国スタイルが栽培を継承しています。大根の栽培活動を通して土などの自然にふれあうことで経験を豊かにし、地域の特産、食文化を知ることにし、郷土への愛着を深めることを目的に実施しています。</p> <p>【種まき体験】 ・説明後、手植え及び機械での種まき体験。</p>
<p>【収穫体験】 ・説明後、大根収穫・2本を束ねる・機械での洗浄・棚にかけて干す。</p>	
<p>1月の学校給食週中間中には、現在の3年生が2年生の時に収穫し、漬けた「後免野田小の漬物」が、市内全校に提供されます。（画像は、R3年度1月の給食）</p>	

提出都道府県市町村名	高知県 南国市
政令指定都市名	高知県立高知江の口特別支援学校高知大学医学部附属病院分校
取組団体・企業名	中学生は「成長スパート」の真っ最中!!
取組の名称	
実施時期	令和4年7月
取組内容	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇教科 総合的な学習の時間 ◇対象生徒 中学3年生 ◇目標 成長期の時期に必要な栄養を知り、栄養を意識した食事を摂ろう。 ◇活動内容 <ul style="list-style-type: none"> 中学生の時期は、身体も心も大きく成長する時期であることを確認した上で、以下の内容を学習しました。 ①毎日の生活のために必要なエネルギー <ul style="list-style-type: none"> ・生活のためのエネルギー・成長のためのエネルギー・運動で使うエネルギー（部活動などで活発に運動を行うとき…トレーニング時期としてより多くのエネルギーが必要） ②中学生に特に必要な栄養…カルシウムと鉄分 ・中学生は「成長スパート」の真っ最中!! ③食事の自己管理能力について ・自分の成長のために、どういった食事をしたらいいかしっかりと考えよう。 <p>【生徒の様子】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃よりあまり食事に関心のない生徒ですが、栄養の知識を得たいという気持ちは感じられました。特に、中学生の時期は心と体の両面から成長に大切な時期であることに納得した様子でした。「食事の自己管理能力」という言葉には、ややレベルの高さを感じたようでしたが、大人になる準備として必要なことであることは理解できました。 <p>【参考資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「日本人の食事摂取基準 2020年版」

提出都道府県市町村名	高知県																																																															
政令指定都市名	高知県立高知工業高等学校定時制																																																															
取組団体・企業名																																																																
取組の名称	旬の食材を使った給食メニューの周知																																																															
実施時期	11月																																																															
取組内容	<p>旬の食材を生かしたバランスの取れた食生活の啓発を行いました。給食メニューは学校ホームページに掲載し、生徒や保護者がスマートフォンから気楽に見ることができるようになっています。</p> <p>URL: http://www.kochinet.ed.jp/kochikogyo-h/m/teiji/post-27.html</p> <div style="text-align: center;">  <p>11月 給食たより</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>曜日</th> <th>給食メニュー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>火</td><td>ヤンニムチキン・揚げ出し豆腐・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>2</td><td>水</td><td>おひじき・お豆汁・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>4</td><td>金</td><td>カレーライス・サラダ・フルーツ</td></tr> <tr><td>7</td><td>月</td><td>チキンカツ・ポテトサラダ・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>8</td><td>火</td><td>豚肉生姜焼き・朝汗した豆腐・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>9</td><td>水</td><td>シーフードフライド・ポテト・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>10</td><td>木</td><td>うどん・ちくわのいすべ揚げ・玉団子・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>11</td><td>金</td><td>てんぷら・揚げ・あせち</td></tr> <tr><td>14</td><td>月</td><td>オムライス・和風ポテト・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>15</td><td>火</td><td>カレー・コロカケ・豆腐・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>16</td><td>水</td><td>筑前煮・揚げ・ポテト・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>17</td><td>木</td><td>豚のバチ焼き・じゃが芋の揚げ・あせち・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>18</td><td>金</td><td>揚げ・揚げ・あせち</td></tr> <tr><td>21</td><td>月</td><td>ずきねこ・豚・煮物の佃煮・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>22</td><td>火</td><td>焼肉・揚げ・スパイリヤ・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>24</td><td>木</td><td>揚げ・揚げ・おひじき・お豆汁・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>25</td><td>金</td><td>カレーライス・サラダ・フルーツ</td></tr> <tr><td>28</td><td>月</td><td>カレーライス・サラダ・フルーツ</td></tr> <tr><td>29</td><td>火</td><td>おでん・第四の卵・あせち・ご飯</td></tr> <tr><td>30</td><td>水</td><td>スコッチ・ポテト・あせち・ご飯</td></tr> </tbody> </table> <p>○ 給食により、置き換えられる場合があります。 ○ 火曜日は、給食が休みの日です。(休日の場合は10:20PM) ○ 急病等の際は、原則として前週の月一休まず。 緊急のパンクの場合は、急病の中で食べ直ししょう。 持ち出しは禁止です。</p>	日	曜日	給食メニュー	1	火	ヤンニムチキン・揚げ出し豆腐・あせち・ご飯	2	水	おひじき・お豆汁・あせち・ご飯	4	金	カレーライス・サラダ・フルーツ	7	月	チキンカツ・ポテトサラダ・あせち・ご飯	8	火	豚肉生姜焼き・朝汗した豆腐・あせち・ご飯	9	水	シーフードフライド・ポテト・あせち・ご飯	10	木	うどん・ちくわのいすべ揚げ・玉団子・あせち・ご飯	11	金	てんぷら・揚げ・あせち	14	月	オムライス・和風ポテト・あせち・ご飯	15	火	カレー・コロカケ・豆腐・あせち・ご飯	16	水	筑前煮・揚げ・ポテト・あせち・ご飯	17	木	豚のバチ焼き・じゃが芋の揚げ・あせち・あせち・ご飯	18	金	揚げ・揚げ・あせち	21	月	ずきねこ・豚・煮物の佃煮・あせち・ご飯	22	火	焼肉・揚げ・スパイリヤ・あせち・ご飯	24	木	揚げ・揚げ・おひじき・お豆汁・あせち・ご飯	25	金	カレーライス・サラダ・フルーツ	28	月	カレーライス・サラダ・フルーツ	29	火	おでん・第四の卵・あせち・ご飯	30	水	スコッチ・ポテト・あせち・ご飯
日	曜日	給食メニュー																																																														
1	火	ヤンニムチキン・揚げ出し豆腐・あせち・ご飯																																																														
2	水	おひじき・お豆汁・あせち・ご飯																																																														
4	金	カレーライス・サラダ・フルーツ																																																														
7	月	チキンカツ・ポテトサラダ・あせち・ご飯																																																														
8	火	豚肉生姜焼き・朝汗した豆腐・あせち・ご飯																																																														
9	水	シーフードフライド・ポテト・あせち・ご飯																																																														
10	木	うどん・ちくわのいすべ揚げ・玉団子・あせち・ご飯																																																														
11	金	てんぷら・揚げ・あせち																																																														
14	月	オムライス・和風ポテト・あせち・ご飯																																																														
15	火	カレー・コロカケ・豆腐・あせち・ご飯																																																														
16	水	筑前煮・揚げ・ポテト・あせち・ご飯																																																														
17	木	豚のバチ焼き・じゃが芋の揚げ・あせち・あせち・ご飯																																																														
18	金	揚げ・揚げ・あせち																																																														
21	月	ずきねこ・豚・煮物の佃煮・あせち・ご飯																																																														
22	火	焼肉・揚げ・スパイリヤ・あせち・ご飯																																																														
24	木	揚げ・揚げ・おひじき・お豆汁・あせち・ご飯																																																														
25	金	カレーライス・サラダ・フルーツ																																																														
28	月	カレーライス・サラダ・フルーツ																																																														
29	火	おでん・第四の卵・あせち・ご飯																																																														
30	水	スコッチ・ポテト・あせち・ご飯																																																														

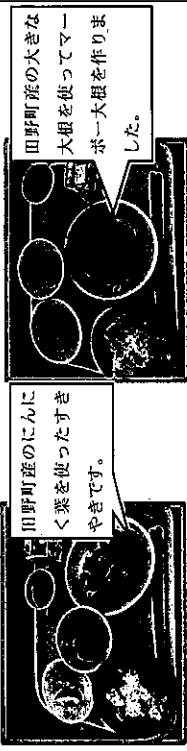
食育月間以外の月の取組



26

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	南国市・高知県立高知農業高等学校
取組市町村名	南国市・高知県立高知農業高等学校
取組団体・企業名	郷土料理講習会の実施、野菜料理講習会の実施予定 味噌加工実習の実施
取組の名称	郷土料理講習会 地域の農漁村女性グループ研究会の高知県の伝統的な郷土料理である皿鉢料理を教えていただくとともに郷土料理を伝承することの意義について学ぶ機会となりました。
実施時期	郷土料理講習会(1.1月2日)、味噌加工実習(1.2月2日) 野菜料理講習会(2月7日)
取組内容	<p>郷土料理講習会 地域の農漁村女性グループ研究会の高知県の伝統的な郷土料理である皿鉢料理を教えていただくとともに郷土料理を伝承することの意義について学ぶ機会となりました。</p> <p>味噌加工実習 地元の加工場を見学し、高知県産の大豆と米を使用し、味噌作りの工程や技術を学びました。味噌の栄養的価値や食卓に欠かせない調味料としての存在である味噌について、体感しながら学習しました。</p> <p>野菜料理講習会 地域の農家の方から、それぞれの農園で栽培されている野菜の特徴について説明を受け、家庭料理でも用いられる野菜料理を教わります。 栽培農家の方から直接野菜の特徴やその料理法を教えていただくことで、親しみを持って野菜にふれあうことができました。今後実生活でも各自が応用しながら調理できるように知識技術を身に付けられる機会となりました。</p>

食育月間以外の月の取組

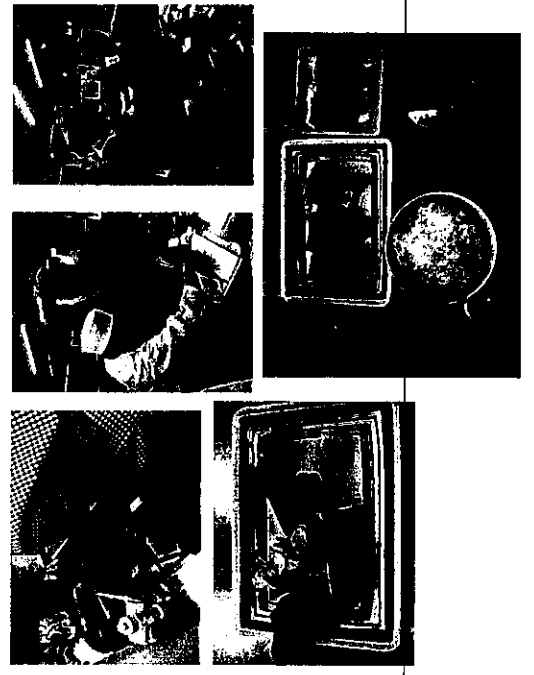
27

提出都道府県名	高知県						
政令指定都市名	田野町						
取組市町村名	高知県立山田特別支援学校田野分校						
取組団体・企業名	学校給食における地場産物の活用促進に向けて						
取組の名称	令和4年5月～						
実施時期	令和4年5月～						
取組内容	<p>【目的】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童生徒に地域でとれる農水産物を知ってもらい、自分たちの学校がある地域に愛着を持たせる。そして、生産者への感謝の気持ちを育み、給食の残食の低下へつなげる。 2. 学校と地域とのつながりを作る。 3. 地産地消の有効な手段であることから、地域の活性化に貢献する。 <p>【対象者】 全校児童生徒</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○5月：田野町の栄養教諭に「学校給食の物資管理について教えて欲しい。」と伝え、アポイントメントをとりました。 ○6月：田野町の栄養教諭に地域の現状や、地産地消型学校給食の組織づくりについて話を聞きました。 ○7月(夏休み)：地場産物を多く取り扱った道の駅に、学校給食に地場産物を使わせてもらえないか交渉しました。 ○9月(2学期)：毎週木・金曜日限定で地場産物の活用を開始しました。 <p>【地場産物の活用率(R4年11月時点)】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">地場産</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>9.57%</td> </tr> </table> <p>【地場産物を使った給食】</p> 	地場産		R3年度	0%	R4年度	9.57%
地場産							
R3年度	0%						
R4年度	9.57%						

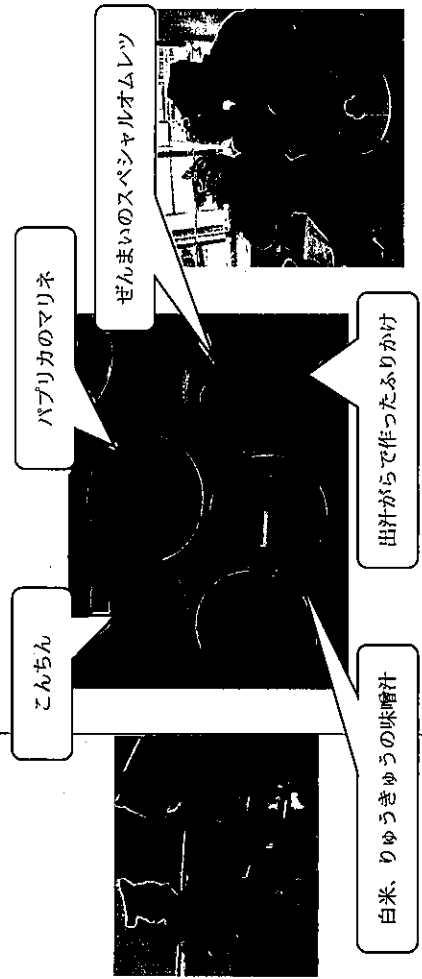
提出 政令	高知県 南国市立十市小学校 (高知ヤクルトによる出前授業)
取組 市町村名	南国市立十市小学校 (高知ヤクルトによる出前授業)
取組 団体・企業名	ウシ知育教室
取組 名称	
実施 時期	令和4年12月7日
取組 内容	<p>【目的】 「早ね、早おき、朝ごはん、朝うんち」をテーマに、健康のために、正しい食習慣・生活習慣を身につける。</p> <p>【対象者】 2年児童 (52名)</p> <p>【実施内容】 3時間目：2年2組 4時間目：2年1組 「ウシ知育教室」と題して、うんちの状態から、食べ物の栄養素を吸収する腸の大切さ、腸における乳酸菌の働きなどについて出前授業を実施していただきました。</p> <p>▼良いうんちは水に浮くのか？漂うのか？乳むのか？乳むの様子</p>  <p>▼ヤクルトマンといっしょに体操する様子</p> 

提出 政令	高知県 仁淀川町
取組 市町村名	仁淀川町
取組 団体・企業名	おはなし給食
取組 名称	
実施 時期	令和4年10月27日(木)～11月9日(水)
取組 内容	<p>「読書週間」に合わせて、児童生徒にいろいろな本にふれてほしいと思い、物語に登場する料理を給食で再現する「おはなし給食」を実施しました。実施前には給食だよりや掲示物でお知らせし、学校図書館や町図書館には「給食コーナー」を設置してもらいました。当日は、給食放送などで紹介し、実施後には給食の写真を入れた掲示物を作成し、各校に掲示しました。</p> <p>おはなし給食当日、玄関に掲示</p>  <p>おはなし給食実施後に配布したお便り</p>  <p>学校図書館のおはなし給食コーナー</p> <p>初めての試みでしたが、児童生徒は物語に登場する料理を楽しむ姿に味わってくれました。図書館ではおはなし給食に登場した本を借りる姿も見られました。</p>

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知県立須崎総合高等学校
取組市町村名	
取組団体・企業名	日本料理(和食)講習会
取組の名称	
実施時期	9月15日(木)
取組内容	<p>【日本料理(和食)講習会】</p> <p>地域で活躍している方を講師として招き、和食の基本を習得させること、さらに、通常の授業では学べない専門の技術(飾り切り等)を学ぶことで、料理の楽しさや今後の日本料理に関する技術向上につなげることを目的とし実施しました。</p> <p>・対象者 高知県立須崎総合高等学校 フードデザイン選択生 生徒 10名(2年生)</p> <p>・実施内容 地域で活躍している方を講師として招き、日本料理(和食)の基本である、だしの取り方や食材の下処理の仕方などを丁寧に教えていただきました。また、自分たちで鯖をさばくことで、食材への感謝の気持ちも生まれたようです。</p>

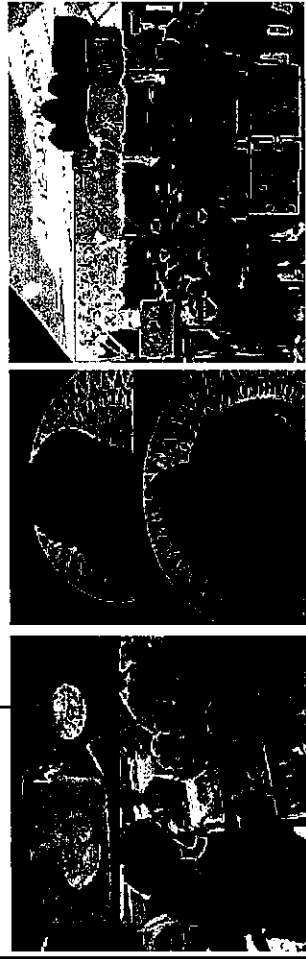


提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	大豊町
取組市町村名	
取組団体・企業名	郷土料理伝承講習会
取組の名称	
実施時期	令和4年12月13日(火)
取組内容	<p>5年生の家庭科の学習の一環として、大豊町の郷土料理について体験を通して学ぶと共に、郷土料理の保護に努める地域の方の存在を知り、地域の一員として自分のできることを考える機会としました。</p> <p>今回、大豊地区農漁村女性グループ研究会の皆さんにご指導いただき、安全に気を付けながら楽しく調理に取り組みることができました。包丁を使用して細かく野菜を切ったり、フライパンで油を熱し食材を炒めたりする際は見守ってくださり、児童自身が調理に直接携わる場面が多くありました。</p> <p>また、児童の振り返りからは、「ぜんまい」や「エゴマ」など、大豊町で生活をしていても、普段の食事ではなかなか取り入れることがない地域の特産品に触れることができ、良かったという意見がありました。「エゴマ」を使った「こんにち手モ手」については、年に1回学校給食で提供されますが、「給食で食べるよりも宅手モ手しておいしかった。」「ホットケーキみたいなのが作れた。」「など、郷土料理を更に身近に感じたいと思います。そして、調理を通して郷土料理を守り残していきたいという地域の方の思いを知ることができました。</p>



②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	高知県
取組市区町村名	高知市
取組団体・企業名	高知市立義務教育学校土佐山学舎
取組の名称	つながろう！土佐山の魅力～山の恵み再発見～（総合的な学習の時間）
実施時期	取組期間9月～12月 （考案：9月～10月、販売：10月29日、12月11日）
取組内容	<p>社会科で行う米作りの学習と関連させて、土佐山地域で米を栽培している方に協力をしてもらい、実際に米づくりを行いました。そして、そのお米を使って、土佐山地域の魅力をPRする取り組みを2回行いました。</p> <p>1 回目は、土佐山の中心部に位置する「ひだまり交差点BAL土佐山」で行われる「土佐山フェスティバル」で米粉を使ったスイーツを販売しました。販売にあたっては、龍馬情報ビジネス&フード専門学校（龍馬学園）に協力をいただきました。「ゆずのパウンドケーキ」と「いちごのカップケーキ」を商品化しました。メニュー考案の際には、土佐山の魅力をPRするということを意識して、地域で生産された「ゆずジャム」や「いちごジャム」を使ったスイーツになるようクラス全員で、話し合いを重ね、販売を行いました。</p> <p>2 回目は、高知県教育委員会主催の「早ね・早起き・朝ごはんブローラム」にて、おにぎりセットの販売を行いました。おにぎりセットの考案にあたっては、土佐山の魅力をPRするために、地域でとれた食材にこだわって商品開発を行いました。</p> <p>このように、食を通じて土佐山地域の活性化に取り組みだん継続をいかして、今後も地域の課題解決に向けて、探究的に取り組んでいく予定です。</p>

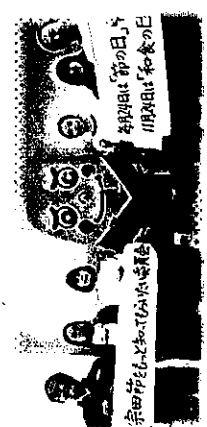



食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	高知県
取組市区町村名	高知県立中芸高等学校夜間部
取組団体・企業名	食育月間以外の取組（「和食の日」の啓発）
実施時期	11月（24日）
取組内容	<p>・献立表の中に「和食の日」の啓発文を挿入し、教室や食堂に掲示しました。</p> <p>（献立表の中の啓発文）</p> <p>11月24日は和食の日 「和食」は自然の恵みを生かす日本の食文化としてユネスコ無形文化遺産にも登録されています。給食でもご飯中心の配膳をすることが望ましいとされています。日本文化を未来に伝えていきましょう。</p> <p>（11月24日の給食） 魚のホイル焼き、小松菜ときのこの煮びたし、かきたま汁</p>




食育月間以外の月の取組

提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	土佐清水市
取組市町村名	宗田節関係業者からのメッセージ動画視聴
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	令和4年11月24日(木)
取組内容	<p>【目的】 和食の基本である出汁や、地元の特産品「宗田節」について知り、和食や郷土を愛する心を育むことを目的としました。</p> <p>【対象】 土佐清水市内全小中学校(小学校6校、中学校1校) 約670人</p> <p>【内容】 和食の日(11月24日)に合わせて、出汁をしっかり感じられるすまし汁を含む和食献立を学校給食で提供し、和食や出汁について学んでももらいました。毎年和食文化国民会議にいただいた和食に関するチラシを各家庭に配布し、情報提供を行っています。</p> <p>また、今年度は地元の宗田節関係業者で構成されている「宗田節をもっと知ってもらいたい委員会」に協力していただき、宗田節の特徴や、作り手の思いなどを簡単にまとめたメッセージ動画を作成しました。事前にグループアカウントでデータを共有し、和食の日当日に、タブレットを使用して各学校で視聴してもらいました。</p> <p>(動画の様子)</p> 

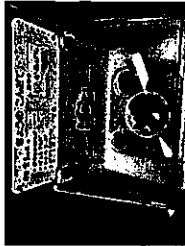
提出都道府県名	高知県
指令指定都市名	財団法人本山町農業公社
取組市町村名	
取組団体・企業名	
取組の名称	食と文化の秋祭り with 嶺北高校
実施時期	R4年10月22日
取組内容	<p>農業コースと商業コースのコラボ「A×C」で、「本山さくら市」を管轄する(財)本山町農業公社より、おにぎり弁当のおかずを作ってほしいという話があり、春巻きを作ることにしました。昨年の卒業生の春巻きのレシピをもとに農業コースの3年生10名が、3チームに分かれ嶺北産の素材を使って、フードデザイン的时间や放課後に商品開発を行いました。本山町農業公社の社員に3種類の春巻きの試食をしてもらい、「パブリカ入り春巻き」に決定。嶺北高校生がレシピを考案した春巻きとして「本山さくら市」で販売となり、準備していた50食は完売しました。</p> 

②食育月間以外の月の取組

<p>提出都道府市名 政令指定都市名 取組市町村名 取組団体・企業名 取組の名称</p>	<p>高知県 本山町立嶺北中学校（土佐本山学校給食センター） 「ぜんまい」について知ろう ～嶺北地域は日本一のぜんまいの産地～</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和4年9月22日</p>
<p>取組内容</p>	<p>【目的】児童・生徒が嶺北地域で採れる「ぜんまい」の味を知るとともに、地域で採られる食材の良さや「ぜんまい」の特徴や栄養などについて理解を深めることを目的に取り組みました。</p> <p>【対象校】嶺北中学校、本山小学校、吉野小学校、土佐町小中学校、嶺北高校 （土佐本山学校給食センター受配校）</p> <p>【取組内容】 ①学校給食献立の実施 ぜんまいは、「嶺北地域のぜんまいをもっと知ってほしい!」と、嶺北地域農林業振興連絡協議会から嶺北産のぜんまいを無償で提供していただきました。学校給食では、児童・生徒に人気のある「ビビンバ」にぜんまいを使用し、味わいました。</p> <p>②給食日よりによる啓発 嶺北地域は日本一のぜんまいの産地であることや高齢化に伴い、後継者が育たないため貴重なものになってきていること、手作業で時間をかけて「乾燥ぜんまい」が作られていることなどについて給食日よりで取り上げ、児童・生徒だけでなく、保護者の方にも知ってもらえるよう啓発を行いました。</p> <p>③「給食のお話」による啓発 嶺北地域では吉野川のきれいな水と雨が多い気候に恵まれ、ぜんまいがよく育つことやぜんまいを無償提供してくださった嶺北地域農林業振興連絡協議会の方の思いについて知らせました。</p> 

食育の日の取組

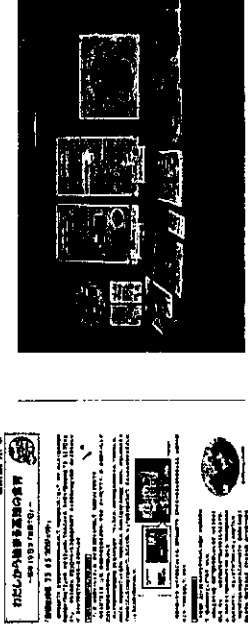
提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	宿毛市
取組市町村名	宿毛市立 きぼうが丘保育園
取組団体・企業名	「食育の日」
取組の名称	
実施時期	毎月19日
取組内容	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食を通じて宿毛市や高知県の良いところを知ってほしい！みんなで知ってほしい！ <p>【対象者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全園児 203名 <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産品を多く使い、兄弟と家庭で給食の話題ができることで、地域を知るきっかけになるよう、宿毛市立学校給食センターの献立をもとに、統一献立になるよう工夫しながら、毎月19日を「食育の日」として給食の提供をしています。 <p>【取組みを道じて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産品の紹介を書き出し、見てもらうことで子どもたちの間でも会話が生まれ、調理師や担任に「今日の〇〇してる！」と話しかけてくれるようになりました。ガラス張りの調理室なので、調理工程を見学に来てくれたクラスには、食材をみせたりしています。食材と工程を見ることで、食事の時間に子どもたちから「あれがこれなんだ～食べてみよう」に繋がりが、家でも親しみのある食材がでたときには、「家でも食べたよ！」と教えてくれます。 ・菜園活動で収穫した食材を「食育の日」に提供したときは、いつもよりクラスが活気づいて「私が採ったやつ」と、あちらこちらから声があがり、野菜が苦手な子どもも「美味しい！」と言いつつながら食べてくれました。夏は、トマト・ピーマン・スイカ、秋にはさつま芋をたくさん収穫しました。「家でも食べたい！」と言う子どももいて、興味を持って食事をする事ができていました。 ・食育活動を通じて食材への感謝の気持ちが育つように、今後も子どもたちと一緒に、活動に取り組んでいきたいと思っています。



食育の日の取組


提出都道府県名	高知県土佐清水市
政令指定都市名	土佐清水市食生活改善推進委員会
取組市町村名	食育イベントの開催
取組団体・企業名	
取組の名称	
実施時期	10月19日
取組内容	<p>目的：減塩、野菜摂取の啓発 参加者：地域住民（38人）</p> <p>食生活改善推進員の活動で、地元量販店に買い物に来た地域住民に声をかけ、「野菜350g当てクイズ」の参加を促し、1日に摂りたい野菜の量の確認をしてもらいました。また、野菜料理のレシピ、野菜摂取のリーフレット、減塩のパンフレット、宗田漬、野菜ジュースのセットを配布し、旬の野菜を使った献立の提案や、宗田漬で「だし」をとるなど、「食と健康」について啓発をしました。</p> <p>コロナウイルス感染症の流行中であり、試食などが行えず残念でしたが、参加した方からは「1日の野菜の量が分かってよかった。」「野菜がたりていないのがよくわかった。」「今年も（このイベントを）楽しみにしていた。」「野菜をいただく、食育活動を継続していくことの大切さを感じることができました。」</p>




提出 政令	高知県	高知県	高知県
取組 市町村名	高知市	高知市	高知市
取組 団体・企業名	食育だより「わたしから始まる高知の食育」による『毎月19日は食育の日』の啓発		
取組 名称			
実施 時期	毎月19日		
取組 内容	高知市役所内の食育関係部署で構成する「高知市食育推進委員会」が作成した、食育だより「わたしから始まる高知の食育」を毎月19日の「食育の日」に高知市ホームページ上で公開。『毎月19日は食育の日』の啓発とともに、各関係部署における食育の取組等を紹介している。 高知市ホームページ http://www.city.kochi.lg.jp/soshiki/37/syokuikudayori.html また、高知市役所本庁舎にある食堂との連携・協働により、店頭において、食育だよりの掲示を行っている。		
			

提出 政令	高知県	高知県	高知県
取組 市町村名	高知市	高知市	高知市
取組 団体・企業名	魚食普及活動		
取組 名称			
実施 時期	12月		
取組 内容	水産物外商室 ○小学校 12月19日佐川小学校 座学・調理実習(さばき体験・フライ)		

③食育の日の取組 5

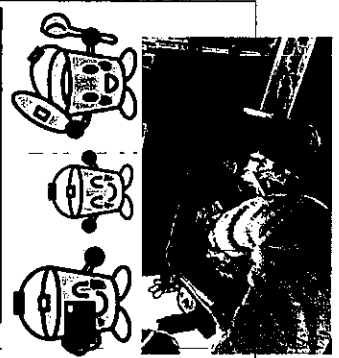
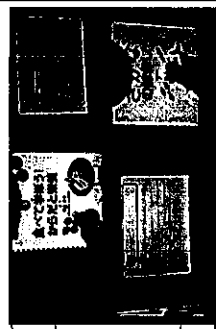
提出都道府県名	高知県
指定都市名	高知市
町村名	高知市立一宮小学校
企業名	給食指導
取組の名称	
実施時期	10月18日
取組内容	<p>給食の時間に、食育の日と合わせ、給食指導を行いました。電子黒板を使用し、パワーポイントで、旬の食べものについてや、どうして給食には毎日牛乳が出るのかをテーマにお話をしました。</p>  <p>給食を実施している期間ですが、声を出さず手を挙げて答えてもらったり、相違やジェスチャーで反応してもらったりなどし、感染予防に努めながら、給食指導を行うことができました。</p> <p>給食や地域の食文化について関心を育むことができるよう、今後も給食指導を継続して行っていききたいと思います。</p>

食育の日の取組 6

提出都道府県名	高知県
指定都市名	南国市
町村名	
企業名	かつおのわら焼き体験 (4年生)
取組の名称	
実施時期	令和4年10月19日(水)
取組内容	<p>○ 令和4年度 水産物食育事業 として実施</p>  <p>○ 目の前で鮓をさばいていただき、その鮓をわら焼きした。焼いた鮓を自分たちで切り、皿鉢に盛り付け試食。鮓をあまり食べなかった、という児童がこの体験をしてまた食べたいと思った、という感想や保護者からは体験する大切さを感じた、地元の伝統や風習にふれられることはとてもよいこと、高知の文化に誇りをもちおもしろいと感じてくれたらという感想もいただいた。今回の体験が郷土愛を育むきっかけになったように感じた。</p>

食育の日の取組

提出都道府県	高知県
指令指定都市名	高知市
取組市町村名	高知市立昭和小学校
取組団体・企業名	「食」の本を借りてキューちゃんしおりをもらおう！
取組の名称	
実施時期	11月19日
取組内容	<p>給食委員会と図書委員会がコラボして「食」の本を借りた人に給食委員会手作りのキューちゃん(高知市学校給食キャラクター)しおりをプレゼントした。</p> <p>特設コーナーもあり、給食委員会がおすすめの本にまつわる手作りのクイズを作成し、本の横にかざった。児童は興味深くクイズに挑戦したり料理の本を借りて食について理解を深めた。中には休みの日に、借りた本を使って料理をした児童もいた。</p>



食育の日の取組

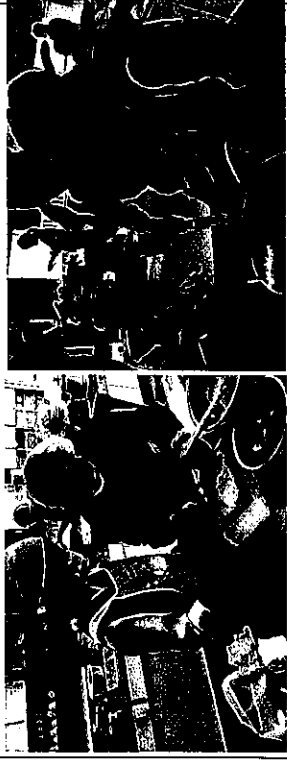
提出都道府県	高知県
指令指定都市名	仁淀川町
取組市町村名	
取組団体・企業名	田村かぶを給食で味わおう
取組の名称	
実施時期	令和4年12月15日(木)
取組内容	<p>仁淀川町内の小中学校3校が栽培した田村かぶを給食で提供しました。田村かぶは、仁淀川町田村地区に古くから伝わる伝統野菜で、酢の物やすき焼きとして昔から食べられてきました。今回は昨年度好評だった「田村かぶのすき焼き風」を提供しました。</p> <p>当日は、栽培活動に携わっていたいただいた野菜ソムリエと食育ボランティアの方から、田村かぶについてのお話もあり、児童生徒は自分たちで育てた田村かぶを味わって食べていました。また、給食放送や掲示物、給食だよりを通して、町内すべての学校に伝統野菜の田村かぶのこと、児童生徒が栽培したものであることを知らせました。</p> <p>《目的》 地域に古くから伝わる伝統野菜の栽培活動を通して、自分たちのふるさとや地域に伝わる食文化に興味関心をもつ。</p> <p>《対象者》 仁淀川町内の児童生徒 (207名)</p> <p>《献立》 ・ご飯 ・牛乳 ・田村かぶのすき焼き風蓋 (かぶ葉も使用) ・ほうれん草のいろどり和え ・みかん</p>



今回の活動を通して、自分たちが栽培・収穫したかぶを給食で食べたことで、食べ物の大切さや残さず食べようという気持ちを育むことにもつながったと思います。

食育の日の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	津野町
取組市町村名	津野町立東津野中学校
取組団体・企業名	皿鉢料理作り体験
取組の名称	
実施時期	令和4年11月2日(火)
取組内容	<p>対象：中学1年生14名、講師：婦人会6名</p> <p>本校では、全学年が総合的な学習の時間「TSUNOYAMA PROJECT」で地域学習に取り組んでいます。2学期は、地域の伝統芸能である津野山古式神楽について探究活動を行い、皿鉢料理作り体験は学習の一環として1年生が取り組みました。</p> <p>神楽は各地域の神祭で五穀豊稔、無病息災を祈願して奉納されます。その神祭では、神祇と共に同じ料理を食するという意味を込めて、皿鉢料理を作り神社や各家庭で振る舞われてきました。</p> <p>この体験は、津野町婦人会にお世話になり毎年実施していますが、昨年に引き続き密にならないように2グループに分かれての体験です。料理体験では、さば寿司やのり巻きなどを作り、りゅうきゅうの酢物などのくずし物(※)作り、果物や羊羹の飾り切りを体験し各自の皿に盛り付けました。教室では、皿鉢料理について学習して庭や野山の草花を生ける体験です。郷土料理である皿鉢料理ですが家庭で作ることが減り、ほとんどの生徒は初めての経験です。皿鉢に盛り付け合って食べることは出来ませんでした。皿鉢料理作りの大変さを知るとともに、受け継いで行くべき料理と認識できる体験となっています。</p> <p>※くずし物は寿司以外の副食にあたる料理</p>



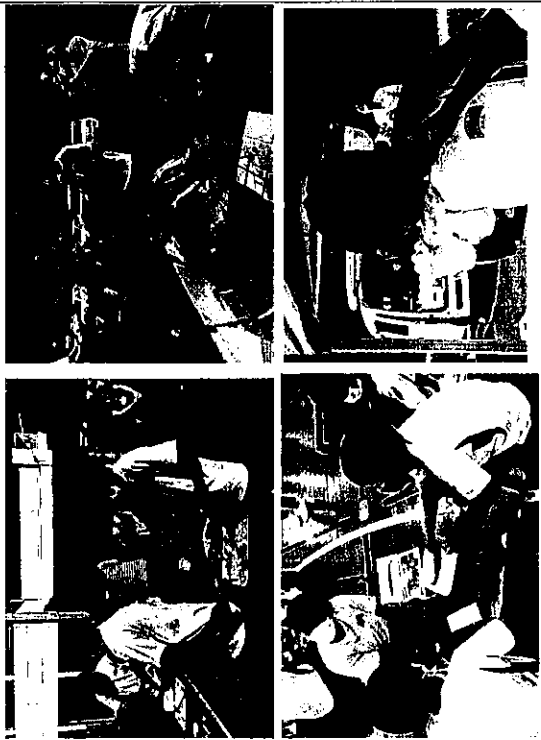
食育の日の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	高知須崎総合高等学校
取組市町村名	
取組団体・企業名	食育講座
取組の名称	
実施時期	9月12日(月) 9月13日(火)
取組内容	<p>【食育講座】</p> <p>これから親元を離れ、自立していくにあたり、健康管理を自分自身でしていくか、なければならぬことを認識させ、食生活について考えてもらう機会とすることを目的とし、実施しました。</p> <p>・対象者 高知須崎総合高等学校 フードデザイン選抜生 2年生 10名 3年生 16名</p> <p>・実施内容 須崎市健康推進課の管理栄養士さんと須崎市食生活改善推進協議会の皆さんから、朝食の大切さや、1日に推奨される野菜摂取量の1/3を摂取できるメニューを教えていただきました。生徒たちは食への関心がさらに高まったようです。</p>



食育の日の取組

提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	津野町
取組市町村名	津野町立東津野中学校
取組団体・企業名	水産物食育推進事業
取組の名称	
実施時期	令和4年10月4日(火)
取組内容	<p>対象：中学3年生19名 内容 あゆの炭焼き体験</p> <p>本校校区には四万十川源流点があり清流は淡水生物がたくさん生息しており、夏は川に釣り竿を持つ人の姿をよく見かけます。</p> <p>生徒は家庭の食事で魚を食べる機会が少ない生徒も多く、ほとんどの生徒は魚を捌いたり料理したりの経験はありません。特に川魚は身近に獲る人がいない生徒は、ほとんど食べる機会がないため食べたいけれど、調理が難しいという生徒がいます。そこで、本年度は地域で獲れる川魚について興味を持って欲しいと思い計画しました。</p> <p>鮎に串を刺した後、座学では実際の鮎に触れながらヒシの特徵など生体について詳しく知ることが出来ました。そして、焼き上がった鮎を口にしたら瞬間「うまっ」「初めて食べたけど美味しい」などの声が聞こえ、ほとんどの生徒は1尾を食べたり、お代わりする生徒も多くなりました。</p> <p>食べず嫌いな、食べる機会がない生徒が多かったですが、今回の体験で地域の川に生息する鮎をより身近に感じる事が出来た体験になりました。</p>



③食育の日の取組

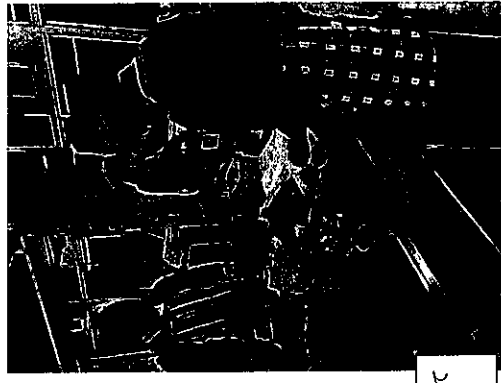
提出都道府県名	高知県
政令指定都市名	
取組市町村名	
取組団体・企業名	食品ロスへの取組
取組の名称	
実施時期	12月21日
取組内容	<p>家庭クラブの活動として、生徒が残した牛乳6本を使って、クリームシチューを作りました。材料のジャガイモは、農業コースで販売できないものももらい、プロコローは、廃棄される部分を少なくするために、軸の部分も使いました。</p> <p>煮込む際は、時短になるように野菜は美味しく食べられる範囲で小さく切り、水はかわず、野菜の水分と牛乳だけで煮込み、エコクッキングを目標しました。味も美味しく頂くことができました。</p>



市販のルーは使わないので、小麦粉がだまにならないように混ぜています。



じゃがいもは、さいの目切りにしています。



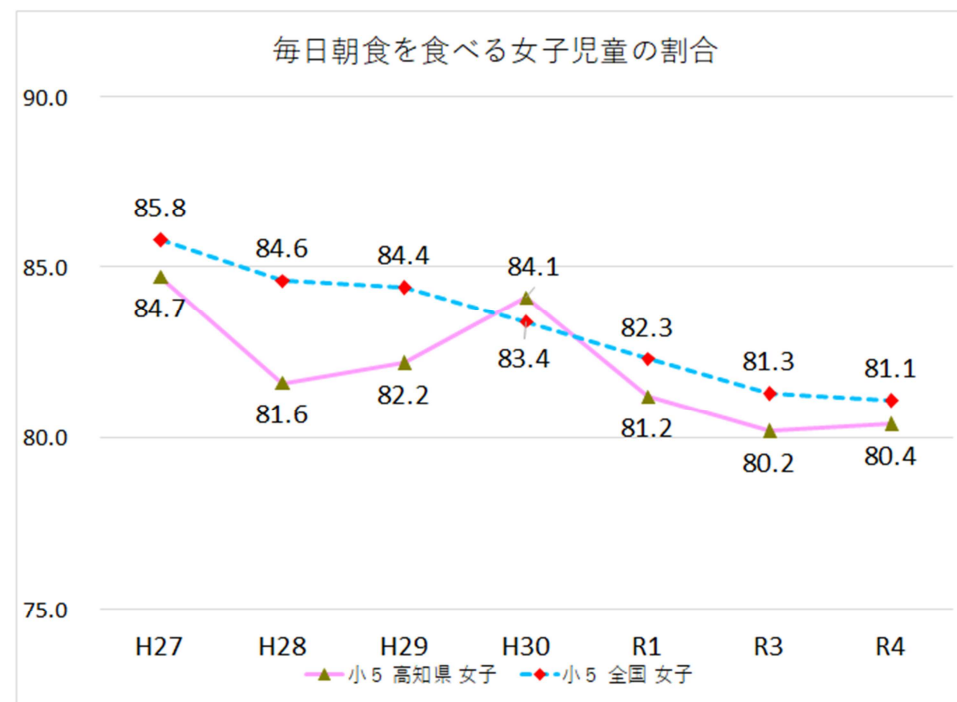
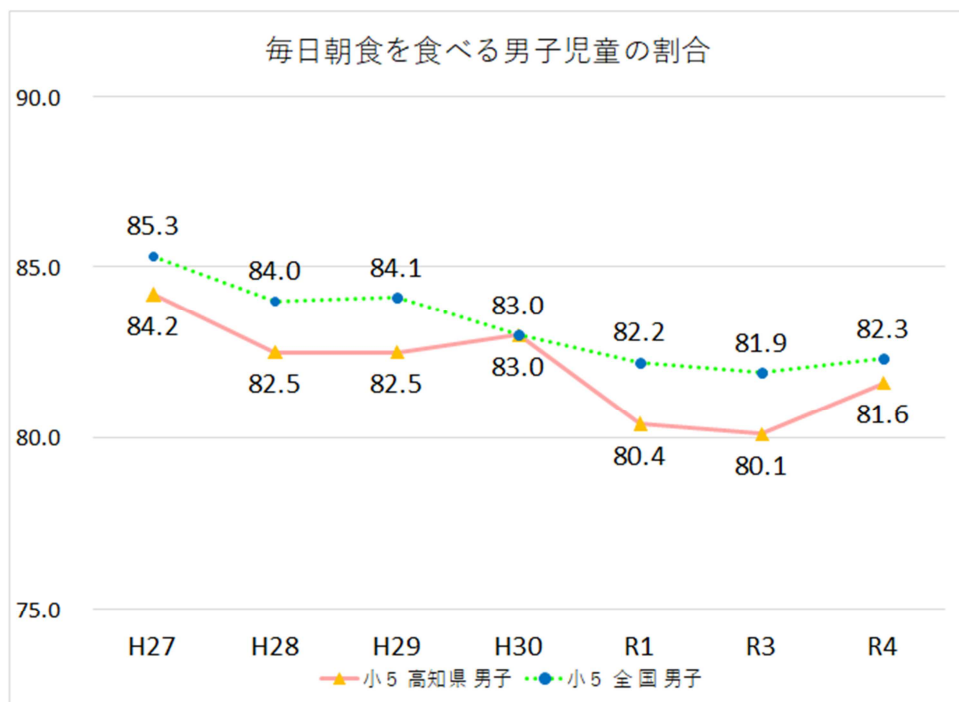
朝食摂取率推移 (H27～R4)

出典：全国体力・運動能力、運動習慣等調査（文部科学省）

※R2 は調査無し

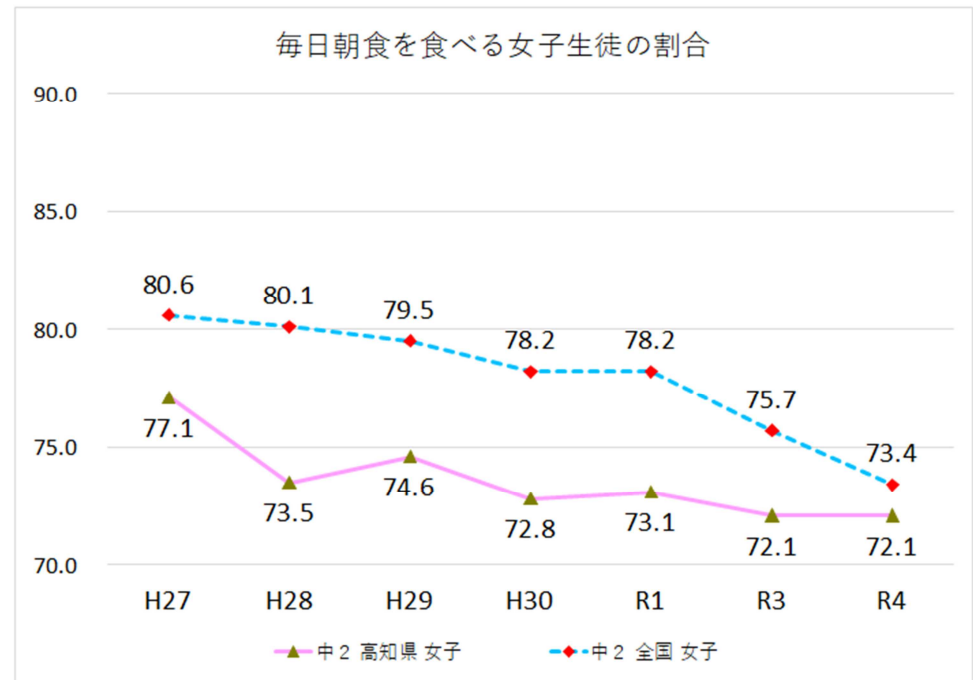
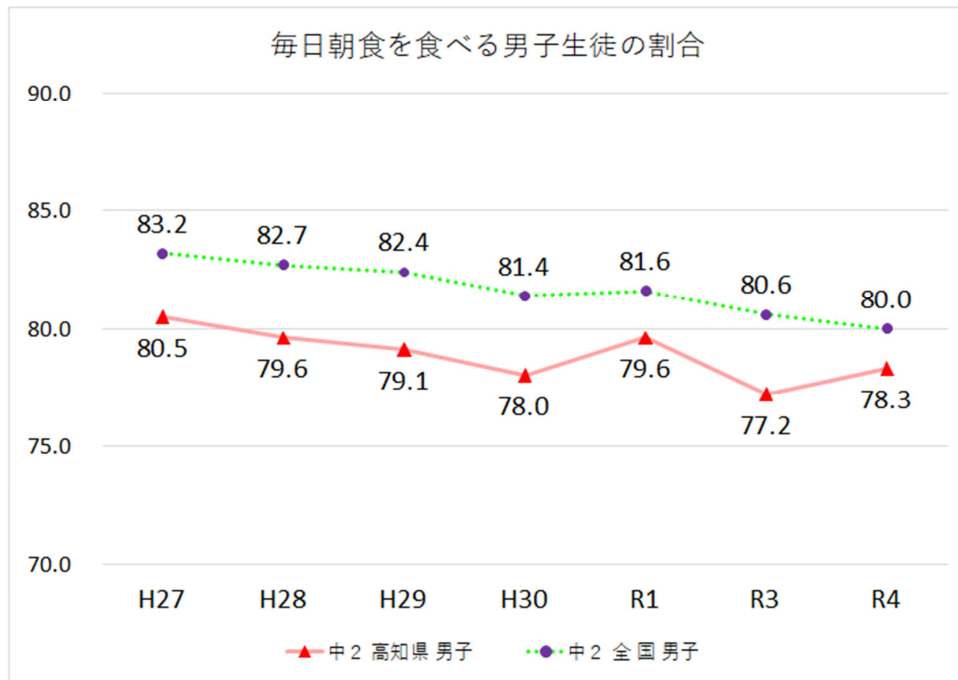
【朝食を毎日食べている】			H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
小5	高知県	男子	84.2	82.5	82.5	83.0	80.4	80.1	81.6
	全国	男子	85.3	84.0	84.1	83.0	82.2	81.9	82.3

【朝食を毎日食べている】			H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
小5	高知県	女子	84.7	81.6	82.2	84.1	81.2	80.2	80.4
小5	全国	女子	85.8	84.6	84.4	83.4	82.3	81.3	81.1



【朝食を毎日食べている】			H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
中2	高知県	男子	80.5	79.6	79.1	78.0	79.6	77.2	78.3
	全国	男子	83.2	82.7	82.4	81.4	81.6	80.6	80.0

【朝食を毎日食べている】			H27	H28	H29	H30	R1	R3	R4
中2	高知県	女子	77.1	73.5	74.6	72.8	73.1	72.1	72.1
	全国	女子	80.6	80.1	79.5	78.2	78.2	75.7	73.4



- ・全国平均と同じ、もしくは上回ったのは、平成30年度の小学校男女だけとなっている。
- ・それ以外は全国平均には届いていないが、朝食摂取率の全国平均は徐々に下がってきており、高知県は今年度上昇していることで、全国平均との差が少なくなってきた。
- ・高知県学校栄養士会の調べでは、朝食を食べない理由は小学校中学校の男女ともに「時間がない」が1位となっており早寝早起きと合わせた生活リズム全般の指導が必要である。

第 4 期高知県食育推進計画策定スケジュール

時期	内 容
4月	令和 4 年 高知県県 民健康・ 栄養調査 分析
5月	
6月	
7月	第1回協議会 ・第3期計画の評価 ・第4期計画の方向性・骨子案
8月	
9月	
10月	第2回協議会 ・第4期計画原案
11月	
12月	
1月	パブリックコメント
2月	第3回協議会 ・第4期計画承認
3月	

県議会報告